

年報

令和6年度

愛媛県歴史文化博物館

目 次

I. 令和6年度の歴史文化博物館の事業

1. 展示

(1) 常設展示	3
(2) 企画展示	
① 特別展「原田治 展「かわいい」の発見 Osamu Harada: Finding "KAWAII"」	6
② 特別展「サンリオデザイナー展 サンリオキャラクター 誕生のプロセスを大公開！」	7
③ 特別展「開館30周年記念 国絵図の世界～甦る正保伊 予国絵図～」	8
④ 特別展「宇和海のくらしと景観」	13
⑤ テーマ展「愛媛の祭りと年中行事」	19
⑥ テーマ展「松山外環状道路と遺跡の調査－松山平野 西部の遺跡－」	22
⑦ テーマ展「西南四国の中世社会と公家」	25
⑧ テーマ展「おひなさま」	30

2. 資料の収集・整理・保存

(1) 資料の収集	32
(2) 資料の整理	32
(3) 資料の保存管理	34
(4) 資料画像の公開	34
(5) 「えひめの歴史文化モノ語り」のアーカイブの公開	34

3. 調査研究

(1) 個別調査研究テーマ	35
(2) 資料調査	36
(3) 「研究紀要」の刊行	36
(4) 刊行物等への執筆・発表等	37
(5) 他機関との共同調査研究・委員等委嘱	39

4. 教育普及活動

(1) 歴史文化講座の開催	40
(2) 講演会の開催	42
(3) 講師の派遣等	42
(4) 博物館資料の貸出・特別利用	44
(5) れきハコ	49
(6) 学校教育との連携	49
① 令和6年度来館学校一覧	49
② 平和学習	52
③ 出前授業	52
④ 「教員のための博物館の日2024」の実施	53
(7) 「こども歴史館」の運営	53
(8) 誘客イベントの実施	54
(9) 開館記念日のイベント	55
(10) 「えひめ生涯学習夢まつり」への参加	55
(11) 「歴博だより」の刊行	55
(12) 「博物館友の会」の育成・支援	55

5. 生涯学習関連その他	
(1) 「コミュニティ・カレッジ」の開催支援	57
(2) 図書室の整備・運営	58
(3) ボランティア活動の推進	58
(4) 博物館実習等の受入	58
6. 博物館運営事業推進基金	60

II. 関係資料データ

1. 沿革とあゆみ	61
2. 施設の概要	
(1) 平面図	66
(2) 施設面積	67
(3) 施設整備費	68
(4) 建物	68
(5) 設備	68
(6) 大規模修繕	69
3. 博物館の機能	70
4. 博物館の管理・事業運営費	71
5. 刊行物等	72
6. 利用状況	
(1) 有料観覧者と観覧料収入の推移	73
(2) 入館者数の推移	74
(3) 特別展・企画展開催実績	75
(4) 団体観覧状況	76
(5) 令和6年度の来館団体	77
(6) 施設利用(貸館)状況	80
(7) 図書室利用状況	81
7. 組織及び職員構成	
(1) 組織図	81
(2) 職員名簿	81
(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会	82
8. 愛媛県歴史文化博物館中期運営計画	83
9. 関係法規(令和6年度適用関係法規)	
(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例	89
(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則	95
(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程	97
(4) 愛媛県歴史文化博物館事業推進基金条例	101

I. 令和6年度の歴史文化博物館の事業

1. 展示

(1) 常設展示

歴史展示室4室、民俗展示室3室等を使って、愛媛の歴史文化を編年史的、総括的に紹介しており、年2回程度、展示替えを行っている。

■歴史展示

・歴史展示室1（原始・古代）

瀬戸内海がまだ陸地であった旧石器時代から、藤原純友の乱が起った平安時代までの愛媛に住んだ人々の暮らしを、県内各地の遺跡や出土品などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のあけぼの	瀬戸内海の形成と愛媛県最古の人々
	縄文時代の人々の生活
	弥生時代の人々の生活
	大和朝廷と伊予
	伊予の律令制度
	古代信仰の広がり
	瀬戸内海舟運と藤原純友の乱

スポット展として「松山外環状道路空港線開通記念、松山外環状道路と遺跡の調査」「縄文だけじゃない～いろいろある！縄文土器の文様～」「くちばし状礫器ってナンダ？」を実施した。

・歴史展示室2（中世）

平安時代末期から戦国時代までの河野氏をはじめとする武士の動向や、瀬戸内海を舞台にした海賊衆の活躍、荘園に生きた人々の暮らしなどを、中央政権との関係を示す文書や絵巻などにより紹介している。

大項目	中項目
中世武家社会下の伊予	鎌倉時代の伊予
	中世の人々の生活
	鎌倉仏教をになう人々
	室町時代の伊予
	伊予の水軍

テーマ展・館外貸出等における資料利用に伴い、「室町時代の伊予」のコーナーで文書等の展示替えを行った。

・歴史展示室3（近世）

安土桃山時代から江戸時代までの伊予八藩の動静や、安定した時代に生きた伊予の人々の暮らしを、城郭・住居模型や絵図・文書などにより紹介している。

大項目	中項目
幕藩体制下の伊予	太平に向かう伊予
	伊予八藩
	幕藩体制下の人々の生活
	近世の交通
	伊予の学問
	幕末の伊予

導入部における甲冑などの展示替えのほか、「参勤交代」をテーマにした特集展示を実施した。

・歴史展示室4（近・現代）

明治時代から現代までの愛媛の歩みを、明治以降の諸政策に関する行政文書や出版物、近代化した人々のくらしを示す市内電車や大街道の復元などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛県の誕生と歩み	愛媛県の誕生
	明治の愛媛
	愛媛の大正デモクラシー
	近代化した人々のくらし
	昭和期の愛媛

コーナー展示「牧野富太郎と日野富三郎の交流」や戦前の街並みを写した絵葉書を新たに展示するとともに、年度末には「昭和初期の台所」を「灯火管制の町屋」の再現に展示替えした。

■民俗展示

・民俗展示室1

愛媛の民俗に関する情報を提供するとともに、愛媛県内の祭りや芸能を、実物の祭礼屋台や神輿、衣装とともに、臨場感あふれる映像などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛の民俗	愛媛の民俗
	民俗情報センター
	愛媛の祭りと芸能
	愛媛の郷土芸能

・民俗展示室2

昭和初期の愛媛の「海」「里」「山」における人々のくらしを、原寸復元した民家や様々な生活道具、集落の模型などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のくらし	海のくらし
	里のくらし
	山のくらし
	川とくらし

海・里・山の家において、季節（春夏・お正月）に応じた食事模型他の展示替えを行った。

・民俗展示室3

四国遍路の歴史や民俗を、遍路道標や案内記などの出版物、遍路の装束とともに、弘法大師にまつわる伝説や八十八ヶ所の札所の映像などにより紹介している。

大項目	中項目
四国遍路	四国遍路の歴史と民俗
	弘法大師
	八十八ヶ所札所

江戸時代の四国徳礼絵図、明治期の四国霊場豫州太山寺全図、太山寺参道の遍路宿（井筒屋）関係資料などの展示替えを行った。

■音声ガイド「えひめ歴博ナビ」の運用

常設展を楽しんでいただくために、スマートフォン等でより詳しい解説文を文字と音声で視聴できる音声ガイド「えひめ歴博ナビ」の制作を行い、令和3年4月1日から運用を開始している。

- ・日本語・英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語（ハングル）に対応 70件
- ・各言語のテキスト表示

【令和6年度利用数：1143件】

■ 新常設展示

- ・「和紙彫塑による弘法大師空海の世界 密●空と海—内海清美展」

会場：新常設展示室



高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家・内海清美氏の作品「密●空と海」の展示。世界的に誇ることのできる地域資源「四国遍路文化」の根底である空海の生涯を和紙人形群で表現しており、和紙人形には大洲和紙や川之江手漉き和紙を使用している。また、音響や最新LEDを使用することで魅力的な展示空間を演出している。平成30年9月からは四国の場面を中心に生涯を紹介するダイジェスト版を紹介している。

○PR動画の公開

令和3年度に制作した本展のPR動画を講座、イベント等で上映した。

- ・企画展「西南四国の中世社会と公家」開催館での上映

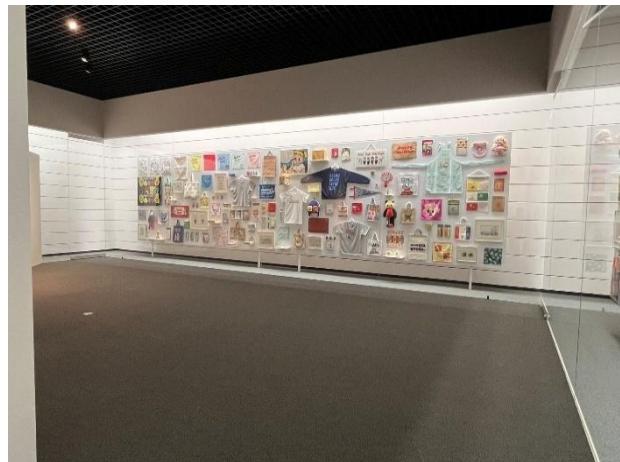
日時:令和7年2月28日(金)～5月6日(火)

場所:高知県立歴史民俗資料館

(2)企画展示

①特別展「原田治 展「かわいい」の発見 Osamu Harada: Finding "KAWAII"」

	名 称	原田治 展「かわいい」の発見 Osamu Harada: Finding "KAWAII"
	期 間	令和6年4月20日（土）～6月16日（日）（開催日数：50日）
	会 場	企画展示室、文書展示室、考古展示室
	観覧者数	8,121人
	趣 旨	<p>1970年代後半から90年代にかけて、女子中高生を中心に爆発的な人気を博した「OSAMU GOODS（オサムグッズ）」の生みの親、原田治。50-60年代のアメリカのコミックやTVアニメ、ポップアートなどから影響を受けたイラストレーション——とりわけ、簡潔な描線と爽やかな色彩で描かれたキャラクターたちは、その後の日本の“かわいい”文化に多大な影響を与えました。</p> <p>没後初の全国巡回展となる本展では、イラストレーターとして活躍する端緒となった、1970年代「an・an」の仕事をはじめとして広告・出版・各種グッズなど多分野にわたる作品を中心に、幼少期から20代前半の初期資料やエッセイ集「ぼくの美術帖」関連資料も交えて展示し、時代を超えて愛される原田治の全貌を紹介しました。</p>
主催等	主 催 愛媛県歴史文化博物館 協 力 コージー本舗、トムズボックス、パレットクラブ 企画協力 世田谷文学館 企画制作 コスマーチャンダイズィング 会場設計 五十嵐瑠衣 アートディレクション 服部一成 後 援 愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや	



関連事業	■歴博deスタンプあつめ！ ■キラキラ“KAWAII”キーホルダーをつくろう！ ■シルクスクリーンde “KAWAII”ハンカチをつくろう！ ■砥部焼・絵付け体験お皿に“KAWAII”を描いてみよう！

②特別展「サンリオデザイナー展 サンリオキャラクター誕生のプロセスを大公開！」

 <p>サンリオデザイナー展 ～サンリオキャラクター誕生のプロセスを大公開！～</p> <p>ファンに寄り添うカワイイデザインのセオリー</p> <p>7月20日(土)～9月23日(月・振休)</p> <p>愛媛県歴史文化博物館</p>	名 称	サンリオデザイナー展 サンリオキャラクター誕生のプロセスを大公開！
	期 間	令和6年7月20日（土）～9月23日（月・振休）（開催日数：62日）
	会 場	企画展示室、文書展示室、考古展示室
	観覧者数	19,996人
	趣 旨	<p>サンリオは1960年の創業以来450を超えるキャラクターを生み出してきました。その中には、ハローキティのように50年近く活躍している大人気のキャラクターもいます。そんなヒットキャラクターをサンリオはどうやって作ってきたのでしょうか？</p> <p>本展覧会では、はじめて制作サイドに焦点を当て、初期のデザイン原画や制作秘話、グッズなどの貴重な資料を展示し、サンリオキャラクターの変遷をたどりながら、長く愛され続けているヒミツを探りました。</p>
主催等	主 催	愛媛県歴史文化博物館
	企画制作	株式会社サンリオ
	後 援	愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや



関連事業	<ul style="list-style-type: none"> ■サンリオキャラクターがれきはくに遊びにくるよ！ ■ギャラリートーク ■カフェワゴン サンリオクレープ号 ■ポムポムプリンの素焼きペイント
------	--

③特別展「開館30周年記念 国絵図の世界～甦る正保伊予国絵図～」

	名 称	開館30周年記念 国絵図の世界～甦る正保伊予国絵図～
	期 間	令和6年10月19日（土）～令和6年11月24日（日）（開催日数：32日）
会 場	企画展示室	
観覧者数	5,754人	
趣 旨	<p>江戸幕府は、全国の諸大名に命じて一国ごとの国絵図を作製し、その内容が古くなると改訂を重ねました。幕府が収納した国絵図は、最後に作られた天保国絵図を除くとほとんど残っていませんが、国元の大名が幕府に提出した控えや写しとして国絵図が伝わる例も少なからずあります。</p> <p>当館が収蔵する正保伊予国絵図もそうした一枚で、松山藩が正保国絵図を作製した際に控図として手元に保管していたものと考えられます。絵図は折り目部分の負荷が大きく、2つに分断していたほか、紙の継ぎ目部分の糊がはがれ、全体にカビや激しいシワも生じており、安全に展示ができる状態となっていました。そこで令和4～5年度の2年間をかけて、住友財団の一部助成を受けて、修理工房 宰匠 株式会社に委託して修復を行い、正保伊予国絵図は甦りました。</p> <p>本展では、国絵図の中でも最大級の大きさとされる縦7m48cm、横7m50cmの正保伊予国絵図を初公開しました。最先端の技術による修復の過程を紹介するとともに、展示と合わせて公開される高精細画像を用いて、街道・海路などの交通情報や古城・名所旧跡などの絵図の描写に注目しました。また、幕府巡見使への対応として提出された寛永国絵図をはじめ、元禄、天保の各時期の国絵図についてもあわせて展示しました。</p>	
主催等	主 催	愛媛県歴史文化博物館
	後 援	愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・NHK松山放送局・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや



関連事業

■開館30周年記念シンポジウム

国絵図の世界～甦る正保伊予国絵図～

日 時：2024年10月27日（日） 13：00～15：40

プログラム：

講 演「江戸時代の地図 国絵図を中心に」

上杉 和央氏（京都府立大学 准教授）

報告1 「正保伊予国絵図の修復」

竹上 幸宏氏（修理工房 宰匠 常務取締役）

報告2 「正保伊予国絵図について」

井上 淳（当館 学芸課長）

■関連講座

①2024年10月20日（日） 13：30～15：00

伊予国絵図を読み解く

井上 淳（当館 学芸課長）

②2024年11月2日（土） 13：30～15：00

国絵図を楽しむ

袖山 俊夫氏（伊予史談会 副会長）

③2024年11月17日（日） 13：30～15：00

国絵図はいかにしてつくられたのか

佐藤 賢一氏（電気通信大学 教授）

■関連ワークショップ

会期中の土曜・日曜・祝日 10：00～11：30／13：00～15：30

「ビー玉迷路をつくろう」「扇形レジンのアクセサリーをつくろう」「国絵図ポーチをつくろう」

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵者等
	ごあいさつパネル	
寛永国絵図	寛永国絵図	
	寛永伊予国絵図（大洲藩加藤家伝来）	個人・大洲市立博物館保管
	寛永伊予国絵図（南葵文庫）【出力展示】	東京大学附属図書館
	徳川秀忠領知判物（加藤嘉明宛）	当館
	加藤・藤堂領知協定写	西条市立小松温芳図書館
	風早郡 寛永伊予国絵図（大洲藩加藤家伝来）【出力展示】	個人・大洲市立博物館保管
	越智郡の島嶼部 寛永伊予国絵図（南葵文庫）【出力展示】	東京大学附属図書館蔵
	六十余州図 伊予国絵図（池田家文庫）【出力展示】	岡山大学附属図書館
	寛永伊予国絵図	当館
	日本図【出力展示】（蓮池文庫）	佐賀県立図書館
正保国絵図の修復	正保国絵図の修復	
	修復前の正保伊予国絵図【写真3枚】	
	修復前と修復後の対比 カビ汚れ修理【写真2枚】	
	修復前と修復後の対比 虫損と欠損の修理【写真2枚】	
	修復前と修復後の対比 裏打ち層の糊浮きの修理【写真2枚】	
	修復前と修復後の対比 本紙断裂部分の修理【写真2枚】	
	正保伊予国絵図の修理工程 1. 修理前調査【写真】	
	正保伊予国絵図の修理工程 2. 剥落止め【写真】	
	正保伊予国絵図の修理工程 3. 解体【写真】	
	正保伊予国絵図の修理工程 4-1. 汚れの除去【写真】	
	正保伊予国絵図の修理工程 4-2. 汚れを吸着した吸収紙【写真】	
	正保伊予国絵図の修理工程 5. 表打ち【写真】	
	正保伊予国絵図の修理工程 6. 肌裏紙の除去【写真】	
	正保伊予国絵図の修理工程 7. 補修【写真】	
正保国絵図	正保国絵図	
	正保伊予国絵図裏打紙墨書	当館
	本紙料紙拡大写真 極（200倍）【写真】	
	正保伊予国絵図の本紙継ぎ【写真】	
	正保伊予国絵図	当館
	正保伊予国絵図の作製年代【写真2枚】	
	特徴的な描写 付箋による村の変化【写真2枚】	
	特徴的な描写 貼紙による村の変化【写真】	
	特徴的な描写 道後温泉、石手寺の描写【写真】	
	特徴的な描写 浮穴郡岩屋寺【写真2枚】	

特徴的な描写 温泉郡湊山古城【写真】	湊山城の戦いイラスト 著作（作画）：香川元太郎氏	湯築城資料館（愛媛県）
	特徴的な描写 伊予郡松前古城【写真2枚】	
	特徴的な描写 佐田岬半島と三机浦【写真2枚】	
	伊予国知行高郷村高帳（慶安郷帳）	愛媛県立図書館
	伊予国大洲城之図【出力展示】	国立公文書館
	伊予国大洲城之図（本丸部分）【写真】	国立公文書館
	大洲御城地割古絵図（本丸部分）【写真】	個人・大洲市立博物館保管
	元禄国絵図	
	元禄伊予国絵図 北部	当館
	元禄伊予国絵図 中部	個人・大洲市立博物館保管
元禄国絵図	元禄伊予国絵図 南部	当館
	元禄伊予国絵図 一番、二番、三番、四番【出力展示】	当館
	伊予国御絵図之義ニ付文通其外品々書付	（公財）宇和島伊達文化保存会
	国絵図仕立様之覚	（公財）宇和島伊達文化保存会
	目黒御絵図など覚書	（公財）宇和島伊達文化保存会
	津田与市右衛門・荻原源太左衛門書状	（公財）宇和島伊達文化保存会
	宇和島と土佐両方絵図引合之書面	（公財）宇和島伊達文化保存会
	各村ヨリ土佐各村へ出ル道書付	（公財）宇和島伊達文化保存会
	正保以後御絵図変所改に付抜書	（公財）宇和島伊達文化保存会
	江戸へ持参之御絵図覚	（公財）宇和島伊達文化保存会
	荻原源太左衛門書状（2通）	（公財）宇和島伊達文化保存会
	請取申銀子之事	（公財）宇和島伊達文化保存会
	領分附伊予村浦記（元禄郷帳）	愛媛県立図書館
	宇和郡絵図（元禄伊予国絵図）【出力展示】	当館
	宇和島藩領色分絵図【出力展示】	当館
	宇和郡絵図と宇和島藩領色分絵図の対比 沖の島【写真2枚】	当館
	宇和郡絵図と宇和島藩領色分絵図の対比 篠山権現の周辺【写真2枚】	当館
	宇和郡絵図と宇和島藩領色分絵図の対比 由良半島【写真2枚】	当館
天保国絵図	天保国絵図	
	天保伊予国絵図【出力展示】	国立公文書館
	特徴的な描写 黒島前干潟（多喜浜）の塩田開発【写真3枚】	国立公文書館、当館
	特徴的な描写 加茂川と中山川の河口の新田開発【写真3枚】	国立公文書館、当館
	特徴的な描写 宇和島湾の新田開発【写真3枚】	国立公文書館、当館
	伊予郡海岸部の村々と郡中港（天保伊予国絵図）【写真】	国立公文書館
与州大洲郡中波戸図（伊予市指定文化財）	与州大洲郡中波戸図（伊予市指定文化財）	伊予市教育委員会

	灘町図（伊予市指定文化財）	伊予市教育委員会
	郡中波止普請帳	伊予史談会（愛媛県立図書館保管）
	郡中市陌浜辺図（伊予市指定文化財）	伊予市教育委員会
	絵葉書にみる郡中港	当館
	伊予国郷帳（天保郷帳）【写真】	国立公文書館
	伊予国全図	愛媛県立図書館

④特別展「宇和海のくらしと景観」

 <p>宇和海のくらしと景観 2月15日土→4月6日 愛媛県歴史文化博物館</p>	名 称	宇和海のくらしと景観
	期 間	令和7年2月15日（土）～令和7年4月6日（日）（開催日数：45日）
	会 場	企画展示室
	観覧者数	1,896人
	趣 旨	<p>愛媛県南予地方の宇和海沿岸部では古代、中世からイワシ漁などの漁業が盛んであり、江戸時代以降、リアス海岸の急傾斜地農地を活かした芋・麦を中心とする農業が定着しました。そして近代に入ると、いりこや干物、かまぼこ、じやこ天等の水産加工業、はまち・鯛や真珠等の養殖業、そして柑橘農業が全国有数の産業として発展しました。</p> <p>近年、宇和海沿岸部の農業、漁業に関する文化資源として、平成19年に「遊子水荷浦の段畑」が、平成31年には「宇和海狩浜の段畑と農漁村景観」が国の重要文化的景観に選定されました。</p> <p>そこで、本展示では、村上節太郎撮影写真など当館所蔵資料を中心に、宇和海沿岸部の農業・漁業に関する歴史・民俗資料等を展示し、あらためて、その価値を広く周知し、南予地方の農業、漁業の振興や、将来に向けての景観保全の寄与することを目的としています。</p> <p>宇和海のくらしと景観に目を向け、そこで嘗まれてきた生業とともに、宇和海の魅力に触れていただきました。</p> <p>また、文化庁事業の文化的景観20年パネル展に参加し、県内の重要な文化的景観のほか、全国の文化的景観に関するパネルを展示しました。</p>
主 催 等	主 催 後 援	<p>愛媛県歴史文化博物館</p> <p>愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛CATV・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西CATV・西予CATV・宇和島ケーブルテレビ・FM愛媛・FMがいや</p>



関連事業	■特別展関連ミニシンポジウム 南予の柑橘農業の歴史と文化 日 時：2025年3月9日（日） 13:00～15:00 講 師：宮本 春樹 氏（予土歴史文化研究会） 大本 敬久 氏（愛媛大学特定准教授） 福井 雅美 氏（愛媛県農政課職員）
	■特別展関連講座 「安政南海地震による宇和海沿岸部の津波被害」 日 時：2025年3月15日（土）13:30～15:00 講 師：井上 淳（当館 学芸課長）

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵者等
古代・中世の宇和海	ごあいさつパネル	
	宇和評の贊木簡（藤原宮跡出土「宇和評小物代贊」）【複製品】	奈良文化財研究所蔵
	宇和郡の贊木簡（平城京二条大路出土「伊予国宇和郡調贊楚割六斤」）（写真パネル）	奈良文化財研究所蔵
	宇和郡の贊木簡（平城京二条大路出土「伊予国宇和郡調贊楚割六斤」）（写真パネル）	奈良文化財研究所蔵
	宇和郡の木簡（平城京左京七条一坊出土「宇和郡海部郷乎知部麻呂楚割六斤」）（写真パネル）	奈良文化財研究所蔵
	『新猿樂記』	大洲市立図書館蔵
	『玉葉和歌集』	大洲市立図書館蔵
	『古事記』中巻	大洲市立図書館蔵
	『続日本紀』	大洲市立図書館蔵
	『和名類聚抄』	当館
	『日本紀略』	大洲市立図書館蔵
	『古今著聞集私記』	大洲市立図書館蔵
	『延喜式神名帳』	当館
	『日本三代実録』	当館
	『百鍊抄』	大洲市立図書館蔵
	『今昔物語集』	当館
近世の宇和海	山家清兵衛書状	個人蔵・当館保管
	「西国筋順見記」	当館
	「郡鑑」	宇和島市立図書館
	宇和島藩領色分絵図【出力展示】	当館
	奥浦絵図	当館
	高山浦絵図	当館
	高山本浦の集落と段畠	当館（武智利博撮影）
	高山宮野浦の集落	当館（武智利博撮影）
	高山田ノ浜の集落	当館（武智利博撮影）
	九島浦絵図【出力展示】	当館
	三浦絵図【出力展示】	当館
	戸島全図絵図面	戸島歴史文化保存会蔵・当館保管
	戸島本浦の集落（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	上納蔵（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	戸島浦庄屋の長屋門（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	小内浦付近の藻採り場（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	藻採船（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	戸島浦海面漁場絵図	戸島歴史文化保存会蔵・当館保管
	『三日太平記 九ツ目』	当館
	『由良湊千軒長者』	当館
	『仮名手本忠臣蔵』	当館
	「模様雛形」	当館
	桐鳳凰岩波模様小忌衣	当館
	豎三引紋付陣羽織（2点）	当館
	大浦絵図	当館

	大浦新田由来書	当館
	御免相定の事（大浦）	当館
	大地震記録	当館
	御訴之事（安政南海地震被害届）（写真パネル）	当館
	此度大地震大汐ニ付訴書并諸願書一巻	当館
	外海浦三ヶ浦熟談のうえ魚事定	当館
明治の水産絵図	磯辺懸網之図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鮑懸網ノ図・鰐懸網之図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐網曳之図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐網全体之図	愛媛県立図書館
	鰐引寄網之図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鮑網曳之図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐沖取網曳之図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	底曳網之図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐地引網ノ図	愛媛県立図書館
	鰐地引網立懸ケノ図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐地引網立切りノ図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐地引網ヲ曳ク図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐ノ釣餌ヲ捕ル網ノ図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐ノ釣餌ヲ捕ル図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐ノ釣餌ヲ捕ル図 其二（写真パネル）	愛媛県立図書館
	鰐釣ノ図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	珊瑚網ヲ曳キ及ヒ珊瑚ヲ採リ得タル図（写真パネル）	愛媛県立図書館
	珊瑚網ヲ曳キ及ヒ珊瑚ヲ採リ得タル図 其二（写真パネル）	愛媛県立図書館
	法華津浦漁場絵図面	愛媛県立図書館
	川之石浦漁場絵図面	愛媛県立図書館
	川之石浦絵図	愛媛県立図書館
	藤江浦漁場絵図面	愛媛県立図書館
	旧藩漁業制度 北宇和郡	愛媛県立図書館
	福浦漁場絵図面（写真パネル）	愛媛県立図書館
	福浦の集落と段々畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	船越浦漁場絵図面（写真パネル）	愛媛県立図書館
	船越の集落と段々畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	網代浦の砂浜と魚類製造家屋（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	節製手続書并ニ図面	愛媛県立図書館蔵
村上節太郎が見た 宇和海のくらし	二木生の段畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	石応の段畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	段畑での仕事（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	石応の段畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	坂下津の段畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	遊子の段畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	大佐田の南側の段畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	平瀬一家串間トンネル（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	大佐田の段畑の石積み（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	下波の段畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	喜路の段畑の雑草（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	草ほじり	西予市明浜歴史民俗資料館

裂織を着てカルイカゴ（背負籠）を背負った女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
名取のツヅレ	当館
オイコで運ぶ女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
防風石垣前の女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
カルイカゴを背負った女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
肥料を背負う若い夫婦（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
天然記念物のアコウをバックに（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
カルイカゴを負った女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
新しい道と薪を背負う女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
ツヅレの姿	当館
下肥を畑へ運ぶ	当館（村上節太郎撮影）
川永田のツヅレ（仕立て途中）	当館
オイコ（体験用）	当館
夏柑の先覚者宇都宮誠集翁碑前のオイコを背負った女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
藁をかぶせたサツマイモの貯蔵施設（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
小内浦の漁村（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
オイコでサツマイモをかつぐ人（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
サツマイモの切り干しをかつぐ中学2年生（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
サツマイモの切り干しと子ども（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
サツマイモの消毒のため段畑へ行く女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
サツマイモを掘る女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
サツマイモの収穫（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
縦縞入りのツヅレ	当館（村上節太郎撮影）
サツマイモを運ぶ女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
サツマイモを洗う男性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
サツマイモの切り干し（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
サツマイモの乾燥（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
段畑のサツマイモ（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
板図とは（パネル）	
ヤマブネの板図	当館
協定価額表（修繕の部）	当館
協定価額表（新造船の部）	当館
狩浜の夏柑の出荷（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
夏柑の船への積み込み（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
桑とミカンの混植（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
防風林とミカン畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
温州ミカンの収穫（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
温州ミカンの手詰め作業（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
肥料と空箱を山に運ぶ女性達（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
夏柑を運ぶ女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
柑橘の等級をつける繩（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
ムシロを運ぶ女性（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
夏柑を運ぶ船（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
夏柑の積み込み（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
ミカンの収穫（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
ツリフネ模型	当館
ツリフネの板図	当館

	川之浜沖の漁獲（サゴシ）（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	魚見櫓（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	沖の島村弘瀬の港（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	カツオ釣船（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	造船所（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	ばら抜き歌とは（パネル）	
	ケンチ杵	西予市明浜歴史民俗資料館蔵
	ザイ	西予市明浜歴史民俗資料館蔵
	三瓶のサバはね釣り（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	ツリフネ模型	当館
	ツリフネの板図	当館
	イワシの片手巾着網（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	向灘のトロール船（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	外泊港のイワシ船（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	日振島の支所とスルメイカ（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	網の染色作業（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	網の染料「カッチ」	当館
	カッチ看板	当館
	イワシをゆでる（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	干鰯を作る道具 締め枠（部分）	当館
	魚神山の漁船と干した魚（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	カゴ	西予市明浜歴史民俗資料館蔵
	イワシの干し煮釜（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	イリコの選別（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	イリコの干し場（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	イワシの干し場と段畑（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	花カツオ用にイワシの中からアジをより出す（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	イリコを積む船（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	岩水の干し場（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	カイボシを干す様子（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	師走のカマボコ工場（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	真珠の養殖筏（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	真珠の養殖船の板図（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	喜路の真珠養殖（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	戸島のハマチ養殖（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	嘉島小学校近くでのハマチ養殖（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	三ツ畠田島のハマチ養殖（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	三瓶湾のハマチ養殖（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	御荘の海苔養殖（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	停泊中の肥料船（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
	段畑での肥まき（写真パネル）	当館（村上節太郎撮影）
愛媛県の文化的景観	文化的景観20年（パネル）	文化庁
	開催にあたって（パネル）	文化庁
	重要文化的景観とは（パネル）	文化庁
	重要文化的景観一覧（パネル）	文化庁
	すまいの知恵 一関本寺の農村景観（パネル）	文化庁

	水とくらし 通潤用水と白糸台地の棚田景観（パネル）	文化庁
	くらしの道 東草野の山村景観（パネル）	文化庁
	地面の使い方 越前海岸の水仙畑 上岬の文化的景観（パネル）	文化庁
	文化の舞台 アイヌの伝統と近代開拓による沙流川流域の文化的景観（パネル）	文化庁
	遊子水荷浦の段畑（パネル）	当館
	奥内の棚田と農山村景観（パネル）	当館（松野町教育委員会撮影）
	宇和海狩浜の段畑と農漁村景観（パネル）	西予市教育委員会

⑤テーマ展「愛媛の祭りと年中行事」

愛媛県歴史文化博物館 テーマ展 愛媛の祭りと年中行事  <p>本展は、令和3年度から令和5年度にかけて、令和3年～5年までの間で開催された「愛媛の祭りと年中行事」の調査結果をもとに、その現状を記録する「愛媛県の祭り・行事調査」を実施しました。当館学芸員も調査員として参加し、実態の記録とともに歴史的背景や特徴の調査を行い、令和5年度末に報告書が刊行されました。</p> <p>会期：令和3年10月19日（土）～令和7年1月28日（日） 会場：文書展示室・民俗展示室1・民俗展示室2 講師料：半額収載料が必要です</p> <p>備考：本展では、報告書の詳細調査の対象となった祭り・行事を中心に、過去の記録写真と現在の写真とともにご紹介しました。「うちの」祭り、「よその」行事、多彩な祭り・行事の価値を再認識する機会とし、地域の歴史や風土等で培われた民俗文化財の継承や地域づくりにつながりました。</p>	名 称 愛媛の祭りと年中行事 期 間 令和6年10月19日（土）～令和7年1月26日（日）（開催日数：83日） 会 場 文書展示室・民俗展示室1・民俗展示室2 趣 旨 <p>愛媛県には、地域ごとに特色のある伝統的な祭り・年中行事が広く伝承されています。「うちの祭りが一番！」「うちの行事は普通よ」と語る、地元の皆さんは笑顔です。祭りや行事は、地域の生活文化の核であり、また、地域住民を結集する大切な役割を果たしてきました。しかし、今日の急激な社会的環境の変化によって、継続が困難となっているものが多くあります。そこで愛媛県では令和3～5年度にかけ、県内の祭り・行事の現状を把握し記録する「愛媛県の祭り・行事調査」を実施しました。当館学芸員も調査員として参加し、実態の記録とともに歴史的背景や特徴の調査を行い、令和5年度末に報告書が刊行されました。</p> <p>本展では、報告書の詳細調査の対象となった祭り・行事を中心に、過去の記録写真と現在の写真とともにご紹介しました。「うちの」祭り、「よその」行事、多彩な祭り・行事の価値を再認識する機会とし、地域の歴史や風土等で培われた民俗文化財の継承や地域づくりにつながりました。</p>
--	---



関連事業	■関連講座 日時 2024年12月7日（土）13:30～15:00 「愛媛の祭り・行事～四国中央市・内子町・松野町の事例から～」 講師：石川 桂氏（暁雨館） 新田 佐由里氏（内子町教育委員会） 亀澤 一平氏（松野町教育委員会）
	■ギャラリートーク 日時：2025年1月4日（土）13:30～14:30 「写真でトーク 愛媛の祭りと年中行事」 講師：松井 寿（当館学芸員）

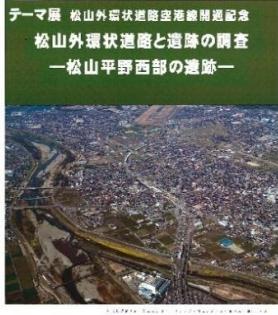
■ 展示資料一覧

資 料 名	形 態 数 量	所 藏 者 等
ごあいさつ		
大島のとうどおくり（新居浜市大島）	写真パネル	佐藤秀之氏撮影
小鴨部のまんど（今治市玉川町小鴨部）	写真パネル	当館撮影
小鴨部のまんどの壁新聞	2点	当館
下難波の火やろ（松山市下難波）	写真パネル	村上和弘氏撮影
寺村 山の神の火祭り（内子町寺村）	写真パネル	個人撮影
川之江の秋祭り（四国中央市川之江町）	写真パネル	四国中央市教育委員会提供・当館撮影
伊予三島の太鼓台（ミニチュア）	1点	当館

新居浜太鼓祭り（新居浜市）	写真パネル	佐藤秀之氏撮影
西条まつり（西条市）	写真パネル	村上節太郎撮影・当館撮影
神明さん（今治市波止浜地区）	写真パネル	当館撮影
国津比古命神社例祭（松山市北条校区・難波校区・正岡校区）	写真パネル	個人撮影
吉田秋祭の神幸行事（宇和島市吉田町吉田・立間）	写真パネル	当館撮影
八幡宮御祭礼画図	1点	当館
吉田祭礼絵巻（中野本）	1点	当館
愛南町のオハケの習俗（南宇和郡愛南町）	写真パネル	当館撮影
座敷雛（八幡浜市真穴）	写真パネル	当館撮影
弓削の宮座式・夜殿祭（越智郡上島町弓削佐島）	写真パネル	上島町教育委員会提供
綾延神社の頭屋制度と例祭行事（西条市丹原町田野上方・西条市今在家）	写真パネル	当館撮影・個人撮影
株祭り（松山市大浦・小浜・神浦・睦月）	写真パネル	能田筆和氏撮影
アメリカごもり（八幡浜市真綱代）	写真パネル	村上節太郎撮影・当館撮影
御面渡御（東温市牛渕・野田）	写真パネル	佐伯直紀氏撮影
磐根神社の投げ奴（西条市丹原町鞍瀬）	写真パネル	当館撮影
一人角力（今治市大三島町大山祇神社）	写真パネル	当館撮影
お供馬の行事（今治市菊間町浜 加茂神社）	写真パネル	大成経凡氏撮影・村上節太郎撮影
乙亥大相撲（西予市野村町）	写真パネル	渡邊敬逸氏撮影・村上節太郎撮影
下灘の和船競漕（宇和島市津島町下灘）	写真パネル	宮本春樹氏撮影・当館撮影
おみどり神事（松山市中島）	写真パネル	能田筆和氏撮影・当館撮影
宮島さんの麦藁船流し（今治市桜井地区）	写真パネル	大成経凡氏撮影
五十崎の百八灯・虫送り（内子町上宿間）	写真パネル	個人撮影
豊受山の風穴祭り（四国中央市豊岡町・富郷町）	写真パネル	四国中央市教育委員会提供
湯祈祷（松山市道後湯之町）	写真パネル	村上節太郎撮影・当館撮影
八幡浜の十日えびす（八幡浜市沖新田）	写真パネル	当館撮影
多岐神社の笠鉾祭り（今治市山口地区）	写真パネル	当館撮影
餅なし正月（四国中央市土居町北野・上野等）	写真パネル	当館撮影
日浦の川施餓鬼（松山市日浦地区）	写真パネル	当館撮影
山鳥坂の施餓鬼念仏（大洲市肱川町）	写真パネル	大西朋子氏撮影
三津嚴島神社秋祭り（松山市三津・古三津地区）	写真パネル	山口信夫氏撮影・当館撮影
三崎八幡神社大祭（伊方町三崎）	写真パネル	高嶋賢二氏撮影・当館撮影
和霊大祭（宇和島市和霊町）	写真パネル	村上節太郎撮影・当館撮影
飾り牛鬼	1点	当館
平城八幡神社大祭（愛南町御荘平城）	写真パネル	当館撮影
保内の秋祭り（八幡浜市宮内地区・川之石地区）	写真パネル	当館撮影
魚成の実盛送り（西予市城川町田穂地区・魚成地区・今田地区）	写真パネル	当館撮影
五反田の柱祭り（八幡浜市五反田）	写真パネル	当館撮影
高市の鬼の金剛（伊予郡砥部町高市谷）	写真パネル	十亀幸雄氏撮影
オハンニヤ・ゾウリヅクリ（伊方町亀浦）	写真パネル	高嶋賢二氏撮影

喜多浦八幡神社の弓放し（今治市伯方町北浦）	写真パネル	当館撮影
たのもさん（西条市旦之上）	写真パネル	当館撮影
土手内の亥の子（松山市北条地区土手内）	写真パネル	当館撮影
吉田町の亥の子（宇和島市吉田町）	写真パネル	宮本春樹氏撮影・当館撮影
亥の子幟	6点	当館
亥の子石	2点	当館
藁亥の子	6点	当館
巳正月（仏の正月）	写真パネル	個人撮影・村上節太郎撮影
岩屋寺のお水供養（久万高原町七鳥）	写真パネル	当館撮影
大島の島四国へんろ市（今治市宮窪町・吉海町）	写真パネル	当館撮影
石鎚神社のお山開き大祭（西条市西田・小松町石鎚）	写真パネル	村上節太郎撮影・当館撮影
高山の石鎚講（大洲市高山）	写真パネル	当館撮影
目黒の盆行事（松野町目黒地区）	写真パネル	松野町教育委員会提供
野村町惣川の接待（西予市野村町惣川寺組）	写真パネル	当館撮影
鹿島の櫂練り（松山市北条辻・土手内）	写真パネル	村上節太郎撮影・当館撮影
大崎龍神社のオカゲン（西条市河原津）	写真パネル	日和佐宣正氏撮影
興居島の管弦祭（松山市泊町）	写真パネル	豊田渉氏撮影

⑥テーマ展「松山外環状道路と遺跡の調査－松山平野西部の遺跡－」

 <p>テーマ展 松山外環状道路空港線開通記念 松山外環状道路と遺跡の調査 －松山平野西部の遺跡－</p> <p>会期：令和6年10月19日（土）～令和7年3月23日（日）（開催日数：124日）</p> <p>会場：考古展示室</p> <p>趣旨：令和6（2024）年2月24日に余戸南ICから東垣生ICまでの間が開通した松山外環状道路空港線の建設にあたっては、事前に埋蔵文化財の発掘調査が行われました。その結果、遺跡の空白地帯であった松山平野西部の沖積低地において、弥生時代から中世にかけての各時代の遺構・遺物が確認されました。本展では、愛媛県埋蔵文化財センターと松山市埋蔵文化財センターによる発掘調査成果を基に、当地域の新発見の遺跡・遺物を紹介しました。</p> <p>展示構成は ①松山外環状道路空港線の概要、②松山平野西部の地形、③弥生人の痕跡、④古墳時代のくらし、⑤中世のくらし、⑥調査速報－防空壕の調査－ としました。</p> <p>会場：愛媛県歴史文化博物館 MUSEUM OF ECHIHI HISTORY and CULTURE</p>	名 称	「松山外環状道路と遺跡の調査－松山平野西部の遺跡－」
	期 間	令和6年10月19日（土）～令和7年3月23日（日）（開催日数：124日）
	会 場	考古展示室
	趣 旨	令和6（2024）年2月24日に余戸南ICから東垣生ICまでの間が開通した松山外環状道路空港線の建設にあたっては、事前に埋蔵文化財の発掘調査が行われました。その結果、遺跡の空白地帯であった松山平野西部の沖積低地において、弥生時代から中世にかけての各時代の遺構・遺物が確認されました。本展では、愛媛県埋蔵文化財センターと松山市埋蔵文化財センターによる発掘調査成果を基に、当地域の新発見の遺跡・遺物を紹介しました。
		展示構成は ①松山外環状道路空港線の概要、②松山平野西部の地形、③弥生人の痕跡、④古墳時代のくらし、⑤中世のくらし、⑥調査速報－防空壕の調査－ としました。



関連事業	<p>■関連講座</p> <p>①2024年12月1日（日）13:30～15:00 「松山外環状道路空港線に伴う遺跡の調査成果」 講師：三好 裕之氏（（公財）愛媛県埋蔵文化財センター）</p> <p>②2025年1月18日（土）13:30～15:00 「テーマ展の見どころ」 講師：富田 尚夫（当館学芸員）</p>
------	---

■展示資料一覧

資料名・項目名	形 態	所蔵者等
ごあいさつ	解説パネル	
①松山外環状道路空港線の概要	解説パネル	
松山外環状道路空港線の概要	図表パネル	国土交通省松山河川国道事務所
松山外環状道路空港線の概要 昔と今	図表パネル	国土交通省松山河川国道事務所
②松山平野西部の地形	解説パネル	
遺跡分布の変化	図表パネル	
松山平野西部の地形	図表パネル	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター
③弥生人の痕跡	解説パネル	
余戸払川遺跡 1次調査出土弥生土器・石鎌	実物	愛媛県教育委員会
余戸払川遺跡 1次調査出土弥生土器	実物	愛媛県教育委員会
南吉田南代遺跡 2次調査出土石庖丁	実物	愛媛県教育委員会

④古墳時代のくらし	解説パネル	
南吉田南代遺跡 2次調査出土外来系土師器	実物	愛媛県教育委員会
南吉田南代遺跡 2次調査出土製塩土器	実物	愛媛県教育委員会
南吉田南代遺跡 2次調査出土土錘・石錘	実物	愛媛県教育委員会
南吉田南代1次調査出土外来系土師器	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
南吉田南代1次調査出土土錘	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸中の孝遺跡5次調査出土市場南組系須恵器	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸中の孝遺跡5次調査出土円筒埴輪	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土土師器	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土ミニチュア土器	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土須恵器	実物	愛媛県教育委員会
⑤中世のくらし	解説パネル	
余戸柳井田遺跡3次調査出土塼仏	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸柳井田遺跡3次調査出土木葉状木製品	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸払川遺跡1次調査出土土師器・須恵器	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土土師器	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土土錘	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土硯	実物	愛媛県教育委員会
余戸払川遺跡1次調査土壙墓出土土師器・須恵器・青磁	実物	愛媛県教育委員会
東垣生八反地遺跡1次調査土壙墓出土土師器・須恵器・青磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸柳井田遺跡3次調査土壙墓出土土師器・青磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸中の孝遺跡3次・6次調査井戸出土土師器	実物	愛媛県教育委員会
東垣生八反地遺跡1次調査井戸出土土師器・内黒土器・製塩土器・瓦器・須恵器・白磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
東垣生八反地遺跡2次調査井戸出土瓦器	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土移動式カマド	実物	愛媛県教育委員会
東垣生八反地遺跡1次調査出土砥石	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸中の孝遺跡4次調査出土墨書き土器	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
東垣生八反地遺跡2次調査出土土師器	実物	愛媛県教育委員会
東垣生八反地遺跡2次調査出土白磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土白磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸柳井田遺跡4次・5次調査出土白磁	実物	愛媛県教育委員会
東垣生八反地遺跡1次調査出土白磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸柳井田遺跡4次・5次調査出土白磁	実物	愛媛県教育委員会
東垣生八反地遺跡1次調査出土青白磁合子	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸柳井田遺跡4次・5次調査出土白磁	実物	愛媛県教育委員会
東垣生八反地遺跡2次調査出土白磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土白磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸柳井田遺跡3次調査出土龍泉窯系青磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
東垣生八反地遺跡1次調査出土龍泉窯系青磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸中の孝遺跡2次調査出土龍泉窯系青磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター

東垣生八反地遺跡2次調査出土龍泉窯系青磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸柳井田遺跡4次・5次調査出土龍泉窯系青磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土龍泉窯系青磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土同安窯系青磁	実物	愛媛県教育委員会
東垣生八反地遺跡2次調査出土同安窯系青磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸柳井田遺跡4次・5次調査出土同安窯系青磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土同安窯系青磁	実物	愛媛県教育委員会
東垣生八反地遺跡1次調査出土同安窯系青磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
東垣生八反地遺跡1次調査出土龍泉窯系青磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸中の孝遺跡 2 次調査出土龍泉窯系青磁	実物	松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター
余戸払川遺跡 1 次調査出土龍泉窯系青磁	実物	愛媛県教育委員会
余戸中の孝遺跡3次・6次調査出土龍泉窯系青磁	実物	愛媛県教育委員会
くらべてみよう！昔の人の足跡	写真パネル	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター
⑥調査速報－防空壕の調査－	解説パネル	
北吉田馬場遺跡 解説パネル	図表パネル	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター
北吉田馬場遺跡 解説パネル	写真パネル	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター

⑦テーマ展「西南四国の中世社会と公家」

		<p>名 称 西南四国の中世社会と公家</p> <p>期 間 令和6年12月17日（火）～令和7年1月26日（日）（開催日数：34日）</p> <p>会 場 企画展示室</p> <p>趣 旨 中世の西南四国には、西園寺氏・一条氏という公家の莊園が広がり、南北朝・室町時代以降には一族が下向して領主支配を展開、地域権力化していきました。伊予の西園寺氏は、西園寺公経が鎌倉時代に宇和莊を手に入れ、一族が南北朝時代に下向すると、宇和郡北部に分派し、戦国時代には宇和盆地を本拠に乱世を生き抜きます。土佐の一条氏は、鎌倉時代に九条家から幡多莊を譲渡され、莊園經營に行き詰ると、前閑白の一条教房が幡多中村に下向し、土佐一条家を創設しました。</p> <p>本展は、両者が西南四国に残した足跡を文献・考古資料をもとに紹介する中から、西南四国の中世社会の様子と変容を浮かび上がらせ、彼らが政治・経済・信仰の各方面において西南四国に何を求めたのかを探るとともに、戦国時代の一条氏・長宗我部氏の勢力拡大の中で対応に迫られた西南四国の動向も紹介しました。</p> <p>なお、本展は高知県立歴史民俗資料館から特別協力を得た連携企画であり、同館においても独自の資料を交えつつ同様の展覧会を、令和7年2月28日（金）～5月6日（火・休）に開催しました。</p>
<p>主催等</p> <p>主 催 愛媛県歴史文化博物館</p> <p>特 別 協 力 高知県立歴史民俗資料館</p>		



<p>関連事業</p>	<p>■関連講座</p> <p>①12月22日（日）8:30～17:30 土佐一条氏ゆかりの中村を訪ねる 講師：松田 直則氏（高知県立歴史民俗資料館）</p> <p>②1月12日（日）13:30～15:00 一条氏と南予の城郭 講師：松田 直則氏（高知県立歴史民俗資料館）</p>
-------------	--

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵者等
プロローグ	ごあいさつパネル	
	土佐一条家五代像	龍集寺
	紙本墨書歯長寺縁起（国指定重要文化財）	歯長寺・当館保管

1章 西南四国と公家 中世京都の公家	項目解説パネル	
	九条・一条氏系図パネル	鋤柄俊夫氏作成
	九条家・西園寺家邸宅の場所パネル	鋤柄俊夫氏作成
吉田泉殿跡出土資料と遺構パネル 吉田泉殿跡出土資料パネル 北山第跡（鹿苑寺）の遺構パネル 北山第跡（鹿苑寺）の出土資料パネル 同志社大学新創館遺跡パネル 同志社大学今出川校舎発掘調査出土遺構パネル	吉田泉殿跡出土資料と遺構パネル	京都大学文学研究科附属文化遺産学・人文知連携センター提供
	吉田泉殿跡出土資料パネル	京都大学文学研究科附属文化遺産学・人文知連携センター提供
	北山第跡（鹿苑寺）の遺構パネル	京都市埋蔵文化財研究所提供
	北山第跡（鹿苑寺）の出土資料パネル	京都市埋蔵文化財研究所提供
	同志社大学新創館遺跡パネル	同志社大学歴史資料館提供
	同志社大学今出川校舎発掘調査出土遺構パネル	同志社大学歴史資料館提供
宇和莊と西園寺氏の伊予下向	項目解説パネル	
	西園寺公広坐像	光教寺・当館保管
	金幣（愛媛県指定文化財）	三島神社（神領）
	御土居及土居見取図	伊予史談会
	伊予西園寺氏系図パネル	当館
	歴名土代 従五位下（西園寺実光の叙任）（写真パネル）	東京大学史料編纂所
	西園寺公広書状（写真パネル）	京都大学総合博物館・東京大学史料編纂所提供
	光教寺（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
	西予市松葉城跡と黒瀬城跡遠景（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
	西予市松葉城跡出土資料	西予市教育委員会
幡多莊と九条家・一条家	項目解説パネル	
	具同中山遺跡群出土資料	高知県立埋蔵文化財センター
	一条公御代土佐国幡多郡中村之図	四万十市教育委員会
	一条房家画像	四万十市教育委員会
	大乘院寺社雜事記 応仁2年閏10月6日条（国指定重要文化財）（写真パネル）	国立公文書館
	大乘院寺社雜事記 文明元年8月11日条（国指定重要文化財）（写真パネル）	国立公文書館
	一條神社（写真パネル）	当館撮影
	一条教房の墓（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
	土佐一条氏系図パネル	高知県立歴史民俗資料館提供
	土佐一条氏繰出位牌 西園寺公宣室（写真パネル）	金剛福寺
	土佐一条氏繰出位牌 西園寺公宣次子（写真パネル）	金剛福寺
	土佐中村一条氏遺跡（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
	土佐中村一条氏遺跡出土遺物	四万十市教育委員会
	中土佐町坪ノ内遺跡（写真パネル）	高知県立埋蔵文化財センター
	中土佐町坪ノ内遺跡出土資料	高知県立埋蔵文化財センター

2章 有力寺院と公家 金剛福寺・香山寺と一条氏	項目解説パネル	
	木造南仏上人坐像（高知県指定文化財）（写真パネル）	四万十市教育委員会
具同中山遺跡群（写真パネル） 香山寺遠景・香山寺・香山寺中世墓地五輪塔群（写真パネル） 香山寺中世墓地出土備前焼壺 四万十市坂本遺跡（写真パネル） 四万十市坂本遺跡出土資料 四万十市船戸遺跡（写真パネル） 四万十市船戸遺跡出土資料	沙弥某外下文「金剛福寺文書」（土佐清水市指定文化財）（複製）	原資料金剛福寺・複製高知県立歴史民俗資料館
	具同中山遺跡群（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
	香山寺遠景・香山寺・香山寺中世墓地五輪塔群（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
	香山寺中世墓地出土備前焼壺	四万十市教育委員会
	四万十市坂本遺跡（写真パネル）	高知県立埋蔵文化財センター提供
	四万十市坂本遺跡出土資料	高知県立埋蔵文化財センター
	四万十市船戸遺跡（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
等妙寺・歯長寺と西園寺氏 等妙寺由緒 等妙寺旧跡図 等妙寺旧境内遠景（写真パネル） 等妙寺イラスト（香川元太郎氏作成）パネル 等妙寺旧境内出土資料 等妙寺褐釉龍文壺（復元）（写真パネル） 宇和旧記 伊賀ノ上村（歯長寺の記述） 某（西園寺氏力）書状「歯長寺文書」（写真パネル） 某（西園寺氏力）書状「歯長寺文書」（写真パネル） 歯長寺（写真パネル）	項目解説パネル	
	等妙寺由緒	当館
	等妙寺旧跡図	松山大学図書館
	等妙寺旧境内遠景（写真パネル）	鬼北町教育委員会
	等妙寺イラスト（香川元太郎氏作成）パネル	鬼北町教育委員会
	等妙寺旧境内出土資料	鬼北町教育委員会
	等妙寺褐釉龍文壺（復元）（写真パネル）	鬼北町教育委員会
	宇和旧記 伊賀ノ上村（歯長寺の記述）	当館
	某（西園寺氏力）書状「歯長寺文書」（写真パネル）	東京大学史料編纂所影写本
	某（西園寺氏力）書状「歯長寺文書」（写真パネル）	東京大学史料編纂所影写本
	歯長寺（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
3章 地域領主と城郭 宇和郡の諸領主と城郭	項目解説パネル	
	紺糸威二枚胴具足（伝土居清良所用）（宇和島市指定文化財）	宇和島市教育委員会・当館保管
	清良記（高串本）	個人・当館保管
	清良記（田穂本）	個人・当館保管
	法花津範延掻書「古文書写真」日振島清家文書（写真パネル）	伊予史談会
	歴名土代 従五位下（一条教忠叙位）（写真パネル）	東京大学史料編纂所
	清良記 卷1（一条教忠養子の記述）	個人・当館保管
	鑰山山王宮棟札	日吉神社
	河原淵教忠掻書（松野町指定文化財）	照源寺・松野町教育委員会保管
	河原淵教忠位牌（写真パネル）	照源寺
	河後森城跡出土遺物	松野町教育委員会
	河後森城跡（写真パネル）	松野町教育委員会提供
	河後森城跡繩張図パネル	松野町教育委員会提供
	某知行目録「尾崎文書」	個人
	一条氏奉行人奉書「尾崎文書」	個人
	某宛行状「尾崎文書」	個人
	某知行目録「尾崎文書」	個人
	天正三年新城合戦尾崎政儀近藤三河守主従討取図	個人
	十文字槍（伝尾崎政儀所用）	個人
	御庄基経知行目録	当館

一条家臣団と城郭	項目解説パネル	
	中村城跡遠景・縄張図パネル	高知県立歴史民俗資料館提供
	中村城跡出土遺物	四万十市教育委員会
	土佐清水市加久見城跡写真・縄張図パネル	土佐清水市教育委員会提供
	土佐清水市加久見城館遺跡群出土遺物	土佐清水市教育委員会
	四万十市扇城跡（写真パネル）	高知県立埋蔵文化財センター提供
	四万十市扇城跡出土遺物	高知県立埋蔵文化財センター
	四万十市ハナノシロ城跡（写真パネル）	高知県立埋蔵文化財センター提供
	四万十市ハナノシロ城跡出土遺物	高知県立埋蔵文化財センター
	土佐清水市大岐城跡（写真パネル）	土佐清水市教育委員会提供
	黒潮町西本城跡（写真パネル）	高知県立埋蔵文化財センター提供
	四万十市 中世江ノ村の復元図	高知県立埋蔵文化財センター
南予の争乱	項目解説パネル	
	畠山持国奉書（室町幕府御教書）	高知県立歴史民俗資料館
	某（一条氏力）書状「旧恵良氏所蔵文書」（写真パネル）	東京大学史料編纂所提供
	長宗我部元親書状写「宇和旧記」河原淵村	当館
	延川天満宮棟札（鬼北町指定文化財）	白王神社
	河野通宣感状写「藩中古文書」村上小四郎蔵文書（写真パネル）	国文学研究資料館
	河野通宣感状写「宇和旧記」神領村（写真パネル）	当館
	高島・鳥坂周辺地図パネル	当館
	西予市・大洲市高島と西予市鳥坂城跡（写真パネル）	当館撮影
	絹本著色長宗我部元親像（国指定重要文化財）（複製）	原資料秦神社・高知県立歴史民俗資料館保管・複製高知県立歴史民俗資料館
	大身槍 銘（島田）助宗（伝長宗我部元親所用）	高知県立歴史民俗資料館
	河野通直宛行状「柁谷文書」	当館
	河野通直書状「柁谷文書」	当館
	河野通直書状「柁谷文書」	当館
	一条兼定宛行状「柁谷文書」	当館
	河野通直感状	当館
	大洲元城跡写真・縄張図パネル	愛媛県埋蔵文化財センター提供
	長宗我部元親書状	高知県立歴史民俗資料館
	長宗我部元親書状	高知県立歴史民俗資料館
	長宗我部元親書状	個人・高知県立歴史民俗資料館保管
	河野通直感状写「高串土居家文書」	個人・当館保管
	河野通直感状写「高串土居家文書」	個人・当館保管
	某消息写「高串土居家文書」	個人・当館保管
	長宗我部元親書状写「諸家文書写」法花津文書写	伊予史談会
	長宗我部元親書状写「寺院文書写」龍澤寺文書写	伊予史談会
	毛利輝元書状	当館

	清良記 卷30（西園寺公広謀殺の記述）	個人・当館保管
	一条兼定位牌	龍集寺
	一条兼定の墓（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
	西園寺公広の墓（写真パネル）	高知県立歴史民俗資料館提供
4章 公家が西南四国に求めたもの	項目解説パネル	
	宇野御厨と彼杵荘パネル	高知県立歴史民俗資料館提供
	大乘院寺社雜事記 文明11年3月23日条（国指定重要文化財）（写真パネル）	国立公文書館
	松浦市櫻楷田遺跡出土遺物（写真パネル）	松浦市教育委員会
	松浦市宮ノ下り遺跡出土遺物（写真パネル）	松浦市教育委員会
	高知県出土の滑石製石鍋（写真パネル）	高知県立埋蔵文化財センター
	仏飯器（土佐清水市指定文化財）（写真パネル）	金剛福寺
	青磁草花文尊及青磁唐草文瓶（土佐清水市指定文化財）（写真パネル）	金剛福寺

⑧テーマ展「おひなさま」

 香川県歴史文化博物館 MUSEUM OF HISTORY AND CULTURE	名称	おひなさま
	期間	令和7年2月15日（土）～4月3日（木）（開催日数：42日）
	会場	文書展示室・民俗展示室2
	趣旨	桃の節句に合わせて、西条藩松平家伝来の雛飾りをはじめ、江戸時代後期の次郎左衛門雛から洋装の明治天皇・皇后の変わり雛まで、いろいろなタイプのおひなさまを紹介するとともに、関連資料として明治から昭和にかけてのままごと道具等を展示しました。



■展示資料一覧

資料名	形態数量	所蔵者等
ごあいさつ	パネル	
雛飾り	項目パネル	
明治天皇皇后の変わり雛（明治41年）	1対	個人・当館保管
次郎左衛門雛（江戸時代後期）	1対	個人・当館保管
犬笛（江戸時代後期）	2軀	個人・当館保管
西条藩松平家の雛飾り（江戸時代後期）	1式	当館
享保雛（江戸時代後期）	1対	当館
古今雛（江戸時代後期）	1対	当館
内裏雛（明治初期）	1対	当館
内裏雛（明治15年）	1対	当館
内裏雛（大正14年）	1式	当館
御殿飾り（江戸時代後期～）	1式	当館
御殿飾り（大正3年）	1式	当館
雛百種	1式	当館
土佐雛（明治時代）	1対	当館
古今雛・雛道具〔駕籠、長持、耳盥、簞笥〕（江戸時代後期）	1式	当館

源氏桿飾り（昭和初期）	1式	当館
美術陶製萬年雛	1式	個人
象牙製立ち雛	2対	当館
加茂人形	1軀	当館
御殿玩具 犬	1軀	当館
毛植人形（明治時代）	1式	当館
御所人形	17軀	当館
小物細工	1式	当館／個人
硝子ホヤ入人形（明治時代）	2軀	当館
春山雛（昭和初期）	1式	個人
水屋道具（明治～大正時代）	1式	当館
水屋道具（昭和初期）	1式	個人
衣装人形	3軀	当館
豆市松人形	2軀	当館
さくらビスク	1軀	当館
鬘替え人形	1式	当館
スイートマイホーム	1点	当館
木製ミニチュア家具	1式	個人・当館保管
タミーちゃん	1軀	個人・当館保管
スカーレットちゃん	1軀	当館
初代リカちゃん	1軀	当館
リカちゃんのママ	1軀	個人・当館保管
ママの洋裁店	1式	個人・当館保管
シルバニアファミリー（初代ハウス他）	1式	当館
段飾り（大正時代）	1式	当館
御殿飾り 曲水の宴	1式	当館
段飾り（大正～昭和40年代）	1式	当館

2. 資料の収集・整理・保存

(1) 資料の収集

博物館の展示・調査研究・教育普及等の目的のため、愛媛の歴史や民俗・考古・文書に関する資料の収集を行った。

■購入資料（4件）

資料名	数量	備考
二宮敬作書状・三瀬諸淵書状	1軸	
四季山水図（模本）	1軸	
大洲八幡神社御旅之図	1軸	
有馬湯女ノ図	1幅	

■寄贈資料（17件）

資料名	数量	備考
幟	2点	
坂戸古墳群出土鉄器・石器類	一括	寄託から寄贈に変更
ウエディングドレス・婚礼衣装・羽織・浴衣・長着	7点	
着物	一式	
松山城大改修・坊っちゃん列車復元運行などに関する写真・動画	20点	
戦地からの兵士の手紙・軍事郵便	一式	
川島義之関係資料・吉村豊関係資料	39点	
看板・カッチ（染料）・地図	3点	
松山中学校同窓会『会報』第4号・『松山市年譜』・『東予史要』	3点	
松山高等小学校生徒必携	1点	
与州宇和島萩森実伝記	1点	
今在家村庄屋戒能家文書	一式	
大皿・中皿・盃洗	4点	
清家家文書	一式	
伊予絣関連賞状・遍路関係写真・『伊豫織物の沿革』・賞盾	18点	
合田一慶氏収集考古資料・歴史資料	一式	
昭和天皇御物関係資料・源田実関係資料・久松家伝来四季山水図屏風	一式	

■寄託資料（1件）

資料名	数量	備考
松山藩分限帳・松山城絵図 等	8点	松山城図・今治城図、他武家資料6点

(2) 資料の整理

当館に収蔵した資料を継続して整理するとともに、「資料目録」を作成、刊行した。

■整理資料

	資料名	資料内容
歴史・文書 研究グループ	有友家文書	大洲市旧大竹村の庄屋文書
	法花津屋三引高月家史料	吉田町旧吉田藩の商家文書、調度、書画など
	永井刀専関係資料	戦前戦後の木版絵葉書、スケッチ、スタンプなど
	村上節太郎氏研究資料	戦前・戦後の県内の写真資料、絵葉書、パンフレット
	相原コレクション	絵葉書・雑誌・書籍・蓄音機・レコード・人形など
	菊池家絵はがき	絵葉書
	教育スライド	昭和20~30年代の教育スライド
	三瀬家文書	大洲市旧大谷村の庄屋文書
	高橋為義氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション
	橋春美氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション
	武智利博氏写真資料	県内外の漁業関係写真資料
	窪田重治氏写真資料	県内外の写真資料
民俗・考古 研究グループ	水沼家文書	大洲市旧櫛生村の庄屋文書
	清家家文書	宇和島市旧大浦の庄屋文書
	矢野玄道家関係資料	江戸時代の国学者関係資料
	四国遍路関係資料	四国遍路関係資料(近世~近代の納経帳)
	裂織資料	佐田岬半島で使用されていた裂織の仕事着
	産婆・助産師関係資料	南予地方の産婆・助産師が使用した道具や記録など
	山本典男氏収集陶片	山本典男氏が収集した陶磁器片
	旧愛媛県立歴史民俗資料館展示考古資料	旧愛媛県立歴史民俗資料館で展示されていた考古資料
	西田栄氏調査研究資料	西田栄氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	松岡文一氏調査研究資料	松岡文一氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	木村剛朗氏収集考古資料	県南部で採集された旧石器・縄文時代の考古資料
	(伝)西予市宇和町坂戸古墳群出土資料	西予市宇和町坂戸古墳群で出土したと伝えられる鉄器

■資料目録の刊行

『資料目録第33集 宇和島鉄道関係資料目録』 A4判 58頁 700部

明治20年代に計画され同43年の「軽便鉄道法」を受けて、大正3年に宇和島～近永間が開通した宇和島鉄道について、資料整理を行い、写真、翻刻、解説、目録として資料目録を刊行した。

(3) 資料の保存管理

① 煙蒸

収蔵庫に搬入する前の新規収集資料の虫菌を駆除するため、密閉式の常圧煙蒸装置により煙蒸処理を行った。また、令和5年6月には文書収蔵庫での収蔵庫煙蒸を行った。ガスはエキヒュームS(酸化エチレン)を使用した。

なお、煙蒸を行う際、市町教育委員会など、他の公共機関等から依頼を受けて、館外資料の煙蒸を行い、県内の歴史等資料の保全を図った。

(ア) 当館資料の煙蒸作業

虫菌害から展示、収蔵資料を守るため、以下の日程で煙蒸等作業を行った。

実施月日	場所	使用ガス
6. 6. 22～6. 27	考古収蔵庫	エキヒュームS
7. 1. 28～1. 30	煙蒸庫	エキヒュームS
7. 3. 11～3. 13	煙蒸庫	エキヒュームS

(イ) 他機関からの依頼による煙蒸

実施月日	依頼機関	資料内容
6. 6. 22～6. 27	松野町教育委員会	「芝家文書」
	大洲市立博物館	河内家文書、中野家文書
	村上海賊ミュージアム	大島島四国関係資料
7. 1. 28～1. 30	宇和島市立伊達博物館	屏風
	宇和島市議会事務局	宇和島市議会会議録綴

② 虫害モニタリング調査

当館展示室内の展示資料や造作物への虫害発生を早期に発見するため、文化財害虫用のトラップを定期的に設置・回収し、害虫の生息数を連続して監視するとともに、大量発生を未然に防ぐための対策を行った。

(ア) フェロモントラップの設置（2種類）

文化財害虫がフェロモン（化学物質）に向かう反応を利用したトラップで、目標とする特定の害虫のみを集めることができ、成虫発生の検知能力が高いため、資料への加害度の高い害虫に対して使用した。設置したトラップは次のとおりである。

タバコシバンムシ用（紙資料、藁・竹製資料等の加害害虫）	4・5・9月の各1ヶ月間設置
イガ・コイガ用（染織資料等の加害害虫）	4・5・9月の各1ヶ月間設置

(イ) 粘着トラップの設置

特定の害虫に限ることなく、徘徊したり飛翔している成虫を粘着物質により捕獲するトラップ。フェロモントラップで捕獲目標としている以外の害虫の発生状況を把握することに努めた。（年3回）

(ウ) 設置場所

展示室12室（歴史展示室1・2・3・4、民俗展示室1・2・3、考古展示室、文書展示室、こども歴史館、企画展示室、新常設展示室）及び各収蔵庫・廊下に設置した。

(4) 資料画像の公開

国絵図1点、近代印刷地図9点の合計10点を追加公開した。令和7年3月31日現在で、博物館が収蔵する古地図138点、絵巻13点の合計151点の資料の高精細画像をインターネットで閲覧できる。

ユーザーアクセス数（令和6年4月～令和7年3月） 4,653 回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
アクセス数（回）	297	274	273	407	267	321	556	943	381	359	297	278

(5) 「えひめの歴史文化モノ語り」のアーカイブの公開

平成29年7月から愛媛新聞の文化面に収蔵資料の紹介として連載している「えひめの歴史文化モノ語り」の過去の連載記事について、131～180の50回分をアーカイブとして博物館ホームページ上で公開した。

3. 調査研究

学芸員が各 1 以上のテーマを設定のうえ年間継続して調査研究を実施し、その研究成果を広く県民に周知するため『研究紀要』を作成した。

(1) 個別調査研究

(歴史・文書研究グループ)

- 井上 淳 正保伊予国絵図に関する調査研究
(概要) 令和 4 ~ 5 年度の 2 年間をかけて修復した正保伊予国絵図について内容を分析して、特別展図録にその成果を掲載した。
- 山内 治朋 戦国末期から近世初頭の伊予の領主や地域に関する調査研究
(概要) 戦国末期から近世初頭にかけて伊予を支配した領主や地域社会の実態や変遷について、現地調査や新出史料も交えながら調査及び考察を行い、その成果をテーマ展「西南四国の中世社会と公家」及びその図録等において公開した。
- 大本 敬久 愛媛・南予の柑橘農業システムに関する調査研究
(概要) 日本農業遺産に認定されている「愛媛・南予の柑橘農業システム」に関して、宇和海沿岸部における古代・中世の文献史料の調査を行い、飛鳥から鎌倉時代の南予地域の生業（農業、漁業）の諸相を明らかにした。その成果は特別展図録『宇和海のくらしと景観』所収の「古代宇和海沿岸部の風土形成と農業・漁業」として公表した。
- 宇都宮美紀 昭和期の商店資料に関する調査研究
(概要) 当館が収蔵する昭和期の菓子製造及び販売に関する資料について引き続き整理を行い、菓子木型の制作に関する文献調査及び考察を行った。
- 平井 誠 宇和島鉄道の敷設に関する調査研究
(概要) 当館所蔵の資料をはじめ県立図書館や鉄道博物館が所蔵する行政資料を調査し、明治 20 年代の第一次敷設計画と同 40 年代の第二次敷設計画について、主導者・目的・株主などを考察した。当館所蔵の資料については「資料目録第 33 集 宇和島鉄道関係資料目録」として刊行した。
- 安永 純子 日野富三郎関係資料に関する調査研究
(概要) 日野富三郎関係資料について、牧野富太郎と日野富三郎の交流を中心として調査研究を行い、研究紀要 30 号に「資料紹介 日野富三郎関係資料—牧野富太郎と日野富三郎の交流を中心として—」を掲載した。

(民俗・考古研究グループ)

- 今村 賢司 四国遍路の道標石に関する調査研究
(概要) 四国遍路の道標石について、案内記類の記述や現存する遍路道標石の事例を調査し、その特色と意義について考察を行った。
- 富田 尚夫 松山平野西部の遺跡出土遺物に関する調査研究
(概要) 松山外環状道路空港線の建設に伴い発掘調査された松山平野西部の遺跡出土遺物の調査を行い、その成果をテーマ展「松山外環状道路と遺跡の調査—松山平野西部の遺跡—」で公開した。
- 松井 寿 愛媛の祭りと年中行事に関する調査研究
(概要) 愛媛県内の祭りと年中行事について、過去当館が記録した写真と現在の写真を比較しながらそれぞれの祭りや行事の特色と変化を調査し、テーマ展「愛媛の祭りと年中行事」で紹介した。

- 甲斐未希子 画家・中島華鳳の写生帳に関する調査研究
 (概要) 当館が所蔵する8冊の写生帳を残した京都の画家・中島華鳳を対象に、その活動や交流関係、描いた作品等について、展覧会目録や美術関係の雑誌等を中心に調査を実施した。また、大正初期の写生帳から、華鳳が2度にわたり愛媛へ旅行に来ていたことを明らかにし、その旅程や華鳳が見て描いた愛媛の風景について研究紀要30号で報告した。
- 三浦 彩 松山平野西部の遺跡出土貿易陶磁器に関する調査研究
 (概要) 松山外環状道路空港線の建設に伴い発掘調査された松山平野西部の貿易陶磁器について調査を行い、その成果をテーマ展「松山外環状道路と遺跡の調査－松山平野西部の遺跡－」で公開した。

(2) 資料調査 (4件)

- 西南四国の中世社会と公家に関する調査
 (概要) 高知県立歴史民俗資料館と協力して、中世の伊予西園寺氏、土佐一条氏などに関する資料や史跡の調査を行った。
 (担当) 山内 治朋 (歴史・文書研究グループ)
- 四国霊場の札所の文化財に関する調査
 (概要) 県文化財保護課等と協力して、四国霊場の圓明寺、栄福寺などの文化財調査を行った。
 (担当) 今村 賢司 (民俗・考古研究グループ)
- X線・赤外線を活用した考古資料の調査
 (概要) 当館に整備されたX線透過撮影装置や赤外線画像撮影装置を活用して、県内の各種考古資料を改めて調査した。
 (担当) 富田 尚夫・三浦 彩 (民俗・考古研究グループ)
- 愛媛県内の祭り・年中行事調査
 (概要) 愛媛県内で継承されている祭りと年中行事について実施状況の現地調査を行った。
 (担当) 大本 敬久 (歴史・文書グループ)、松井 寿・三浦 彩 (民俗・考古研究グループ)

(3) 研究紀要の刊行

『研究紀要』第30号

- 体裁 A4版 84頁
 ●発行部数 700部
 ●内容

執筆者	内 容
甲斐未希子	中島華鳳の写生帳にみる愛媛の風景
安永 純子	資料紹介 日野富三郎関係資料について－牧野富太郎と日野富三郎の交流を中心として－
三浦 彩	調査報告 大井八幡大神社のオトウ
石貫 弘泰 富田 尚夫	資料紹介 (伝) 西予市宇和町坂戸古墳群出土金属製品
亀井 英希 初村 武寛 山岡奈美恵 山口 繁生	実施報告 伊予市堂ヶ谷経塚出土金銅経筒の保存修理について

(4) 刊行物等への執筆・発表等 (47件)

●井上 淳

- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り169 大奥御年寄連署状」(2024年7月)
- ・項目解説、図版解説、「近世前期の国絵図にみる加茂川の変遷について—新居郡海岸部の描写を中心に—」(特別展図録『国絵図の世界』、愛媛県歴史文化博物館、2024年10月)
- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り177 正保伊予国絵図」(2024年11月)
- ・「絵図から読み解く郡中港の築港過程」(『伊予史談』416号、2025年1月)
- ・項目解説、図版解説(第1章、第2章)、「安政南海地震による御荘組外海浦の津波被害」(特別展図録『宇和海のくらしと景観』、2025年2月)
- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り185 安政南海地震の被害を伝える文書」(2025年3月)

●山内 治朋

- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り167 甘崎城図(伊予国松山領真崎之古城図)」(2024年6月)
- ・「江戸初期の伊予総石高と加藤・藤堂半国知行高を問い合わせ直す」「国絵図から探る旧松前城下の変遷」「国絵図から「重信川」呼称を考える」(特別展図録『国絵図の世界』、愛媛県歴史文化博物館、2024年10月)
- ・「河後森城」(『歴史群像』188、ワン・パブリッシング、2024年11月)
- ・愛媛新聞「えひめ歴史文化モノ語り176 将軍秀忠の領知判物」(2024年11月)
- ・項目解説、図版解説、「一条氏・長宗我部氏の南予進出実態を考える」(企画展図録『四国西南部の中世社会と公家』、高知県立歴史民俗資料館、2024年12月)
- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り180 西園寺公広坐像」(2024年12月)
- ・学芸員調査ノート「西園寺公広坐像」(『歴博だより』120号、2025年1月)

●大本 敬久

- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り163 南予の相撲練り」(2024年4月)
- ・「安政南海地震による愛媛県南予地方の被災状況—宇和島市吉田町の事例—」『西南四国歴史文化論叢よど』25号(2024年5月)
- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り168 県内各地の河童伝説」(2024年6月)

●平井 誠

- ・「最新 松山・道後市街地図」(『歴博だより』118号、2024年6月)
- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り164 戻らぬ家族生きた証し—軍人遺族記章—」(2024年4月)
- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り171 空襲に備え家庭に普及—消火手砂弾—」(2024年8月)
- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り179 戦意高揚する新聞紙面—12月8日太平洋戦争開戦—」(2024年12月)
- ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り186 50年前の時刻表—高松—宇和島予土線で—」(2025年3月)
- ・「資料解説」(資料目録第33集『宇和島鉄道関係資料』、2025年3月)
- ・学芸員調査ノート「三輪田綱一郎通行手形」(『歴博だより』119号、2024年8月)

●安永 純子

- 今村 賢司
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り165 四国霊場豫州太山寺全図」（2024年5月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り173 象頭山参詣道四国寺社名勝八十八番」（2024年9月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り183 真念の遍路道標石」（2025年2月）
 - ・「圓明寺の娘遍路絵馬について」（『四国八十八箇所霊場詳細調査報告書 第53番札所 圓明寺』愛媛県教育委員会、2025年2月）
 - ・「納経帳に見る四国八十八箇所霊場第五十七番札所と栄福寺」（『四国八十八箇所霊場詳細調査報告書 第57番札所 栄福寺』愛媛県教育委員会、2025年3月）
 - ・「四国八十八ヶ所霊拜道程図」について（『四国八十八箇所霊場詳細調査報告書 第57番札所 栄福寺』愛媛県教育委員会、2025年3月）
 - ・「脚台付製塩土器」（『歴博だより』118号、2024年6月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り170 今治市別名寺谷I遺跡の絵画土器」（2024年7月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り178 松山平野の製塩土器」（2024年11月）
 - ・「後期須恵器基準資料集成」「後期古墳研究の現状と課題II 古墳時代後期の須恵器をめぐって」中国四国前方後円墳研究会（2024年12月）（三吉秀充・石貫弘泰と共同作成）
 - ・「海を臨む前方後円墳（相の谷1号墳/早川和子氏作画）」（『歴博だより』121号、2025年3月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り166 産婆記録」（2024年5月）
 - ・「亥の子石」（『歴博だより』119号、2024年8月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り174 亥の子」（2024年9月）
 - ・項目解説、図版解説（第3章）（特別展図録『宇和海のくらしと景観』、2025年2月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り172 大阪一別府 客船・紫丸」（2024年8月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り181 高浜虚子の肖像画」（2025年1月）
 - ・「四国遍路の普遍的価値によせて」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター『四国遍路と世界の巡礼 第10号』、2025年3月）
 - ・「虚子翁画像」（歴博だより121号、2025年3月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り175 白磁碗」（2024年10月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り184 嘴状礫器」（2025年2月）
 - ・「龍泉窯系青磁碗」（『歴博だより』120号、2025年1月）
 - ・項目解説（エピローグ）、「文化的景観とは」（特別展図録『宇和海のくらしと景観』、2025年2月）
 - ・「祭り・行事調査その後—報告書活用の展望についてー」（『えひめのまつりを考える 保存活用と継承』愛媛県教育委員会、2025年3月）

- 富田 尚夫
 - ・「脚台付製塩土器」（『歴博だより』118号、2024年6月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り170 今治市別名寺谷I遺跡の絵画土器」（2024年7月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り178 松山平野の製塩土器」（2024年11月）
 - ・「後期須恵器基準資料集成」「後期古墳研究の現状と課題II 古墳時代後期の須恵器をめぐって」中国四国前方後円墳研究会（2024年12月）（三吉秀充・石貫弘泰と共同作成）
 - ・「海を臨む前方後円墳（相の谷1号墳/早川和子氏作画）」（『歴博だより』121号、2025年3月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り166 産婆記録」（2024年5月）
 - ・「亥の子石」（『歴博だより』119号、2024年8月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り174 亥の子」（2024年9月）
 - ・項目解説、図版解説（第3章）（特別展図録『宇和海のくらしと景観』、2025年2月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り172 大阪一別府 客船・紫丸」（2024年8月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り181 高浜虚子の肖像画」（2025年1月）
 - ・「四国遍路の普遍的価値によせて」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター『四国遍路と世界の巡礼 第10号』、2025年3月）
 - ・「虚子翁画像」（歴博だより121号、2025年3月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り175 白磁碗」（2024年10月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り184 嘴状礫器」（2025年2月）
 - ・「龍泉窯系青磁碗」（『歴博だより』120号、2025年1月）
 - ・項目解説（エピローグ）、「文化的景観とは」（特別展図録『宇和海のくらしと景観』、2025年2月）
 - ・「祭り・行事調査その後—報告書活用の展望についてー」（『えひめのまつりを考える 保存活用と継承』愛媛県教育委員会、2025年3月）

- 松井 寿
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り166 産婆記録」（2024年5月）
 - ・「亥の子石」（『歴博だより』119号、2024年8月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り174 亥の子」（2024年9月）
 - ・項目解説、図版解説（第3章）（特別展図録『宇和海のくらしと景観』、2025年2月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り172 大阪一別府 客船・紫丸」（2024年8月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り181 高浜虚子の肖像画」（2025年1月）
 - ・「四国遍路の普遍的価値によせて」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター『四国遍路と世界の巡礼 第10号』、2025年3月）
 - ・「虚子翁画像」（歴博だより121号、2025年3月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り175 白磁碗」（2024年10月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り184 嘴状礫器」（2025年2月）
 - ・「龍泉窯系青磁碗」（『歴博だより』120号、2025年1月）
 - ・項目解説（エピローグ）、「文化的景観とは」（特別展図録『宇和海のくらしと景観』、2025年2月）
 - ・「祭り・行事調査その後—報告書活用の展望についてー」（『えひめのまつりを考える 保存活用と継承』愛媛県教育委員会、2025年3月）

- 甲斐未希子
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り172 大阪一別府 客船・紫丸」（2024年8月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り181 高浜虚子の肖像画」（2025年1月）
 - ・「四国遍路の普遍的価値によせて」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター『四国遍路と世界の巡礼 第10号』、2025年3月）
 - ・「虚子翁画像」（歴博だより121号、2025年3月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り175 白磁碗」（2024年10月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り184 嘴状礫器」（2025年2月）
 - ・「龍泉窯系青磁碗」（『歴博だより』120号、2025年1月）
 - ・項目解説（エピローグ）、「文化的景観とは」（特別展図録『宇和海のくらしと景観』、2025年2月）
 - ・「祭り・行事調査その後—報告書活用の展望についてー」（『えひめのまつりを考える 保存活用と継承』愛媛県教育委員会、2025年3月）

- 三浦 彩
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り175 白磁碗」（2024年10月）
 - ・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り184 嘴状礫器」（2025年2月）
 - ・「龍泉窯系青磁碗」（『歴博だより』120号、2025年1月）
 - ・項目解説（エピローグ）、「文化的景観とは」（特別展図録『宇和海のくらしと景観』、2025年2月）
 - ・「祭り・行事調査その後—報告書活用の展望についてー」（『えひめのまつりを考える 保存活用と継承』愛媛県教育委員会、2025年3月）

(5) 他機関との共同調査研究・委員等委嘱

- 史跡松山城跡整備検討専門委員への委嘱
(委嘱主体) 松山市
(当館の委嘱者) 井上 淳 (学芸課長)
- 宇和島城保存整備検討委員会への委嘱
(委嘱主体) 宇和島市教育委員会
(当館の委嘱者) 井上 淳 (学芸課長)
- 十津川村誌編纂委員への委嘱
(委嘱主体) 十津川村
(当館の委嘱者) 井上 淳 (学芸課長)
- 今治市村上海賊ミュージアム協議会委員への委嘱
(委嘱主体) 今治市教育委員会
(当館の委嘱者) 井上 淳 (学芸課長)
- 大洲から「体験の風をおこそう」運動推進事業実行委員会委員
(委嘱主体) 大洲から「体験の風をおこそう」運動
推進事業実行委員
(当館の委嘱者) 井上 淳 (学芸課長)
- 愛媛大学共同研究員への委嘱
(委嘱主体) 愛媛大学法文学部
(当館の委嘱者) 井上 淳 (学芸課長)
山内 治朋 (歴史・文書研究グループ)
大本 敬久 (歴史・文書研究グループ)
今村 賢司 (民俗・考古研究グループ)
- 国立歴史民俗博物館共同研究員への委嘱
(委嘱主体) 国立歴史民俗博物館
(当館の委嘱者) 大本 敬久 (歴史・文書研究グループ)
- 西予市文化財保護審議会委員への委嘱
(委嘱主体) 西予市教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久 (歴史・文書研究グループ)
- 佐田岬半島ミュージアム運営委員への委嘱
(委嘱主体) 伊方町教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久 (歴史・文書研究グループ)
- 鬼北町文化財保存活用地域計画協議会委員への委嘱
(委嘱主体) 鬼北町教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久 (歴史・文書研究グループ)
- 西予市文化財保存活用地域計画協議会委員への委嘱
(委嘱主体) 西予市教育委員会
(当館の委嘱者) 大本 敬久 (歴史・文書研究グループ)
- 松山市文化財保護審議会専門部会（民俗部会）委員への委嘱
(委嘱主体) 松山市教育委員会
(当館の委嘱者) 今村 賢司 (民俗・考古研究グループ)
- 四国西予ジオミュージアム運営協議会委員への委嘱
(委嘱主体) 西予市
(当館の委嘱者) 松井 寿 (民俗・考古研究グループ)

4. 教育普及活動

(1) 歴史文化講座の開催

愛媛の歴史や文化に関する知識を広めるため、源氏物語講座、歴史講座、古文書講座、民俗講座、考古講座、体験講座、海の学び講座を開催した。

■源氏物語講座（5回）

場所／当館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
5/18（土） 13:30～15:00	源氏物語講座① 紫式部の帰京と藤原宣孝との結婚、そして夫との死別 -道隆一族の没落と道長娘彰子中宮の入内などの時代背景と紫式部-	伊井 春樹（当館名誉館長）	59人
7/27（土） 13:30～15:00	源氏物語講座② 紫式部の物語の評判と中宮彰子への女房としての出仕 -中宮彰子の懷妊による道長邸土御門殿での法華三十講-	伊井 春樹（当館名誉館長）	59人
9/28（土） 13:30～15:00	源氏物語講座③ 道長の土御門邸における紫式部 -中宮彰子懷妊による女房たちの動静-	伊井 春樹（当館名誉館長）	67人
11/23（土） 13:30～15:00	源氏物語講座④ 紫式部への公任の呼びかけ -敦成親王誕生五十日のはなやかな祝いの宴-	伊井 春樹（当館名誉館長）	48人
3/22（土） 13:30～15:00	源氏物語講座⑤ 紫式部の清少納言評 -「紫式部日記」における女房たちの評判記録-	伊井 春樹（当館名誉館長）	36人

■歴史講座（3回）

場所／当館多目的ホール他

日時	講義内容	講師	参加人数
7/7（日） 13:30～15:00	歴史講座① 明治初期における西条陣屋の変遷について	平井 誠（当館学芸員）	47人
8/17（土） 13:30～15:00	歴史講座② 城絵図から見る大洲城の変遷	白石 尚寛氏（大洲市立博物館）	54人
1/12（日） 13:30～15:00	歴史講座③ 一条氏と南予の城郭	松田 直則氏 (高知県立歴史民俗資料館)	75人

■古文書講座（4回）

場所／当館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
5/26（日） 13:30～15:00	古文書講座①巡見使関係文書を読む① -今坊村久保家文書より-	安永 純子（当館学芸員）	36人
6/23（日） 13:30～15:00	古文書講座②巡見使関係文書を読む② -今坊村久保家文書より-	安永 純子（当館学芸員）	31人
2/1（土） 13:30～15:00	古文書講座③能島村上家の家譜を読む①	松花 菜摘氏（村上海賊ミュージアム）	11人
3/8（土） 13:30～15:00	古文書講座④能島村上家の家譜を読む②	松花 菜摘氏（村上海賊ミュージアム）	21人

■ 民俗講座（3回）

場所／当館多目的ホール

日時	講義内容	講師	参加人数
6/15（土） 13:30～15:00	民俗講座①石垣・石積みの魅力 -宇和海沿岸部の段々畑-	岡崎直司氏 (近代化遺産活用アドバイザー)	49人
9/29（日） 13:30～15:00	民俗講座② 絵図・古写真等から見た愛媛の四国遍路	今村 賢司(当館学芸員)	44人
12/7（土） 13:30～15:00	民俗講座③愛媛の祭り・行事 -四国中央市・内子町・松野町の事例より-	石川桂氏（暁雨館） 新田佐由里氏（内子町教育委員会） 亀澤一平氏（松野町教育委員会）	25人

■ 考古講座（3回）

場所／当館多目的ホール

日時	講義内容	講師	参加人数
6/1（土） 13:30～15:00	考古講座①松山市有形文化財掩体壕の発掘調査成果について	鵜久森彬氏((公財)松山市文化スポーツ振興財団埋蔵文化財センター)	31人
12/1（日） 13:30～15:00	考古講座②松山外環状道路空港線に伴う遺跡の調査成果	三好裕之氏 (（公財）愛媛県埋蔵文化財センター)	14人
1/18（土） 13:30～15:00	考古講座③テーマ展の見どころ (松山外環状道路)	富田尚夫(当館学芸員)	9人

■ 体験講座（9回）

場所／当館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
5/19（日） 9:00～16:00	体験講座①史跡めぐり 重要伝統的建造物群保存地区 津島町岩松	岡崎直司氏 (近代化遺産活用アドバイザー)	30人
6/2（日） 10:00～12:30	体験講座②史跡めぐり 卯之町の街並みを歩く-宇和の歴史・文化-	大本敬久(当館学芸員)	22人
8/4（日） 13:30～15:00	体験講座③ Big ドーナツを作ろう！	上田球乃氏(TAMANO ART CLASS)	32人
9/14（土） 10:30～12:00 13:30～15:00	体験講座④ 多肉植物の寄せ植え	城之内あに一氏(あにちゃん農園代表)	中止
9/16（月・祝） 10:30～11:30 13:30～15:00	体験講座⑤ 中国茶体験講座	中井花氏(「白花音」オーナー)	10人
9/23（月・祝） 13:30～15:00	体験講座⑥ 水引でつくる花ブローチ	有高智佳代氏(有高扇山堂専務取締役)	16人
12/22（日） 8:30～17:30	史跡めぐり 土佐一条氏ゆかりの中村を訪ねる	松田直則氏(高知県立歴史民俗資料館)	29人
2/15（土） 8:00～16:00	史跡めぐり 松山市道後地区の史跡・建築	林悠太郎氏(愛媛県教育委員会)	9人
3/30（日） 13:30～15:00	創作体験 形がかわるフォトフレームづくり	藤田春樹氏(藤田建具店)	8人

■ 特別展関連講座（4回）

場所／当館多目的ホール他

日時	講義内容	講師	参加人数
10/20（日） 13:30～15:00	特別展「国絵図の世界」関連講座① 伊予国絵図を読み解く	井上淳(当館学芸課長)	25人
11/2（土） 13:30～15:00	特別展「国絵図の世界」関連講座② 国絵図を楽しむ	柚山俊夫氏(伊予史談会副会長)	32人
11/17（日） 13:30～15:00	特別展「国絵図の世界」関連講座③ 国絵図はいかにしてつくられたのか	佐藤賢一氏(電気通信大学教授)	61人
3/15（土） 13:00～16:00	特別展「宇和海のくらしと景観」関連講座 安政南海地震による宇和海沿岸部の津波被害	井上淳(当館学芸課長)	48人

(2) 講演会等の開催

日時	講義内容	講師	参加人数
10/27(日) 13:30～15:00	「国絵図の世界」関連シンポジウム 国絵図の世界関連講座 伊予国絵図を読み解く	上杉 和央氏(京都府立大学 准教授) 井上 淳(当館学芸課長) 竹上 幸宏氏(修理工房宰匠 常務取締役)	35 人
3/9(日) 13:30～15:00	「宇和海のくらしと景観」関連ミニシンポジウム 南予の柑橘農業の歴史と文化	宮本 春樹氏(予土歴史文化研究会) 大本 敏久氏(愛媛大学特定准教授) 福井 雅美氏(愛媛県農政課)	69 人

(3) 講師の派遣等

調査研究、普及啓発事業の一環として、館外からの依頼を受けて、学芸員を講師等として派遣した。

なお、学校からの依頼による平和学習、出前授業は、(6)学校教育との連携に掲載している。

No.	年月日	職員名	内容	依頼機関
1	R6. 4. 23	専門学芸員 大本敏久	愛媛県南予地域農業遺産認定に向けた学術研究に係るキックオフ会議出席	愛媛県南予地域農業遺産推進協議会
2	R6. 4. 24	専門学芸員 大本敏久	インバウンド事業勉強会講師	一般社団法人西予市観光物産協会
3	R6. 5. 9	専門学芸員 大本敏久	内子町中川「愛宕山相撲場跡」調査	内子町教育委員会
4	R6. 5. 11～5. 12	専門学芸員 大本敏久	「フィールドサイエンスの再統合地域文化の創発」令和6年度第1回研究会出席	国立歴史民俗博物館
5	R6. 5. 18	専門学芸員 大本敏久	乙亥大相撲の歴史に関する講演及びパネルディスカッションのパネラー	乙亥大相撲編さん委員会
6	R6. 5. 21	専門学芸員 専門学芸員 平井誠	歴史資料取り扱い・保管方法に関する勉強会講師	一般社団法人西予市観光物産協会
7	R6. 5. 23	専門学芸員 松井寿	博物館の登録審査等の実地確認に係る有識者派遣	愛媛県教育委員会社会教育課
8	R6. 5. 26	学芸課長 井上淳	令和6年度今治史談会定期総会の記念講演講師	今治史談会
9	R6. 5. 26	専門学芸員 大本敏久	令和6年度四国西予ジオミュージアム講演会講師 「南予地方の地震災害史－4.17豊後水道地震と南海トラフ地震を中心に－」	四国西予ジオミュージアム
10	R6. 6. 2	専門学芸員 平井誠	西条報恩会歴史講演会講師 「明治初期における西条陣屋の変遷について」	西条報恩会
11	R6. 6. 9	専門学芸員 松井寿	伊予史談会令和6年6月例会講師 「愛媛の染型紙」	伊予史談会
12	R6. 7. 12	専門学芸員 富田尚夫	愛媛県生涯学習センターコミュニティ・カレッジ「愛媛の博物館・研究機関講座」講師	愛媛県生涯学習センター
13	R6. 7. 13	学芸員 三浦彩	えひめの祭り・行事シンポジウムパネリスト	愛媛県教育委員会文化財保護課
14	R6. 8. 17	主任学芸員 甲斐未希子	ミニ展示「内子は災害に強いのか？－内子の災害の歴史 水害編－」関連ワークショップ「水害に遭った本や写真の応急処置を学ぼう」講師	内子町
15	R6. 8. 23	学芸課長 井上淳	伊達博物館資料購入に係る評価員	宇和島市教育委員会伊達博物館

16	R6. 9. 1	専門学芸員	松井寿	北海道博物館第10回特別展「みんなの鉄道ーがんばれ地域の公共交通ー」普及行事「鉄道と行商を語る！列島「ガンガン」サミット」講師	北海道博物館
17	R6. 9. 4	専門学芸員 学芸員	松井寿 三浦彩	第64回愛媛県老人クラブ大会講師「愛媛の祭り行事」	(公財)愛媛県老人クラブ連合会
18	R6. 9. 5	学芸課長	井上淳	史跡松山城跡整備検討専門委員招聘	松山市
19	R6. 9. 12	学芸員	三浦彩	令和6年度文化講座「愛媛の民俗ーくらしと祭りー」講師 「愛媛の祭りー祭り・行事調査からー」	えひめ文化振興コンソーシアム代表団体 公益財団法人愛媛県文化振興財団
20	R6. 9. 16	学芸員	三浦彩	四国民俗学会シンポジウム「四国の神ごと」講師	四国民俗学会
21	R6. 9. 17	学芸課長	井上淳	第1回上島町資料館整備検討委員会出席	上島町教育委員会
22	R6. 9. 17	専門学芸員	富田尚夫	多田だんだんプロジェクト「古代の米作りの歴史について」実地指導講師	多田だんだんプロジェクト
23	R6. 10. 3	専門学芸員 学芸員	松井寿 三浦彩	「傾聴ボランティア養成講座(聞き方講座)」講師	大洲市社会福祉協議会
24	R6. 10. 26	主任学芸員	甲斐未希子	四国遍路・世界の巡礼研究センター公開シンポジウムコンピューター	愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター
25	R6. 10. 26	専門学芸員	富田尚夫	特別展『妻島陵墓参考地「東宮山古墳」展』講演会講師	四国中央市教育委員会
26	R6. 11. 24	学芸課長	井上淳	小松史談会歴史講座講師	小松史談会
27	R6. 11. 27	学芸課長	井上淳	第1回宇和島城保存整備検討委員会出席	宇和島市教育委員会
28	R6. 12. 4	主任学芸員	甲斐未希子	法文学部同窓会提供講座「社会と人間」担当講師	愛媛大学法文学部・愛媛大学法文学部同窓会
29	R7. 1. 11	専門学芸員	山内治朋	テーマ展「西南四国の中世社会と公家」展の関連講座講師と対談	西園寺と山城を活用する会
30	R7. 1. 19	主任学芸員	甲斐未希子	徳島歴史講座講師 「災害から“大切なものの”を守る・救うためにはー水損資料レスキュー活動ー」	徳島市立徳島城博物館
31	R7. 1. 19	専門学芸員	山内治朋	第27回宇和島文学歴史講座講師	愛媛新聞社
32	R7. 1. 19	学芸員	三浦彩	令和7年1月新春放談会講師 「愛媛県の祭りと行事」	宇和史談会
33	R7. 1. 20	学芸課長	井上淳	第3回史跡松山城跡整備検討会出席	松山市
34	R7. 1. 22	専門学芸員	松井寿	放課後子ども教室講師 「昔の道具とくらし」	中川地区団体連絡協議会
35	R7. 1. 28	専門学芸員	松井寿	令和6年度文化講座「愛媛の民俗ーくらしと祭りー」講師 「愛媛のくらしー食文化ー」	えひめ文化振興コンソーシアム代表団体 公益財団法人愛媛県文化振興財団
36	R7. 2. 19 R7. 2. 20	学芸課長	井上淳	第2回宇和島城保存整備検討委員会出席	宇和島市教育委員会
37	R7. 2. 28	専門学芸員	山内治朋	講座講師	えひめ歴史教室

38	R7. 3. 2	専門学芸員	平井誠	「地域の「宝」を語り継ごう」 コメンテーター	特定非営利活動法人宇和島NPOセンター
39	R7. 3. 6	学芸課長	井上淳	講演会講師 「宇和海沿岸における過去の地震と津波について」	吉田町史談会
40	R7. 3. 19	専門学芸員	松井寿	四国西予ジオミュージアム運営 協議会への出席	四国西予ジオミュージアム
41	R7. 3. 25	学芸課長	井上淳	第1回今治村上海賊ミュージアム協議会への出席	今治市
42	R7. 3. 29	専門学芸員	松井寿	企画展「佐田岬裂き織りサミット」講演会講師 「佐田岬のくらしと裂き織り」	佐田岬裂き織りをへや(裂き織りラボ)

(4) 博物館資料の貸出・特別利用（申請日順）

No.	利用年月日	利用者	利用形態	目的	利用資料
1	R6. 4. 13	東京大学文学部考古学研究室	閲覧・撮影	科研研究のため	宝ヶ口I遺跡報告書掲載資料一式
2	R6. 4. 17	個人	撮影・複写	佐田岬半島航路の歴史調査のため	瀬戸内海国立公園佐田岬灯台観光案内
3	R6. 4. 30	個人	原版利用	広報誌『松葉城』に掲載のため	清水千波関係資料 他4点
4	R6. 4. 18	IVSテレビ制作株式会社	原版利用	日本テレビ系列「ザ！鉄腕！DASH！」DASH島企画にて、昔の由利島の参考資料として使用のため	由利島の砂浜集落（昭和20年代）
5	R6. 4. 20～6. 23	愛媛県総合科学博物館	原版利用	特別展「シン・忍者展～忍術を科学で学べ！～」の展示パネル及び広報物への掲載のため	幕府隠密今治城見取図
6	R6. 5. 2	愛媛県美術館	閲覧・撮影	企画展「道後温泉ものがたり展」にかかる調査のため	道後温泉図 他8点
7	R6. 5. 14～8. 2	公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター	資料貸出	愛媛県生涯学習センター・愛媛県埋蔵文化財センター共同企画展「今治平野と芸予諸島の遺跡からみえてきた人々の交流・航路・船」展示および図録作成のため	火内遺跡ミニチュア土器 他14点
8	R6. 5. 10	ブルーシープ株式会社	原版利用	「オバケ？」展図録に掲載のため	百鬼夜行絵巻
9	R6. 5. 11	東京大学文学部考古学研究室	閲覧・撮影・蛍光X線分析（非破壊）	科研研究のため	宝ヶ口I遺跡報告書掲載資料一式
10	R6. 5. 19	個人	閲覧・実測図作成・撮影	論文掲載のための類例調査のため	土壇原V遺跡4号墳鉄鋤先1点、鉄鎌1点
11	R6. 5. 9	個人	熟覧・撮影	調査・研究のため	松山城下居宅絵図（堀之内西馬場浅井半四郎居宅図面他）15点
12	R6. 8. 20頃～6. 11. 30頃	愛媛県美術館	資料貸出	「道後温泉ものがたり展」に展示のため	道後温泉図 他8点
13	R6. 5. 29	株式会社金甲舎	原版利用	(株)ディアゴスティー・ジャパン刊『隔週刊決定版 日本の名城』第12号「松山城」記事に掲載のため	亀郭城秘図 他4点

14	R6. 5. 30	株式会社金甲舎	原版利用	(株) ディアゴスティー ニ・ジャパン刊『隔週刊 決定版 日本の名城』第 12号「松山城」記事に掲 載のため	「松山城復元模型」写真
15	R6. 6. 1～12. 2	宇和島市立伊達博物 館伊達博物館	撮影・原版利用	開館50周年記念特別展 「城つなぐー藤堂高虎と 伊達の宇和島城×天下人 と四国の城郭ー」に関連 する出版物等へ掲載のた め	絹本著色藤堂高虎像（複製） 他5点
16	R6. 9上旬～12 下旬	宇和島市立伊達博物 館伊達博物館	資料貸出	開館50周年記念特別展 「城つなぐー藤堂高虎と 伊達の宇和島城×天下人 と四国の城郭ー」に出品 のため	絹本著色藤堂高虎像（複製） 他2点
17	R6. 6. 12	大洲市立博物館	閲覧・撮影	特別展「武田斐三郎展」 に係る調査のため	用法軌範砲台編 他5点
18	R6. 7. 2	一般社団法人キタ・ マネジメント	原版利用	大洲城復元20周年記念チ ケット特典（甲冑キーホ ルダー）作成のため	加藤家甲冑紺糸威桶側二枚胴具 足
19	R6. 7. 6	個人	実測・撮影	研究紀要作成のため	八町遺跡未報告資料緑釉陶器48 点
20	R6. 7. 3	若松城天守閣郷土博 物館	閲覧・撮影・実 測等調査	令和7年度開催予定の企 画展の事前調査のため	蒲生家伊予松山在城之節郭中屋 舗割之図
21	R6. 8. 11	株式会社あいテレビ	原版利用	あいテレビ「日本の祭 り」放映のため	三教指帰
22	R6. 7. 12	株式会社愛媛朝日テ レビ	原版利用	JA共済連愛媛の70周年記 念大会で流すVTRに使用	『村上節太郎がとらえた昭和愛 媛』 他2点
23	R6. 7. 12	個人	原版利用	自費出版『高松藩の大名 行列』に使用	小石川屋敷絵図（高松藩江戸中 屋敷絵図）
24	R6. 7. 5	個人	原版利用	『織豊期研究』26号収録 論文「西国における近世 都市の成立」に掲載	蒲生家伊予松山在城之節郭中屋 舗割之図
25	R6. 7. 中旬	内子町	原版利用	小展示「内子の水害の歴 史」にてパネル展示のた め	H30年7月豪雨水損史料レス キュー写真
26	R6. 8. 11	個人	原版利用	伊予史談会8月例会にお いて研究発表資料に掲載 するため	伊予国絵図 寛永図
27	R6. 7. 27～ 12. 11	村上海賊魅力発信推 進協議会	原版利用	日本遺産村上海賊尾道・ 今治巡回展「村上海賊の 海城と山城15選」にて展 示パネルで使用のため	伊予国嶋々古城之図
28	R6. 9～12	徳島市立徳島城博物 館	借用・原版利用	「松浦武四郎の遍路」に 展示するため	松山城下図屏風 他19点
29	R6. 8. 15	香川県立ミュージア ム	閲覧・撮影	令和7年度春季特別展に かかる調査のため	高松藩船藏図
30	R6. 8. 14～ 12. 27	四国中央市教育委員 会	貸出	四国中央市歴史考古博物 館特別展『妻鳥陵墓参考 地』「東宮山古墳」展で の展示のため	東宮山古墳出土復元品（冠・馬 鐸・舌）
31	R6. 8. 25	北条地区まちづくり 協議会	原版利用	『北条ものしり本（仮 称）』（北条小全児童他 に無料配布）に掲載のた め	村上節太郎撮影写真3点
32	R6. 8. 31、9. 8	個人	閲覧・実測・写 真撮影	調査研究のため	今治市八町遺跡出土土器テン箱 16箱

33	R6. 9～12	大洲市立博物館	貸出・原版利用	特別展「蘭学者 武田斐三郎」に展示のため	用法軌範砲台編など
34	R6. 9. 1	奥州市立高野長英記念館	原版利用	長英誕生220年秋の特別展「高野長英と兵学-幕末の海防に尽くした人々-」で展示に使用するため	高野長英書状、村田藏六書状ほか4点
35	R6. 8. 27	株式会社岩手めんこいテレビ	撮影	高野長英生誕220年記念番組の制作・放映のため	高野長英書状
36	R6. 9. 15	株式会社金甲舎	原版利用	「日本の名城20号 宇和島城」の宇和島繩張記事に掲載するため	宇和島城下絵図
37	R6. 10. 5～12. 1	今治市村上海賊ミュージアム	原版利用	令和6年度秋季・開館20周年記念特別展「海のスペシャリスト2024」にて展示パネルで使用するため	絵本拾遺信長記
38	R6. 12. 2	東京大学史料編纂所	閲覧・撮影	『大日本史料』等の編纂および所員の研究等に資するため、及び編纂所の閲覧室において、希望者に対し、学術研究目的の閲覧に供するため	歯長寺資料、正月17日豊臣秀吉朱印状、7月4日加藤嘉明書状、5月12日加藤嘉明書状
39	R6. 10. 16～18	個人	撮影・実測・湿拓	卒業論文作成のため	高橋幸恵コレクション繩文土器
40	R6. 9. 29	個人	原版利用	『週刊愛媛経済レポート』第2414号の原稿に掲載するため	伊予国絵図 寛永図
41	R6. 10. 14～R7. 6. 10	高知県立歴史民俗資料館	貸出・原版利用	企画展「西南四国の中世社会と公家」へ展示、及び図録・ポスター・チラシほか関連印刷物、HPを含む広報物への掲載のため	西園寺公広坐像 他15件
42	R6. 11. 1	個人	原版利用	卒業論文参考資料及び論文掲載のため	阿波国二十一番太龍寺龍之岩屋内部之真図、竜之岩屋内部之真
43	R6. 10. 20～12. 27	西条市立小松温芳図書館	原版利用	企画展「おかえり～資料の里帰り～」への出展のため	鉄黒漆塗連山道頭五枚胴具足及付属陣中具
44	R6. 11. 2～11. 4	龍谷大学学術文化局 映画研究部	原版利用	龍谷祭にて上映する映像に使用のため	百鬼夜行絵巻
45	R6. 10. 29～12. 18	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター	資料貸出	今治道路・別名小泉(整理)の講師招聘における施釉陶器の指導のため	今治市八町遺跡出土施釉陶器、貿易陶磁器1箱
46	R6. 11. 19	四国中央市歴史考古博物館－高原ミュージアム－	閲覧・撮影	企画展「旅」(仮)の出展への調査のため	四国八十八箇所順拝略図 他10点
47	R7. 1. 31～3. 24	千代田区地域振興部 文化財担当課	原版利用	特別展「実録 桜田門外の変」での展示パネル及び展示図録に掲載するため	村田藏六書状(安政7年3月15日／真一、丈蔵宛)
48	R6. 11. 8	(公財)愛媛県文化振興財団	転載	ホームページに文化愛媛を掲載するため	ナウマンゾウの狩猟風景模型写真 1点
49	R7. 1. 1	個人	原版利用	公益財団法人愛媛県建築士会会報誌「いしづち」に掲載するため	正保伊予国絵図

50	R6. 11. 20	個人	3次元計測	分銅形土製品を3次元計測し、閲覧可能・オーブンデータ化することで他地域の分銅形土製品との比較を容易とすること等の利活用のため	水満田遺跡、宮前川遺跡、半田山遺跡、土居窪遺跡2次調査出土分銅形土製品9点
51	R6. 11. 22～24	福州版一切経調査研究会	閲覧・撮影	科研費基盤研究に基づく、大般涅槃経の諸本の覆刻状況の検討のため	和版五部大乗経のうち版本大般涅槃経37帖
52	R6. 12. 2～R7. 2. 28	愛媛県総合科学博物館	資料貸出	企画展「石のワンダー」にて展示するため	土壇原9号墳出土翡翠製勾玉他5点
53	R7. 3. 28	愛媛大学埋蔵文化財調査室	原版利用	『文京遺跡VII-5 一文京遺跡12次・14次・16次調査総括編一』に掲載するため	松山城下図屏風
54	R6. 12. 6	個人	原版利用	名古屋市立大学大学院修士論文に掲載するため	松山城下図屏風
55	R6. 12. 4	個人	閲覧	森田義孚に関する調査研究のため	小松藩士森田家文書8点
56	R6. 12上旬	平野自治会	原版利用	『平野郷土誌』へ掲載のため	宇和島藩領色分絵図 正保伊予国絵図
57	R6. 12. 5	個人	原版利用	卒業論文に掲載のため	瀬戸内海航路図、西国航路図絵巻
58	R6. 12. 11	個人	閲覧・撮影	先祖と同僚について家族や他の隊員遺族と共有するため(非売品冊子作製)	三浦恭一中尉宇和島中学校投下通信筒文
59	R6. 12. 22	個人	閲覧・撮影	歌舞伎衣装類の調査研究のため	戸島歌舞伎衣装 一式
60	R6. 12. 11	個人	原版利用	宇和島城のガイド案内をする際に使用するため	宇和島御城下地図(幕末) 宇和島城下地図(安永)
61	R6. 12. 12	四国観光通訳協会	原版利用	四国観光通訳協会のWebsite://shikoku-guide.orgに掲載するため	宇和島御城下地図(幕末) 宇和島城下地図(安永)
62	R7. 3. 1	公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター	原版利用	松山市考古館令和6年度考古学リレー講座のパワーポイント・配布資料に掲載するため。	昭和15年の22連隊の建物配置図(平成20年特別展「愛媛と戦争」図録p 17)
63	R6. 12. 11	株式会社ポプラ社	原版利用	『ポプラディアプラス日本の歴史』の第4巻に掲載するため。	後三年合戦絵巻
64	R6. 12. 20	個人	閲覧・撮影	森田義孚に関する調査研究のため	小松藩士森田家文書8点
65	R7. 1. 7～6. 中旬	香川県立ミュージアム	資料貸出・原版利用	令和7年度春季特別展への出展および展覧会図録・広報物(ポスター、チラシ、インターネット媒体)への掲載のため	高松藩船藏図、高松城下絵図
66	R6. 12. 25	愛媛県教育委員会	原版利用	『四国八十八箇所霊場詳細調査報告書 第57番札所栄福寺』『同 第55番札所南光坊』『同 第56番札所泰山寺』に掲載するため	今治藩領大絵図

67	R7. 1. 9	四国中央市歴史文化博物館-高原ミュージアム-	館外貸出	企画展「旅（仮）」への出典のため	・四国八十八箇所順拝略図 1点 ・四国遍路道志るべ 1点 ・伊勢神宮名所図会 8点 ・旅行用心集 1点
68	R7. 1. 11	四国西予ジオミュージアム	閲覧・撮影	調査・研究のため	野村の河成段丘の地形模型
69	R7. 1. 6	個人	原版利用	小冊子『道後温泉湯釜ものがたり』（仮）に掲載するため。	正保伊予国絵図
70	R7. 1. 29～3. 30	個人	原版利用	裂き織りサミットのチラシ等広報に使用するため	村上節太郎撮影写真「裂織を着てカルイカゴを背負った女性」1点
71	R7. 1. 31	総合科学博物館	原版利用	○○のDeepな世界vol. 9 「四国に残る狸のお話」においてモニターに映写して使用のため	22連隊兵舎、22連隊東鶏冠山北砲台内の光景（絵葉書）
72	R7. 2	平野自治会	原版利用	『平野郷土誌』へ掲載のため	柁谷家文書 4点
73	R7. 2	大洲市教育委員会	原版利用	『大洲市内遺跡調査報告書Ⅲ』へ掲載のため	柁谷家文書 4点
74	R7. 2. 7～4. 4	五百龜記念館	資料貸出	企画展「名刀の条件 日本美術刀剣保存協会・研磨の部 無鑑査認定記念是澤光昌氏～歴史ロマンを研ぎ上げる～」展示のため	研ぎ師に関する資料
75	R7. 2	ユニフォト® レスインターナショナル	原版利用	『新詳 日本史探求』に掲載のため	徳川秀忠領地判物
76	R7. 2. 12～13	福州版一切經調査研究会	閲覧・撮影	科研費基盤研究に基づく、大般涅槃經の諸本の覆刻状況の検討のため。	和版五部大乗經のうち版本大般涅槃經・摩訶般若波羅蜜經
77	R7. 4. 1～R8. 3. 31	観光スポーツ文化部文化局 まなび推進課	資料貸出	愛媛人物博物館常設展示の充実のため	塩田用具（12件14点）、縫関係用具（3件3点）、ふいご、人力車
78	R7. 2. 26	南海放送サービス株式会社	原版利用	愛媛県スポーツ協会100周年記念式典で使用するため	工事中の松山競輪場
79	R7. 4. 1	西条市	原版利用	「西条市森林ビジョン」に掲載のため	村上節太郎撮影写真「西条市西之川」2点
80	R7. 3. 3	テレビ朝日映像株式会社	原版利用	テレビ朝日映像「食彩の王国」にて使用するため	村上節太郎撮影写真「燧灘の鯛網」1点
81	R7. 3. 18	個人	閲覧・実測・写真撮影・刊行物への掲載	個人研究	松山市番町遺跡2次調査出土土人形・泥面10点
82	R7. 3. 10	個人	原版利用	裂き織りラボのリーフレット使用のため	村上節太郎撮影写真「裂織を着てカルイカゴを背負った女性」1点
83	R7. 3. 19	徳島市立徳島城博物館	閲覧・撮影	特別展に関する調査のため	赤糸威胸白二枚胴童具足、陣羽織
84	R7. 3. 25	松山市	原版利用	松山市文化財調査報告書に掲載のため	松山城下図屏風
85	R7. 3. 18～	佐田岬半島ミュージアム	原版利用	常設展示で写真パネル掲載するため	村上節太郎撮影写真

86	R7. 3. 25	NPO法人今治シビックプライドセンター	原版利用	3月31日発行予定の「20年後のお堀の環境は大丈夫」に掲載のため、及び3月31日制作予定映画「20年後のお堀の環境は大丈夫」に挿入のため	村上節太郎 今治城の牡蠣の養殖
87	R7. 4. 9～R8. 4. 18	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター	資料貸出	令和7年度四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展の展示のため	今治市高橋仏師1号墳出土土師器 他5点
88	R7. 3. 29	NPO法人今治シビックプライドセンター	原版利用	NPO法人ホームページ 今治城のお堀環境調査によるシビックプライド育成事業に掲載するため。	村上節太郎 今治城の牡蠣の養殖
89	R7. 3. 31～	文化庁文化財第2課	原版利用	文化庁広報動画「景観へいこう」に掲載するため	村上節太郎撮影写真 他10点
90	R7. 4. 15	西条市	原版利用	「西条市森林ビジョン概要版」(パンフレット)に掲載のため	村上節太郎撮影写真「西条市西之川」2点

(5) れきハコ

普及啓発事業の一環として、実物資料や写真パネルなどをパックした貸出教材キット「れきハコ」を教育機関等へ貸出を行った。

No	利用年月日	利用者	目的	利用資料
1	R6. 6. 11～7. 4	宇和島市立天神小学校	6年生の社会科学習のため	れきハコ (やよいのくらしパック・奈良時代の服装パック)
2	R6. 7. 6～7. 20	有限会社 土香里	回想法レクリエーションのため	れきハコ (むかしのくらしパック)
3	R6. 9. 26～10. 4	毎日新聞今治通信部	戦争資料の調査研究のため	れきハコ (平和学習支援資料)
4	R6. 10. 3	大洲市社会福祉協議会	傾聴ボランティア養成講座内の回想法に使用のため	れきハコ (昔のくらしパック)
5	R6. 10. 25～10. 29	個人	卒業論文作成の参考にするため	れきハコ (平和学習支援資料)
6	R7. 2. 21～2. 22	愛媛県立みなら特別支援学校	生活単元学習の授業で使用するため	れきハコ (昔のくらしパック)
7	R7. 3. 18～3. 31	N H K 松山放送局	戦争資料の調査研究のため	れきハコ (平和学習支援資料)

(6)学校教育との連携

「小・中学校のための歴博利用ガイド」を改訂し「学習ノート」をホームページ等で周知するほか、出前授業や体験型貸出キット「れきハコ」の活用などにより、博学連携の推進に努めた。

①令和6年度来館学校一覧

来館月日	来館時間	学校名・学年	市町名	人数	摘要
4月16日	14:00～15:00	宇和島南中等教育学校5年生 (高校2年生)	宇和島市	116	
4月17日	10:20～13:40	愛媛県立松山西中等教育学校4年生 (高校1年生)	松山市	165	
		4月	2校	281	

5月1日	10:00～13:00	宇和島市立津島中学校 3年生	宇和島市	58	
5月2日	10:00～14:15	愛媛県立松山南高等学校 砥部分校 3年生	砥部町	39	
5月17日	13:00～14:30	済美高等学校2年生	松山市	94	
5月23日	9:00～11:00	西予市立田之筋小学校	西予市	108	
5月24日	9:35～11:00	宇和島市立清満小学校 1～5年生	宇和島市	42	
			5月	5校	341
6月15日	9:00～12:00	二名小学校 学級レクレーション（5年生）	宇和島市	27	
6月20日	9:00～12:30	川上小学校（3・4年生）PTA（学校行事）	八幡浜市	21	
6月28日	9:40～11:30	伊方町立大久小学校(伊方町西部連合小学校)	伊方町	18	
			6月	3校	66
7月4日	9:45～12:30	愛南町立家串小学校・愛南町立柏小学校	愛南町	12	
			7月	1校	12
8月4日	9:00～12:00	宇和島市立吉田中学校	宇和島市	13	
			8月	1校	13
9月5日	12:00～15:00	西予市立大野ヶ原小学校	西予市	14	
9月19日	10:30～12:40	愛媛県立小松高等学校（愛媛未来マイスター育成事業研修）	西条市	27	平和学習
			9月	2校	41
10月2日	12:00～13:30	伊予農業高等学校 生活科学科（農業+家庭科）	伊予市	31	進路探求プログラム
10月3日	10:30～14:00	松山聖陵高等学校 特進コース（1～3年生）	西予市	106	

10月10日	12:30～14:30	宇和町小学校 3年生	西予市	66	
10月11日	10:00～11:00	八幡浜市立 神山小学校 6年生	八幡浜市	27	
10月11日	9:45～12:30	宇和特別支援学校 小学部(1～4年生)	西予市	25	
10月24日	10:00～11:30	大洲市立栗津小学校(3～6年生)	大洲市	48	
10月25日	10:30～13:00	八幡浜市立双岩小学校	八幡浜市	18	
10月25日	10:00～12:00	大洲市立喜多小学校 小学校3年生	大洲市	84	
10月29日	11:30～13:45	大洲市立平小学校 (遠足)	大洲市	34	
10月			9校	439	
11月1日	10:00～14:00	今治精華高等学校 通信制課程 宇和島学習センター	宇和島市	24	
11月1日	11:00～13:00	内子小学校	内子町	50	
11月1日	10:30～14:00	五十崎小学校	内子町	44	
11月1日	10:30～12:30	日土小学校 1年～4年生	八幡浜	35	
11月8日	9:00～17:00	愛媛県立松山西中等教育学校	松山市	40	ジョブチャレンジ
11月15日	9:30～11:30	城川小学校 6年生	西予市	13	
11月29日	9:00～13:00	松山市立勝山中学校 1年生	松山市	34	ジョブチャレンジ
11月			7校	240	
12月4日	9:00～11:00	宇和特別支援学校知的障害部門小学部	西予市	27	
12月			1校	27	
1月15日	9:00～11:00	松山市立道後中学校 2年生	松山市	65	ジョブチャレンジ

1月17日	9:30～11:30	愛南町立平城小学校	愛南町	49	
			1月	2校	114
2月18日	10:00～13:00	愛南町立一本松小学校	愛南町	23	
2月18日	10:00～12:00	愛南町立緑小学校	愛南町	5	
2月21日	11:20～14:00	愛南町立福浦小学校・愛南町立船越小学校	愛南町	6	浮世絵刷り体験
2月27日	10:00～14:30	高光小学校	宇和島市	47	昔のくらし探検隊 浮世絵刷り体験
2月27日	11:30～13:00	宇和島市立住吉小学校 6年生	宇和島市	36	
			2月	5校	117
3月6日	11:15～13:45	今治明徳中学校 2年生	今治市	84	
3月7日	9:00～10:30	野村小学校 3年生	西予市	38	
			3月	2校	122
			合計	39校	1,813

②平和学習

社会科（歴史）や総合学習に加えて、SDGsの視点（家庭科）から戦争の悲惨さと平和の大切さを学ぶため、来館時のプログラムや出前授業を希望する学校に対して実施した。

実施月日	時間	学校名	市町村名	生徒数	授業数	備考
7月4日	13:50～15:30	西予市立三瓶小学校6年	西予市	30	1回	出前授業
9月19日	10:30～11:40	愛媛県立小松高等学校 ライフデザイン科1年	西条市	25	1回	来館
10月3日	10:35～12:15	内子町立内子小学校6年	内子町	57	1回	出前授業
10月23日	9:20～11:10	西予市立中川小学校3年	西予市	25	1回	出前授業

③出前授業

社会科（歴史）や総合学習に加えて、地域のことを学ぶため、出前授業を希望する学校に対して実施した。

年月日	職員名		内容	依頼機関
6. 10. 30	学芸課長 専門学芸員 主任学芸員		井上淳 松井寿 甲斐未希子	北山崎小学校 6 年生出前授業講師「江戸時代について」 伊予市立北山崎小学校
7. 2. 20	専門学芸員		松井寿	三間小学校 3 年生出前授業講師「道具とくらしの移り変わり」 宇和島市立三間小学校

④「教員のための博物館の日 2024」の実施

学校の先生方に博物館に足を運んでもらって、博物館のことをもっと知ってもらい、授業や校外学習に活用していただくため、「教員のための博物館の日」事業を、平成28年以降継続して開催している。

- ・日時：令和6年8月22日（木）13:30～15:30
- ・参加者：教員、社会教育施設職員等 14名
- ・共催：国立科学博物館・公益財団法人日本博物館協会
- ・後援：文部科学省



(7) 「こども歴史館」の運営

「こども歴史館」では、こどもたちが五感を使いながら体験学習ができるワークショップを実施している。原則、土曜、日曜、祝日に開催した。

また、より多くの来館者にワークショップをしていただけるようにエントランスホールも活用しながら運営した。

プログラム名	実施日	参加人数	摘要
レトロ紙バッグをつくろう	2/17～4/7の土・日・祝	51	季節ワークショップ
マリンフォトフレームをつくろう	2/17～4/14の土・日・祝	120	
シャカシャカ☆ミニビーズカブセルつくり	2/17～4/14の土・日・祝	220	
シルクスクリーン de “KAWAII” ハンカチをつくろう！	4/20～6/16の土・日・祝	408	特別展「原田治展」
キラキラ “KAWAII” キーホルダー	4/20～6/16の土・日・祝	680	特別展「原田治展」
砥部焼 絵付け体験 お皿に “KAWAII” を描いてみよう！	4月20日（土）21日（日） 5月18日（土）19日（日） 6月8日（土）9日（日）	144	特別展「原田治展」
キラキラ☆ドラゴンストラップをつくろう！	5/3～5/6	377	季節ワークショップ
あわAWA・オーシャンボトルをつくろう！	6/22～7/15の土・日・祝	274	
マーブリングでふしぎ絵を描こう！	6/22～7/15の土・日・祝	160	
素焼きペイント	7/20～9/23の土・日・祝 お盆期間を除く 夏休み期間中の水	1, 130	特別展「サンリオ展」
マジックねんどアクリルチャームづくり	7/20～9/23の土・日・祝 お盆期間を除く 夏休み期間中の水	1, 598	特別展「サンリオ展」
海のペンダントをつくろう	7/20～9/23の土・日・祝 お盆期間を除く 夏休み期間中の水	911	季節ワークショップ
段ボールでトリプルショットガンをつくろう	7/20～9/23の土・日・祝 お盆期間を除く 夏休み期間中の水	603	季節ワークショップ

とんぼのメガネをつくろう！	9/28～10/14の土・日・祝	40	季節ワークショップ
はに坊のびゅんびゅんどんどんぐりカー	10/19～11/24の土・日・祝	44	季節ワークショップ
ハロウィンスマートボールをつくろう	10/26～10/27 11/2～11/4	18	季節ワークショップ
国絵図ポーチをつくろう	10/19～11/24の土・日・祝	43	特別展「国絵図の世界」
30thアニバーサリーコサージュをつくろう	11/9～11/10	25	季節ワークショップ
スノードームをつくろう	11/30～12/28の土・日・祝 1/11～2/11の土・日・祝	531	季節ワークショップ
スライムをつくろう	1/11～2/11の土・日・祝	155	季節ワークショップ
クリスマスリースをつくろう！	11/30～12/28の土・日・祝	83	季節ワークショップ
つまみ細工～ちりめんブローチをつくろう～	2/15～4/6の土・日・祝	104	季節ワークショップ
ヒオウギ貝でデコパージュコレージュ	2/15～4/6の土・日・祝	187	季節ワークショップ
こども歴史館シールラリー	年間	4,238	

(8) 誘客イベントの実施

季節ごとにイベントを実施し、誘客の促進に努めた。

イベント名	実施日	参加人数	摘要
<GWイベント>			
いざ出陣 よろい武者にへんしん！	5/3～5/5	152	
わくわく恐竜迷路	5/3～5/6	1,008	
夏季特別展関連イベント			
ハローキティ・ポムポムプリンが れきはくにあそびにくるよ！	7/27	727	
ギャラリートーク	8/25	45	
カフェワゴン サンリオクレープ号	9/14～9/15	415	
<夏休みイベント>			
歴博30周年記念VRおばけやしき	8/10～8/15	917	
れきはくミニこども夏まつり	8/10～8/15	1,614	
<秋・冬イベント>			
はに坊のハッピーハロウィン	10/26～27	77	
はに坊のからのクリスマスプレゼント	12/21～12/22	99	
第16回「えひめのまつり」子ども絵画展	12/27～1/26	3,666	
<新春イベント>			
ジャンボかるた大会	1/2	55	
新春太鼓パフォーマンス	1/5	340	
お正月だよ☆へびの貯金箱に絵付けをしよう！	1/2～1/5	226	
お正月だよ☆はに坊の宝船をつくろう	1/2～1/5	39	
お正月だよ☆コマをつくろう！	1/2～1/5	98	
ぜんざいのふるまい	1/2～1/3	300	
謎解き＆アメつかみ取り	1/2～1/5	728	
オリジナル絵馬を描こう	1/2～1/5	414	
<おひなさまイベント>			
おひなさまにへんしん	3/1～3/2	51	
十二単着付体験	3/1～3/2	12	

(9) 開館記念日のイベント

平成6年11月に当館が開館したことを記念して、毎年11月に開館記念イベントを実施している。

令和6年度は開館30年記念となり、11月9日（土）・11月10日（日）の2日間実施した。

■当館の開館を記念して常設展・特別展の無料開放を行った。（無料入館者 11月9日 3,094人 11月10日 3,899人）

■第16回れきはく市・はに坊のどんぐりマルシェ 時間 10:00～12:00/13:00～16:00
場所 エントランスホール

■みきゃん&ダークみきゃんが遊びにくるよ

■11月9日（土）おもちの配布 時間 9:30～ 場所 エントランスホール 人数 500人

■11月10日（日）お菓子の配布 時間 9:30～ 場所 エントランスホール 人数 500人



(10) 「えひめ生涯学習夢まつり」への参加

場所：愛媛県県民文化会館

日時：11月30日（土）和風リングをつくろう 参加者 15名

日時：12月1日（日）和風リングをつくろう 参加者 28名

(11) 「歴博だより」の刊行

普及啓発資料として、特別展やテーマ展の展示資料や博物館行事などを紹介した「歴博だより」第118～121号を各2,200部発行した。

(12) 「博物館友の会」の育成・支援

博物館の利用を通して、愛媛の歴史や民俗に親しみ、教養を高め、会員相互の親睦を図ることを目的とする「歴博友の会」の育成・支援を行った。

■令和6年度会員数（令和7年3月末現在）

個人会員	小中学生	8名
	高校生以上	66名
家族会員	41組（159名）	
賛助会員	団体5、個人3	

■令和6年度理事会及び総会の開催

日 時：6月16日（日）

■役員（令和6年3月末現在）

会長 上甲 泰正

理 事 山本 浩二

監 事：松川 伸二

副会長 山下 平重

宇都宮 とみ子

岩瀬 恵子

鷲野 共次郎

顧 問：松井 康介

井上 淳

多木 紀隆

■事業

(ア) 現地学習会等の開催

・第1回現地学習会「八幡浜市の歴史と文化」

日時：令和6年8月3日（土）

参加者：会員11名、職員2名

場所：金山出石寺、八幡浜市美術館ほか

・第2回現地学習会「鬼北・松野町の歴史と文化」

日時：令和7年1月13日（月・祝）

参加者：会員14名、職員2名

場所：等妙寺旧境内、芝不器男記念館ほか

・研修旅行「徳島城を見る」

日時：令和6年11月21日（木）

参加者：会員12名、職員3名

場所：徳島城・徳島城博物館

・ヘルシー歴史ウォーク「明浜ウォーキング」

日時：令和7年3月16日（日）

参加者：会員7名、職員3名

場所：明浜

(イ) 会員向け展示解説会の開催

・令和6年11月3日（日）

展示解説 特別展「国絵図の世界」 参加者11名

・令和7年2月24日（月・祝）

展示解説 テーマ展「松山外環状道路と遺跡の調査」 参加者1名

・令和7年3月9日（日）

展示解説 特別展「宇和海のくらしと景観」 参加者28名

(ウ) クラブ活動の開設・実施

●裂織クラブ（クラブ員8名）

裂織に关心のある会員が毎月2回程度集まり、機織り機を使用しながら裂織作品を制作している。

令和6年度は、20回活動を実施した。

●古文書クラブ（クラブ員12名）

古文書の解読に关心のある会員が毎月1回集まり、テキストを輪読形式で読み進めた。

令和6年度は、12回活動を実施した。内、1回は現地視察会として、大洲市を訪れた。

●民俗クラブ（クラブ員13名）

愛媛の民俗に关心のある会員が集まり、勉強会や調査を実施している。

●土器ドキクラブ（クラブ員13名）

考古学に关心のある会員が集まり、遺跡撮影写真の整理や見学会などの活動を実施している。

令和6年度は第2回現地学習会を友の会事業として実施した。

(エ) 会報の発行 第57号（令和6年11月1日発行）、第58号（令和7年3月31日発行）

(オ) 博物館出版物の増刷及び販売

(カ) 会員への博物館行事案内等

5. 生涯学習関連その他

(1) 「コミュニティ・カレッジ」の開催支援

南予地域の人々を対象に、心の豊かさや教養を高め、実社会において必要な知識や技術の習得を目指す「南予コミュニティ・カレッジ」（愛媛県生涯学習センター主催）の開催を支援（会場提供）している。

●現代教養講座(放送県民大学)

時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
9/28(土)	内側から見た官の世界	福井 秀樹氏(愛媛大学法文学部 教授)	11 人
10/26(土)	日本の植民地教育が残したもの —元学習者の証言—	伊月 知子氏(愛媛大学国際連携推進機構 准教授)	14 人
12/7(土)	ゴビ砂漠の歴史と文化 —モンゴルの発掘現場から—	笹田 朋孝氏(愛媛大学法文学部 准教授)	12 人

●健康・福祉・介護講座

時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

	講座内容	講 師	参加人数
8/20(火)	港の元気づくりと健康促進	木村 謙児氏(道の駅・みなとオアシス 八幡浜みなとみなと交流館 館長)	25 人
9/10(火)	人生100年時代の身体の整え方	川口 みどり氏(株式会社グリーンダイヤ 代表取締役 生活習慣改善アドバイザー)	28 人
10/29(火)	自律神経と認知症の関係	高岡 康子氏(ボランティアグループ 寄す処 保健師)	30 人
11/19(火)	肺がんの診断から治療まで	重松 久之氏(四国がんセンター 外来部長)	21 人
12/10(火)	膵癌のおはなし	大田 耕司氏(四国がんセンター 肝胆膵外科科長)	25 人

●ふるさとおもしろ講座

時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
8/22(木)	身近な「地域のたからもの」発見 —県民のための地域学入門—	楠橋 佑樹氏(愛媛県観光スポーツ文化部文化局 まなび推進課研究科長)	14 人
9/19(木)	昭和の内子町のくらしと産業	須之内 智彦氏(愛媛県観光スポーツ文化部文化局 まなび推進課 教育主任)	15 人
10/17(木)	昭和の松山市のくらしと産業② (松山市西部と旧中島町)	日野 琢氏(愛媛県観光スポーツ文化部文化局 まなび推進課 教育専門員)	18 人
10/31(木)	現地学習会(松山市コース)	日野 琢氏(愛媛県観光スポーツ文化部文化局 まなび推進課 教育専門員) 須之内 智彦氏(愛媛県観光スポーツ文化部文化局 まなび推進課 教育主任)	14 人

●歴史講座

時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
7/27(土)	内子の製蠟業—明治期を中心に—	小野 翠氏(内子町役場 町並・地域振興課 学芸員)	23 人
8/31(土)	津島道路関連発掘調査の成果	藤本 清志氏(公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター 専門調査員)	0 人
10/19(土)	古代史の中の大和三山と伊予の天山	前園 実知雄氏(公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター 理事長)	16 人
12/14(土)	八幡浜に来た菊間瓦師の権吉	清水 真一氏(八幡浜史談会 事務局長)	16 人

●愛媛の博物館・研究機関講座

時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
7/11(木)	水墨画家・松本奉山と愛媛	宇野 茉莉花氏(愛媛県美術館 学芸員)	13 人
9/5(木)	十河信二～新幹線を走らせた信念の快男児～	富吉 将平氏(愛媛県観光スポーツ文化部文化局 まなび推進課 専門学芸員)	14 人
11/14(木)	光と鏡のサイエンス 魅惑の万華鏡の世界	進 悅子氏(愛媛県総合科学博物館 学芸課 専門学芸員)	12 人
12/15(木)	佐田岬半島にミュージアムができました	高嶋 賢二氏(佐田岬半島ミュージアム 館長兼主任学芸員)	11 人

●オンライン講座(愛媛県埋蔵文化財講座)

時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月 日	講座内容	講 師	参加人数
7/26(金)	保健機能食品制度と食事の大切さ	今川 弥生氏(株式会社ヘルシープラネット 代表取締役管理栄養士 公認スポーツ栄養士)	6 人
9/11(水)	南予地域の活性化に向けた取組みについて	愛媛県企画振興部政策企画局 地域政策課職員	4 人

(2) 図書室の整備・運営

歴史や民俗などに関する図書10,566冊を所蔵するとともに学習の場を提供した。

(3) ボランティア活動の推進

地域住民の方に博物館活動への積極的な参画を促すため、展示解説、図書・資料整理、体験活動、イベントの補助業務に関するボランティアの拡大に努め、活動の育成・支援を行った。

①令和6年度ボランティア登録数

45人（令和7年3月末現在）

②ボランティア説明会

コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③令和6年度 活動日数・参加人数

のべ165日 371人 活動内容：紙芝居、資料整理、学習支援プログラム・体験イベント補助

(4) 博物館実習等の受入

①博物館実習

博物館学芸員資格に必要な博物館実習課程履修のため、各大学より要請のあった学生を受け入れ、実習を行った。

■ 期 間 令和6年8月20日(火)～25日(日)

■ 実習生 • 愛媛大学 1名 • 四国大学 1名 • 龍谷大学 1名

■ 内 容

月 日	実 習 内 容
8月20日(火)	開講式/オリエンテーション/博物館の概要説明/施設見学/指定管理者の事業説明
8月21日(水)	歴史資料整理実習/民俗資料整理実習
8月22日(木)	「教員のための博物館の日」運営補助
8月23日(金)	考古資料整理実習/歴史資料整理実習
8月24日(土)	民俗資料整理実習/ワークショップ対応
8月25日(日)	考古資料整理実習/ワークショップ対応/閉講式

②インターンシップ

職業意識向上の機会提供と県行政への理解を深めることを目的として、大学より依頼のあった学生を受け入れた。

■期間 令和6年8月17日（土）～21日（水）（5日間）

■実習生 愛媛大学 1名

③職場体験

中学校及び高等学校からの依頼により、職場体験を受け入れ、受付業務や資料整理等の博物館業務体験を行った。

■期間 令和6年8月22日（木）～23日（金）（2日間）

■受入学生 愛媛県立宇和特別支援学校 1名

■期間 令和6年10月2日（水）～3日（木）（2日間）

■受入学生 愛媛県立宇和高等学校 3名

④冬季1DAYオープンカンパニー

職業意識向上の機会提供と県行政への理解を深めることを目的として、希望のあった学生を受け入れた。

■期間 令和6年12月18日（水）（1日間）

■受入学生 甲南大学 1名

6. 博物館運営事業推進基金

令和2年12月に、個人から当館のためと寄付された1億円を原資とした「愛媛県歴史文化博物館運営事業推進基金」を令和3年3月26日に設置している。

基金の使途は、資料収集や展示事業等の推進に要する経費に充てることとしているが、令和6年度は充当なし。

II. 関係資料データ

1. 沿革とあゆみ

- 昭和 62年 7月 生活文化県政推進懇談会から、生活文化県政を具体化する基本的な施設として生涯学習センター、歴史系及び科学系博物館の建設について提言
- 63年 12月 歴史文化資料館調査研究委員会を設置
- 平成 2年 6月 資料調査委員(5地域各1名)委嘱
展示資料アドバイザー(5分野各1名)委嘱
- 3年 4月 生活文化総室に生涯学習課を移し歴史文化博物館係を設置 学芸員1名配置
6月 歴史文化博物館調査研究委員会(改称)から「歴史文化博物館基本構想」を答申
(建設候補地を宇和町(当時)とする)
- 10月 建築基本設計着手(平成4年2月完了)
- 11月 展示基本設計着手(平成4年2月完了)
グラフィック資料(解説)監修者(14名)委嘱
展示資料(模型)監修者(24名)委嘱
- 12月 展示プロデューサーに大石慎三郎氏(学習院大学教授)を委嘱
- 4年 3月 用地整備事業着手(平成5年12月完了)
4月 学芸員4名に増員
7月 建築実施設計着手(平成4年10月完了)
- 12月 建築工事着手(平成6年9月完了)
- 5年 4月 生活文化総室生涯学習課に博物館施設係、歴史文化博物館展示係を設置 学芸員9名に増員
7月 展示品等整備工事着手(平成6年9月完了)
- 6年 4月 生活文化総室に歴史文化博物館開設準備室を設置 学芸員13名に増員
8月 定礎式
10月 愛媛県歴史文化博物館を開設
大石慎三郎氏(学習院大学名誉教授)館長に就任 学芸員15名に増員
- 11月 落成式を挙行(18日)
愛媛県歴史文化博物館開館(19日)
- 7年 4月 学芸員17名に増員 入館者10万人を超える(26日)
5月 愛媛県歴史文化博物館運営委員会設置
10月 入館者20万人を超える(8日)
愛媛県歴史文化博物館友の会設立
- 11月 資料収集要綱を制定
開館1周年事業を開催
- 12月 資料収集アドバイザー(8名)委嘱
- 8年 2月 第1回企画展「伊予の水軍」開催
7月 入館者30万人を超える(16日)
平成8年度企画展「伊予八藩の大名」開催
- 9年 4月 巡回展「広重 東海道五拾三次 帰国展」開催
5月 入館者40万人を超える(15日)
7月 平成9年度企画展「伊予の蘭学」開催

- 10年 5月 入館者50万人を超える。(23日)
平成10年度企画展「純友と将門」開催
10月 巡回展「竹久夢二」開催
- 11年 7月 平成11年度企画展「海道をゆく」開催
入館者60万人を超える。(18日)
10月 巡回展「華麗なる能装束の美」開催
- 12年 4月 教育委員会に移管
5月 巡回展「よみがえる正倉院宝物」開催
7月 平成12年度企画展「愛媛まつり紀行」開催
博物館協議会設置(20日)
9月 入館者70万人を超える。(9日)
- 13年 7月 平成13年度企画展「西四国の縄文文化」開催
10月 巡回展「日本のわざと美」開催
12月 入館者80万人を超える。(22日)
- 14年 7月 平成14年度企画展「昭和の街かど」開催
11月 考古速報展「発掘された日本列島2002」開催
入館者90万人を超える。(30日)
- 15年 7月 平成15年度企画展「愛媛・絵馬堂へようこそ！」開催
10月 巡回展「北斎展」開催
- 16年 3月 入館者100万人を超える。(21日)
7月 平成16年度企画展「昭和の子どもたち」開催
11月 歴史文化博物館10週年記念事業(6・7日)
巡回展「モノ作り日本-江戸大博覧会」開催
- 17年 2月 入館者110万人を超える。(4日)
4月 山本信吉氏(元奈良国立博物館長)名誉館長に就任
7月 平成17年度企画展「上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催
10月 巡回展「いま・むかしおもちゃ大博覧会」開催
11月 常設展示リニューアル「昭和の街かど」コーナー新設
- 18年 3月 入館者120万人を超える。(28日)
7月 平成18年度企画展「昭和の観光旅行」開催
10月 平成18年度企画展「ときめくファンション」開催
- 19年 5月 入館者130万人を超える。(20日)
7月 平成19年度企画展「異界・妖怪大博覧会」開催
10月 平成19年度企画展「戦国南予風雲録」開催
- 20年 4月 平成20年度企画展「写真でみる昭和の暮らし」開催
7月 入館者140万人を超える。(11日)
平成20年度特別展「愛媛と戦争」開催
10月 平成20年度特別展「掘り出された愛媛の江戸時代」開催
皇太子殿下行啓視察(27日)
- 21年 2月 平成20年度企画展「おひなさま」開催
4月 指定管理者制度の導入開始(イヨテツケーターサービス(株))
平成21年度企画展「えひめ発掘物語Ⅱ & 絵で見る考古学」開催

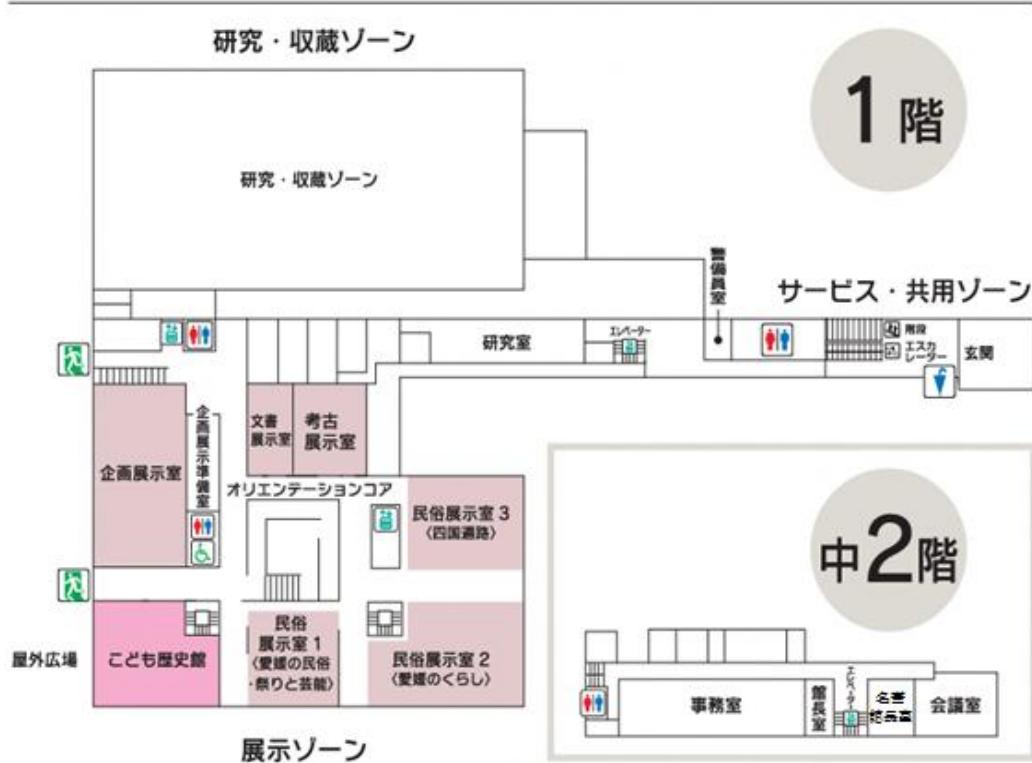
- 5月 マスコットキャラクター「はに坊」発表記念式典(2日)
- 7月 平成21年度特別展「歌舞伎と文楽の世界」開催
- 8月 入館者150万人を超える。(13日)
- 9月 平成21年度特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」開催
- 11月 愛媛県総合科学博物館巡回展「森のめぐみ」開催
15周年開館記念事業(14・15日)
- 22年 2月 平成21年度特別展「ポーラ・コレクション 美人の化粧術」開催
平成21年度テーマ展「おひなさま」開催
- 3月 こども歴史館開室(6日)
- 4月 平成22年度企画展「見て・ふれて・楽しもう！ダンボールの博物館」開催
- 7月 平成22年度特別展「水木しげるとゲゲゲの鬼太郎」開催
入館者160万人を超える。(17日)
- 10月 平成22年度特別展「伊予の城めぐり」開催
- 23年 2月 平成22年度企画展「おひなさま」開催
入館者数170万人を超える。(19日)
- 4月 伊井春樹氏(逸翁美術館長、前国文学研究資料館長)名誉館長に就任
平成23年度特別展「時の迷路-香川元太郎のフシギな世界-」開催
- 7月 平成23年度特別展「昭和子ども図鑑」開催
- 10月 平成23年度特別展「邪馬台国時代の伊予・四国」開催
- 11月 入館者数180万人を超える。(13日)
- 24年 2月 平成23年度企画展「四国へんろの旅-絵図・案内記と道標-」開催
4月 平成24年度特別展「リカちゃん 夢とあこがれの45年」開催
7月 平成24年度特別展「GO GO TRAIN!」開催
9月 入館者数190万人を超える。(6日)
新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界 密●空と海ー内海清美展」新設
- 10月 平成24年度特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」開催
- 25年 2月 平成24年度企画展「おひなさま」開催
4月 平成25年度特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」開催
7月 平成25年度特別展「昭和ヒーロー図鑑」開催
8月 入館者数200万人を超える。(10日)
- 10月 平成25年度特別展「三瀬諸淵-シーボルト最後の門人-」開催
- 26年 2月 平成25年度企画展「四国遍路ぐるり今昔」開催
4月 平成26年度特別展「弘法大師空海」開催
7月 平成26年度特別展「忍たま乱太郎 忍者の世界」開催
入館者数210万人を超える。(25日)
- 10月 平成26年度特別展「続・上黒岩陰遺跡とその時代」開催
11月 20周年開館記念行事(16日)
- 27年 2月 平成26年度企画展「おひなさま」開催
4月 平成27年度特別展「ウルトラセブン展」開催
5月 入館者数220万人を超える。(21日)
- 7月 平成27年度特別展「ハローキティアート展」開催
9月 新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界 密●空と海ー内海清美展」後半章 展示更新

- 10月 平成27年度特別展「四国遍路と巡礼」開催
- 28年 2月 平成27年度企画展「むかしのごちそう」開催
 4月 平成28年度特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」開催
 5月 入館者数230万人を超える。(1日)
 7月 平成28年度特別展「TRAIN WORLD!」開催
 9月 平成28年度特別展「自転車ヒストリー」開催
- 29年 2月 平成28年度特別展「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」展」開催
 3月 入館者数240万人を超える。(10日)
 4月 平成29年度特別展「迷路絵本 香川元太郎のフシギな世界」開催
 7月 平成29年度特別展「トリックアート大江戸物語」開催
 9月 平成29年度特別展「高虎と嘉明」開催
 11月 入館者数250万人を超える。(3日)
- 30年 2月 平成29年度特別展「四国遍路と愛媛の靈場」開催
 4月 管理運営に関する事務が、知事部局スポーツ・文化部に委任
 平成30年度特別展「誕生40周年 こえだちゃんの世界展」開催
 7月 平成30年度特別展「夏の歴博・おばけ大集合！—浮世絵にみる妖怪の世界—」開催
 豪雨災害に伴う臨時休館(7月7日)
 9月 新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界 密●空と海—内海清美展」名場面9章展示更新
 9月 平成30年度特別展「古地図で楽しむ伊予」開催
 9月 入館者数260万人を超える。(29日)
- 31年 2月 平成30年度特別展「伊予かすり 織文様の世界」開催
 4月 令和元年度特別展「マイメロディ・キキ&ララ展」開催
- 令和 元年 7月 令和元年度特別展「ダンボールアート遊園地」開催
 8月 入館者数270万人を超える。(3日)
 9月 令和元年度特別展「瀬戸内ヒストリア」開催
- 2年 1月 愛媛県歴史文化博物館編集の『古地図で楽しむ伊予』(風媒社、平成30年)が第35回愛媛出版文化賞の奨励賞を受賞
 2月 令和元年度特別展「四国・愛媛の災害史と文化財レスキュー」開催
 4月 知事部局に移管
 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い臨時休館(4月18日から5月10日まで)
- 5月 令和2年度特別展「かこさとし絵本展～未来を生きる子どもたちへのメッセージ～」開催
 8月 入館者数280万人を超える。(26日)
- 9月 令和2年度特別展「戦国乱世の伊予と城—国史跡 能島城・湯築城・河後森城の世界—」開催
- 3年 2月 令和2年度特別展「明石寺と四国遍路」開催
 3月 令和3年度特別展「シルバニアファミリー展」開催
 4月 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い臨時休館(4月22日から5月31日まで)
 7月 令和3年度特別展「ふわふわシナモロール展」開催
 10月 令和3年度特別展「大名の船—海の参勤交代—」開催
- 4年 2月 令和3年度特別展「古代文学と伊予国—愛媛の文学資料—」開催
 3月 令和4年度特別展「なばたとしたか、こびとづかんの世界展」開催
 4月 入館者数290万人超える(16日)
 7月 令和4年度特別展「アニメ化30周年記念企画 ちびまる子ちゃん展」開催

- 9月 令和4年度特別展「浄土寺・淨瑠璃寺と写し靈場」開催
台風による臨時休館(19日)
- 5年 2月 令和4年度特別展「学校の宝物」開催
4月 令和5年度特別展「ふしぎ駄菓子屋 錢天堂へようこそ」開催
5月 入館者数300万人を超える(6日)
7月 令和5年度特別展「40周年記念 ピンター展」開催
9月 令和5年度特別展「甦る名城 香川元太郎城郭原画展」開催
- 6年 2月 令和5年度特別展「瀬戸内海ツーリズム」開催
4月 令和6年度特別展「原田治 展「かわいい」の発見 Osamu Harada: Finding "KAWAII"」開催
7月 令和6年度特別展「サンリオデザイナー展～サンリオキャラクター誕生のプロセスを大公開！～」開催
入館者数310万人を超える(28日)
- 10月 令和6年度特別展「開館30周年記念 国絵図の世界 ～甦る正保伊予国絵図～」開催
- 7年 2月 令和6年度特別展「宇和海のくらしと景観」開催

2. 施設の概要

(1) 平面図



(2) 施設面積

区分	階	室名	面積(m ²)	備考
展示部門 (4,902.18m ²)	2	歴史展示室1	426.22	原始古代
		歴史展示室2	600.82	中世
		歴史展示室3	700.88	近世
		歴史展示室4	690.51	近・現代
		新常設展示室	200.00	密●空と海-内海清美展
	1	民俗展示室1	361.81	民俗情報／祭りと芸能
		民俗展示室2	585.81	愛媛のくらし
		民俗展示室3	297.75	四国遍路
		考古展示室	187.50	
		文書展示室	109.35	
生涯学習部門 (1,194.88m ²)	2	企画展示室	445.50	
		企画展示準備室	69.78	
		こども歴史館	226.25	
		多目的ホール	406.51	【定員 296】
		第1研修室	81.98	【定員42】
		第2研修室	78.00	【定員42】
		第3研修室	58.50	【定員30】
		ミーティングルーム	78.00	【定員36】
		第2ミーティングルーム	58.50	【定員30】
		図書室	202.11	
研究・収蔵部門 (3,322.93m ²)	1	学習情報センター	25.74	
		ビデオブース	52.40	
		その他	153.14	控室／映写室／倉庫
		研究室・展示案内員控室	198.5	
		文書閲覧室	26.50	
		スタジオ	62.50	
		録音室	12.50	
		収蔵庫1	600.00	
		収蔵庫2	450.00	
		文書収蔵庫	200.00	
		考古収蔵庫	300.00	
		民俗収蔵庫	450.00	
		収蔵管理室	50.00	
管理部門 (624.13m ²)	中2	燻蒸室	40.50	
		保存処理室	100.00	
		その他	832.43	トラックヤード等
		館長室	39.25	
		名誉館長室	58.88	
サービス共用部門 (7,991.99m ²)	2	事務室	235.5	学芸課／指定管理者
		会議室	106.13	
		その他	184.37	印刷室／用度品庫等
		体験学習室	89.00	
	1	授乳室	37.50	
		エントランスホール	800.60	
		レストラン＆ミュージアムショップ	307.07	
		オリエンテーションコア	439.20	

	その他	6,318.62	ロッカー／エレベータ／屋外便所等
延床面積		18,036.11	

(3) 施設整備費

(単位:千円)

区分	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	計
用地費	178,348	714,314	401,735	0	1,294,397
建築費	44,290	2,204,687	2,745,750	5,920,999	10,915,726
展示費	59,429	128,121	3,087,756	944,279	4,219,585
計	282,067	3,047,122	6,235,241	6,865,278	16,429,708

(4) 建物

所在地	愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2	
面積	敷地面積	64,432 m ²
	建築面積	9,684 m ²
	延床面積	18,036 m ²
構造種別	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、木造 耐火建築物	
階数	地上3階	
高さ	軒高	SGL+14.0 m
	最高部高	SGL+21.7 m
外部仕上	雑石乱積み(花崗石割石) 磁器質 100角タイル貼り 200角タイル貼り 杉小幅板型枠コンクリート化粧打放しFUC吹付け 屋根天然スレート平葺 耐候性鋼サッシ	
内部仕上	壁漆喰塗り(磨き仕上げ、ベンガラ、パラリ) 柱、壁、梁部杉小幅板型枠コンクリート撥水剤塗り 耐候性鋼建具、金物 展示ケース、燻蒸設備 床タイルカーペット貼り、花崗石模様貼り ルーバー天井 各種木造作	

(5) 設備

電気設備	受変電設備	受電方式	高圧 1回線受電	
		受電設備容量	2,450KVA	
		配電盤(機器)	うす形キュービクル	
自家発電設備	発電機	高圧	500KVA	
		機関	ガスタービン(灯油)	
	直流電源設備	種類	高放電率鉛蓄電池(HS-E)	
		容量	700AH/10Hr 54セル	
空調設備	熱源設備	(灯油焚吸式冷温水機)+(空気熱源熱回収形ヒートポンプ)+ (冷温水蓄熱槽)組合せ方式		
		容量	灯油焚吸式冷温水機	210Rton×2台
			空気熱源熱回収形ヒートポンプ	30Rton×1台
	空調系統	展示室	14系統 単一ダクト変風量	
		収蔵庫	7系統 単一ダクト定風量方式 一部ファンコイル併用	

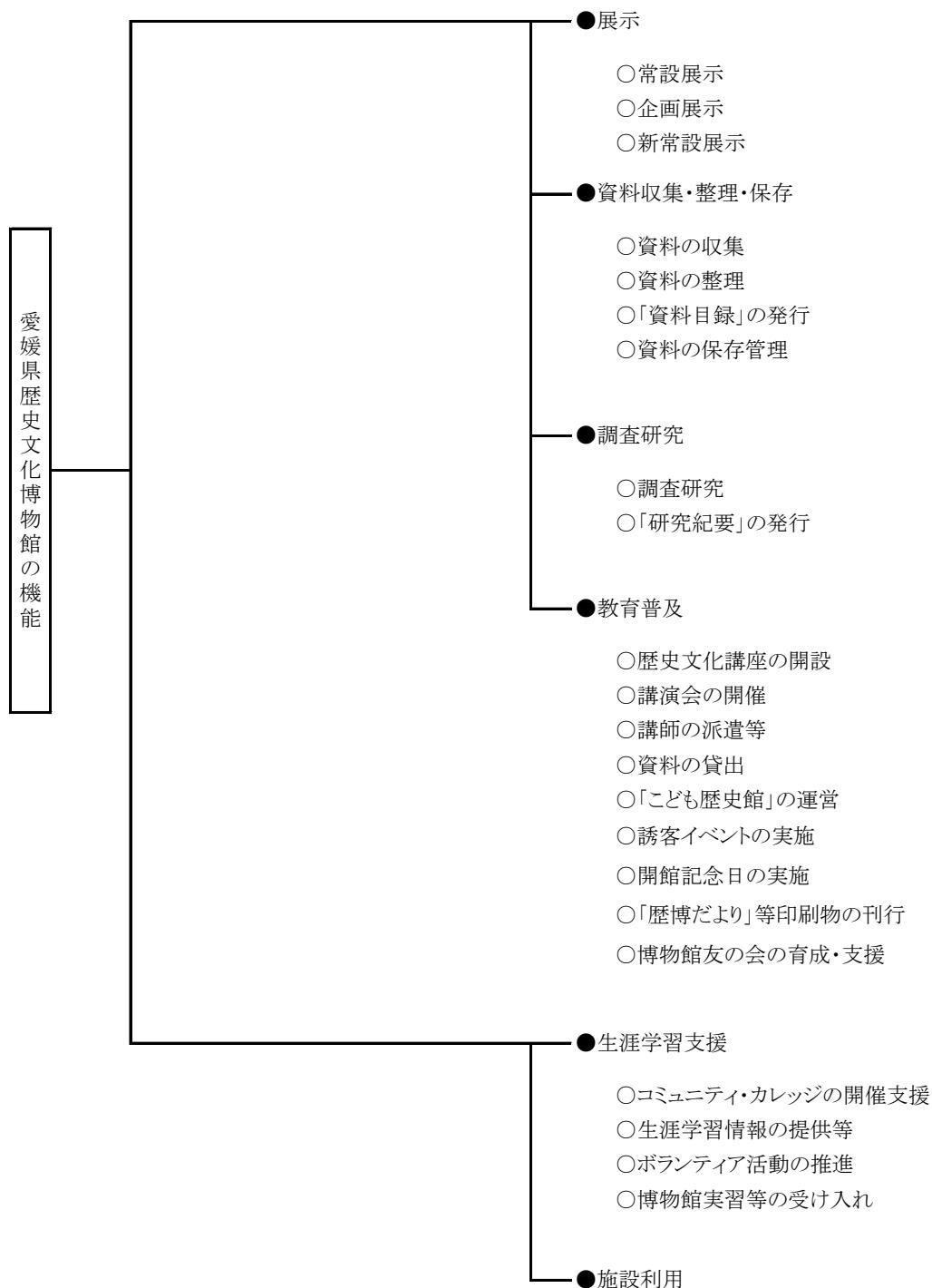
		一般	4系統 単一ダクト定風量方式 単一ダクト変風量 (ファンVAV)方式
		研修室1~3、第1~2ミーティングルーム、控室、事務室、研究室、スタジオ他	ウォールスルーパッケージ方式
		厨房、体験学習室	空冷ヒートポンプパッケージ
換気設備	熱源機械室、電気室、不燃性ガスボンベ室、荷捌室(ファンコイル併用)、EV機械室他	第1種換気	
	便所、湯沸他	第3種換気	
排煙設備	自然排煙	エントランスホール等	
	機械排煙	展示室、オリエンテーションルーム、事務室等	
衛生設備	給水設備	上水道	
	給湯設備	電気・ガス湯沸器による局所方式	
	ガス設備	集合装置から厨房及び各所に供給	
	消火設備	CO2消火設備、屋外消火設備、屋内消火栓設備、消火器設備	
	その他	雨水樹	
昇降機設備	展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗 車椅子対応
	展示部門荷物用エレベータ	1台	2,600kg Wガ'3.7m×D2.8m×H3m
	企画展示部門乗用エレベータ	1台	15人乗 車椅子対応
	管理研究部門乗用エレベータ	1台	11人乗 750kg 車椅子対応
	厨房用小荷物用ダムウェータ	1台	500kg
	昇降ロビーエスカレータ	2台	毎時 9,000人 自動運転装置付

(6) 大規模修繕

年度	内容	経費(単位:千円)
平成29年	電気供給設備改修	17,842
	公共下水道接続等	16,000
平成30年	災害復旧事業(屋上防水工事)	16,975
令和元年	自動火災報知機設備	53,291
令和2年	屋上防水改修	37,566
	昇降機維持修繕	170,576
令和3年	非常用直流電源設備更新	33,183
令和4年	屋上防水改修	28,128
	収蔵庫空調設備修繕	38,500
令和5年	屋根改修工事	80,637
令和6年	屋根改修工事	138,690
	外壁補修工事	33,110

3. 博物館の機能

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛の歴史や民俗に関する資料の収集、展示及び調査研究を行い、その知識の普及を図るとともに、南予地域において生涯学習の様々な情報や学習機会を提供する施設として、各種の事業を展開している。



4. 博物館の管理・事業運営費（令和6年度と過去10年間）

(単位：千円)

区分	資料収集 保存事業 ①	調査研究 事業 ②	普及啓発 事業 ③	展示事業 ④	展示等 特別枠	生涯学習 事業 ⑤	管理費 ⑥	①～⑥ 小計 A	指定管理 委託料 B	管理費 特別枠 C	合計 (A+B+C)
26年度	3,674	1,434		35			7,349	12,492	178,148		190,640
27年度	3,658	1,440		35	3,163		7,384	12,517	178,148	34,187	224,852
28年度	3,731	1,412		35			7,311	12,489	178,148		190,637
29年度	3,725	1,399		35			7,501	12,660	176,977	33,842	223,479
30年度	3,825	1,409		35	3,078		7,281	12,550	176,977		189,527
令和元年度	7,041	1,423		33			7,357	15,854	183,982	97,111	296,947
2年度	3,829	1,382		33	27,178		4,835	10,079	183,443	102,586	296,108
3年度	8,818	1,388		33			4,828	15,067	183,237	73,815	272,119
4年度	18,043	1,388		33			4,828	24,292	183,238	247,849	455,379
5年度	20,820	1,388		33	299		4,828	27,069	204,002	80,637	311,708
6年度	8,919	1,281		33	228		4,551	14,784	222,546	138,690	376,020

<注>

管理費には、県の正規職員の人事費は含まず、指定管理委託料には、指定管理者職員の人事費を含む
 平成27年9月に「密●空と海」後半章に展示更新（3,163千円）
 平成27年度に中央監視装置更新（34,187千円）
 平成29年度に公共下水道接続（16,000千円）、電気引き込み線更新（17,842千円）
 平成30年9月に「密●空と海」ダイジェスト版に展示更新（3,078千円）
 令和元年度にコロナ委託料補填（43,820千円）、自動火災報知設備（53,291千円）
 令和2年度に展示等特別枠として収蔵絵図デジタルアーカイブ（11,239千円）、スマートフォン音声ガイドシステム（15,940千円）
 令和2年度に管理費特別枠として屋上防水改修（37,566千円）、トイレ洋式化等修繕（30,085千円）
 Wi-Fi設置工事・光インターネット工事（9,907千円）、コロナ委託料補填（6,724千円）、昇降機維持修繕（18,304千円）
 令和3年度に管理特別枠として、感染予防対策強化委託料 混雑状況把握システム（22,065千円）、空気清浄機（1,584千円）
 デジタルサイネージ（1,403千円）、非常用直流電源設備更新業務（33,183千円）、コロナ委託料補填（9,515千円）
 四国遍路文化魅力発信委託料（6,065千円）
 令和4年度に管理特別枠として屋上防水修繕費（28,128千円）、収蔵庫空調設備修繕費（38,500千円）
 文化施設活動継続環境整備費（159,149千円）、コロナ・物価高騰委託料補填（15,288千円）、屋根改修工事設計費（6,784千円）
 資料収集保存事業の一部に収蔵絵図修復事業（9,280千円）含む
 令和5年度の展示等特別枠には「魅力向上検討調査費（299千円）」、管理費特別枠には「屋根改修工事費（80,637千円）」、
 「資料収集保存事業費（20,820千円）」には、「収蔵絵図修復事業費（12,079千円）」を含む
 令和6年度の展示等特別枠には「魅力向上方策案策定費（228千円）」、管理費特別枠には「屋根改修工事費（138,690千円）」、指定管理委託料
 には「外壁補修委託料（33,110千円）」を含む

※上記事業経費は予算額とする。

5. 刊行物等

区分	名称	規格	発行部数
図録	令和6年度特別展図録 開館30周年記念 国絵図の世界～甦る正保伊予国絵図～	A4版/118頁	1,100
	令和6年度特別展図録 宇和海のくらしと景観	A4版/161頁	1,100
紀要	愛媛県歴史文化博物館研究紀要第30号	A4版/84頁	700
博物館だより	愛媛県歴史文化博物館だより第118号～121号	A4版/カラー4頁	各2,200
パンフレット	令和6年度年間行事パンフレット	350mm×210mm/カラー	25,000
	令和6年度歴史文化講座受講のご案内上期・下期	A3版/カラー	上期 7,000 下期 10,000
資料目録	第33集 宇和島鉄道関係資料目録	A4版/58頁	700
ポスター	特別展「原田治 展「かわいい」の発見 Osamu Harada: Finding "KAWAII"」	B2版/カラー	2,130
		B0版/カラー	2
	特別展「サンリオデザイナー展 ～サンリオキャラクター誕生のプロセスを大公開！～」	B2版/カラー	2,100
		B0版/カラー	2
	特別展「開館30周年記念 国絵図の世界 ～甦る正保伊予国絵図～」	B2版/カラー	1,700
		B0版/カラー	2
	特別展「宇和海のくらしと景観」	B2版/カラー	1,700
		B0版/カラー	2
チラシ	特別展「原田治 展「かわいい」の発見 Osamu Harada: Finding "KAWAII"」	A4版/カラー	55,000
	特別展「サンリオデザイナー展 ～サンリオキャラクター誕生のプロセスを大公開！～」	A4版/カラー	55,000
	特別展「開館30周年記念 国絵図の世界 ～甦る正保伊予国絵図～」	A4版/カラー	32,000
	特別展「宇和海のくらしと景観」	A4版/カラー	25,000

6. 利用状況（令和6年度と過去10年間）

(1) 有料観覧者と観覧料収入の推移

年月	常設展観覧券										特別展・企画展観覧券										共通観覧券										有料観覧者計 ①+②+③ (円)	観覧料収入 (円)
	大人 65歳以上					小人					大人 65歳以上					小人					前売り					大人 65歳以上					共通券 計 ③	(円)
	一般 団体		一般 団体		一 般	團 体		常設展		計	一般 団体		一般 団体		一般 団体		企画展		計	一般 団体		一般 団体		一般 団体		大人		大人				
	(500)	(400)	(250)	(200)	(200)	(510)	(410)	(260)	(210)	(250)	(520)	(420)	(270)	(220)	(230)	(500)	(400)	(250)	(200)	(400)	(200)	(400)	(200)	(400)	(200)	(400)	(200)	(400)	(200)	(400)	(200)	
26年度	4,028	369	1,077	577	0	0	6,051	3,000	9	961	79	788	53	0	0	4,890	6,549	288	1,291	337	4,259	351	0	13,075	24,016	11,900,180						
27年度	4,458	278	1,064	614	0	0	6,414	5,090	19	417	17	865	3	0	0	6,411	9,566	263	981	268	3,812	331	0	15,221	28,046	18,125,330						
28年度	3,502	346	917	637	0	0	5,402	2,616	246	410	93	507	30	0	0	3,902	5,952	416	1,216	354	2,937	549	0	11,424	20,728	10,742,940						
29年度	3,571	324	1,001	535	0	0	5,431	5,629	84	722	25	2,609	61	0	0	9,130	9,891	243	1,563	113	6,381	812	0	19,003	33,564	19,736,590						
30年度	3,247	257	695	184	0	0	4,383	3,158	0	425	0	763	0	0	0	4,346	6,613	224	1,003	130	3,491	500	0	11,961	20,690	11,736,620						
1年度	3,823	167	781	477	0	0	5,248	6,857	43	653	5	2,034	2	0	0	9,594	11,034	270	1,211	175	5,352	456	0	18,498	33,340	20,769,860						
2年度	3,086	120	737	33	0	0	3,976	2,259	9	504	5	334	0	0	0	3,111	4,909	55	994	1	1,082	38	0	7,079	14,166	9,488,840						
3年度	3,098	29	522	46	0	0	3,695	47	0	25	0	10	0	0	0	82	13,720	10	920	24	4,312	2	0	18,988	22,765	18,206,640						
4年度	3,883	150	832	72	0	0	4,937	220	0	111	0	34	0	0	0	365	15,969	139	1,269	96	7,119	212	0	24,804	30,106	22,612,610						
5年度	4,710	170	1,070	264	0	0	6,214	283	1	124	129	43	0	0	0	580	13,476	161	1,347	217	5,621	105	0	20,927	27,721	22,345,470						
6年4月	323	7	89	38	0	0	457	7	0	3	0	0	0	0	0	10	881	3	81	0	130	0	0	1,095	1,562	1,291,010						
5月	636	6	121	0	0	0	763	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,613	3	179	0	333	0	0	3,128	3,891	3,578,730						
6月	358	41	68	1	0	0	468	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,821	15	113	32	148	0	0	2,129	2,597	2,429,280						
7月	533	5	99	26	0	0	663	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,443	22	97	0	512	38	0	2,112	2,775	2,757,720						
8月	901	35	182	1	0	0	1,119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,950	5	403	5	2,000	31	0	7,394	8,513	8,032,280						
9月	474	0	78	0	0	0	552	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,348	2	190	0	1,005	0	0	5,545	6,097	6,251,000						
10月	329	20	68	36	0	0	453	14	0	12	0	0	0	0	0	0	26	92	0	45	0	9	0	0	146	625	331,530					
11月	182	48	78	0	0	0	308	60	0	81	0	2	0	0	0	0	143	266	4	164	21	41	0	0	496	947	536,890					
12月	323	24	70	30	0	0	447	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	447	210,120					
7年1月	732	2	159	22	0	0	915	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	915	444,080				
2月	196	4	38	20	0	0	258	5	0	11	0	0	0	0	0	0	16	147	20	39	0	21	0	0	227	501	282,790					
3月	386	4	113	2	0	0	505	52	1	38	0	2	0	0	0	0	93	335	11	108	0	69	43	0	566	1,164	640,810					
6年度	5,373	196	1,163	176	0	0	6,908	138	1	145	0	4	0	0	0	0	288	16,896	85	1,419	58	4,268	112	0	22,838	30,034	26,786,240					
累計	42,779	2,406	9,859	3,615	0	0	58,659	29,297	412	4,497	353	7,991	149	0	0	0	42,699	114,575	2,154	13,214	1,773	48,634	3,468	0	183,818	285,176	192,451,320					

〈注〉

平成26年度から、常設観覧券を大人一般500円→510円、大人団体400円→410円、65歳以上一般250円→260円、65歳以上団体200円→210円に変更。

令和3年度から、常設観覧券を大人一般510円→540円、大人団体410円→440円、65歳以上一般260円→280円、65歳以上団体210円→230円に変更。

令和元年10月から、常設御聟券を大人一般510円→520円、大人団体410円→420円、65歳以上一般260円→270円、65歳以上団体210円→220円に変更。

和合から10年がかり、而も収穫競争を大々、般316tより330tへ、大人用團子110tより120t、35歳以上で般200tより210t、35歳以上で团子210tより220tに変更
和合と3年幅度から、當設觀賈者を大人一般520円→540円、大人団子420円→440円、65歳以上一般270円→280円、65歳以上團子220円→230円に変更

特別引取、企画細胞鑑査券、正通細胞鑑査券の料金は、そのつど決定

※特別展・企画展観覧券、共通観覧券の料金は、そのつと決定。

(2) 入館者数の推移（令和6年度と過去10年間）

(2) 八品目券数の推移(令和6年度~過去10年)		高設展観覧券																																								
		常設展観覧券						特別展・企画展観覧券						特別展観覧券						共通観覧券																						
		大人	65歳以上	小人	一般	団体	計	大人	65歳以上	小人	大人	前売り券	大人	65歳以上	小人	大人	小人	共通	共通券	常設展観覧券	特別展観覧券	特別展覧券	展示室観覧券(重複除外)	新常設	回数券	貸賃料	イベントその他															
年月	開 催 日 数	一般	65歳以上	小人	一般	団体	計	一般	団体	一般	団体	大人	小人	大人	65歳以上	小人	大人	小人	共通	共通券	常設展観覧券	特別展観覧券	特別展覧券	展示室観覧券(重複除外)	新常設	回数券	貸賃料	イベントその他														
		(500)	(400)	(250)	(200)	(120)	(10)	(500)	(400)	(250)	(200)	(120)	(10)	(500)	(400)	(250)	(200)	(120)	(10)	(500)	(400)	(250)	(200)	(120)	(10)	(500)	(400)	(250)	(200)													
26年度	313	4,028	369	1,077	577	0	0	6,051	3,000	9	961	79	788	53	0	0	4,890	6,549	280	1,291	337	4,259	351	0	0	0	13,075	17,486	36,612	14,075	32,040	41,502	25,753	5,411	22,031	18,033	1,182	195	2,119	14,557	112,736	
27年度	316	4,458	278	1,064	614	0	0	6,414	5,090	19	417	17	865	3	0	0	6,411	9,566	263	981	268	3,812	331	0	0	0	15,221	16,017	37,652	11,780	33,412	44,063	28,990	5,134	20,476	14,236	1,041	245	2,529	10,421	112,894	
28年度	315	3,502	346	917	637	0	0	5,402	2,616	246	410	93	507	30	0	0	3,902	5,952	416	1,216	354	2,937	549	0	0	0	11,424	15,314	32,140	12,551	27,877	36,042	26,906	4,976	21,721	21,131	760	259	1,857	18,255	110,770	
29年度	316	3,571	324	1,001	535	0	0	5,431	5,629	84	722	25	2,609	61	0	0	9,130	9,891	243	1,563	113	6,381	812	0	0	0	19,003	16,134	40,568	14,155	42,288	49,698	35,826	5,738	20,068	19,024	857	320	2,456	15,391	130,35	
30年度	313	3,247	257	695	184	0	0	4,383	3,158	0	425	0	763	0	0	0	4,346	6,613	224	1,003	130	3,491	500	0	0	0	11,961	16,485	32,829	14,261	30,568	37,175	27,926	4,830	19,334	17,792	827	397	2,339	14,229	107,05	
1年度	316	3,823	167	781	477	0	0	5,248	6,857	43	653	5	2,034	2	0	0	9,594	11,034	270	1,211	175	5,352	456	0	0	0	18,498	21,225	44,971	19,153	47,245	54,565	41,062	6,204	18,328	21,124	806	530	1,775	18,013	141,28	
2年度	294	3,086	120	737	33	0	0	3,976	2,259	9	504	5	334	0	0	0	3,111	4,909	55	994	1	1,082	38	0	0	0	7,079	9,637	20,692	7,177	17,367	23,803	12,471	1,426	5,548	7,324	1,256	421	41	5,606	50,572	
3年度	278	3,098	29	522	46	0	0	3,695	47	0	25	0	10	0	0	0	82	13,720	10	920	24	4,312	2	0	0	0	18,988	11,264	33,947	8,997	28,067	34,029	9,386	723	4,605	15,346	1,089	156	235	13,866	64,080	
4年度	312	3,883	150	832	72	0	0	4,937	220	0	111	0	34	0	0	0	365	15,969	139	1,269	96	7,119	212	0	0	0	24,804	14,817	44,558	12,761	37,930	44,923	13,800	946	5,897	22,446	1,001	357	1,537	19,551	88,012	
5年度	312	4,710	170	1,070	264	0	0	6,214	283	1	124	129	43	0	0	0	580	13,476	161	1,347	217	5,621	105	0	0	0	20,927	13,411	40,552	11,009	32,516	41,132	13,843	1,047	8,775	21,233	1,068	441	1,361	18,363	86,136	
6年4月	27	323	7	89	38	0	0	457	7	0	3	0	0	0	0	0	10	881	3	81	0	130	0	0	0	0	1,095	745	2,297	356	1,461	2,307	765	62	554	433	0	0	125	308	4,121	
5月	26	636	6	121	0	0	0	763	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,613	3	179	0	333	0	0	0	0	3,128	1,329	5,220	1,095	4,223	5,220	1,088	84	424	2,394	125	0	284	1,985	9,210	
6月	24	358	41	68	1	0	0	468	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,821	15	113	32	148	0	0	0	0	2,129	653	3,250	479	2,608	3,250	740	46	344	767	133	0	38	596	5,147	
7月	28	533	5	99	26	0	0	663	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,443	22	97	0	512	38	0	0	0	2,112	1,185	3,960	894	3,006	3,960	2,666	254	1,194	3,744	106	42	172	3,424	11,818	
8月	30	901	35	182	1	0	0	1,119	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,950	5	403	5	2,000	31	0	0	0	7,394	2,779	11,292	2,379	9,773	11,292	8,520	662	1,010	14,755	86	39	580	14,050	36,239	
9月	25	474	0	78	0	0	0	552	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,348	2	190	0	1,005	0	0	0	0	5,545	1,796	7,893	1,672	7,217	7,893	5,440	417	701	9,108	137	92	272	8,607	23,556	
10月	27	329	20	68	36	0	0	453	14	0	12	0	0	0	0	0	26	92	0	45	0	9	0	0	0	0	146	709	1,308	295	467	1,334	902	373	574	435	60	92	79	204	3,618	
11月	26	182	48	78	0	0	0	308	60	0	81	0	2	0	0	0	0	143	266	4	164	21	41	0	0	0	496	4,757	5,561	1,648	5,287	5,704	3,293	630	953	852	141	33	98	580	11,432	
12月	24	323	24	70	30	0	0	447	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	291	738	0	0	0	738	618	249	587	2,882	68	64	438	2,312	5,074	
7年1月	27	732	2	159	22	0	0	915	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	692	1,607	0	0	0	1,607	1,137	146	217	5,519	84	0	347	5,088	8,624
2月	20	196	4	38	20	0	0	258	5	0	11	0	0	0	0	0	16	147	20	39	0	21	0	0	0	0	227	294	779	226	469	795	665	65	398	316	20	0	142	154	2,239	
3月	27	386	4	113	2	0	0	505	52	1	38	0	2	0	0	0	93	335	11	108	0	69	43	0	0	0	566	714	1,785	558	1,217	1,878	1,347	89	891	520	182	0	111	227	4,725	
6年度	311	5,373	196	1,635	176	0	0	6,306	138	1	145	0	4	0	0	0	286	16,896	85	1,419	54	2,068	110	0	0	0	22,936	15,944	45,690	12,602	35,726	45,978	27,181	3,077	7,847	21,781	4,077	362	2,686	37,555	125,703	
累計	3,394	42,779	2,406	9,859	3,615	0	0	58,659	29,297	412	4,497	353	7,991	149	0	0	42,699	114,575	2,154	13,214	1,773	48,634	3,468	0	0	0	183,818	167,734	310,211	138,521	365,038	452,911	263,244	39,512	154,630	219,414	11,029	3,683	18,935	185,767	1,129,713	
1日平均	13	1	3	1	1	0	0	17	9	0	1	0	2	0	0	0	13	34	1	4	1	4	1	0	0	0	54	49	121	41	107	133	84	12	46	65	3	1	8	55	332	

〈注〉

数値データは、各年度の「年報」に基づく。

平成30年7月7日 豪雨災害により臨時休館日とした

令和2年4月18日～5月10日までコロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館いた

令和3年4月22日～5月31日までコロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館いた

令和5年9月10日、台風のため臨時仕館いた

在前半段的時間，當應該有更多時間進行討論。

(3) 特別展・企画展(有料)開催実績(令和6年度と過去10年間)

年度	区分	テーマ	図録 作成	開催時期		観覧者		観覧料収入 (千円)	年度 人數計
				期間	実日数	総人數	1日平均		
26	特別展	弘法大師空海	○	H26. 4. 26～6. 8	38	5, 539	145. 8	1, 143	32, 021
	"	忍たま乱太郎 忍者の世界		H26. 7. 12～9. 15	63	17, 133	272. 0	5, 059	
	"	続・上黒岩岩陰遺跡とその時代	○	H26. 10. 11～12. 7	50	4, 950	99. 0	332	
	企画展	おひなさま		H27. 2. 17～4. 5	42	4, 399	104. 7	516	
27	特別展	ウルトラセブン展		H27. 4. 25～6. 7	38	10, 360	272. 6	4, 086	33, 527
	"	ハローキティアート展		H27. 7. 18～8. 31	45	16, 275	361. 7	7, 242	
	"	四国遍路と巡礼	○	H27. 10. 10～12. 6	50	3, 873	77. 5	509	
	企画展	むかしのごちそう	○	H28. 2. 20～4. 10	46	3, 019	65. 6	371	
28	特別展	愛媛・お祭り博覧会2016	○	H28. 4. 23～6. 12	44	4, 564	103. 7	992	27, 750
	"	TRAIN WORLD !		H28. 7. 16～8. 31	46	14, 114	306. 8	4, 220	
	"	自転車ヒストリー		H28. 9. 17～11. 27	62	5, 853	94. 4	732	
	企画展	はに坊と行く！「えひめの古墳探訪」	○	H29. 2. 11～4. 9	52	3, 219	61. 9	351	
29	特別展	迷路絵本 香川元太郎のフシギな世界		H29. 4. 22～6. 25	56	8, 573	153. 1	2, 497	42, 259
	"	トリックアート大江戸物語		H29. 7. 15～9. 3	50	26, 025	520. 5	10, 636	
	"	高虎と嘉明	○	H29. 9. 30～11. 26	50	4, 327	86. 5	597	
	"	四国遍路と愛媛の靈場	○	H30. 2. 17～4. 8	46	3, 334	72. 5	325	
30	特別展	誕生40周年 こえだちやんの世界展		H30. 4. 21～6. 17	50	10, 629	212. 6	2, 654	30, 480
	"	夏の歴博・おばけ大集合！一浮世絵にみる妖怪の世界ー		H30. 7. 14～9. 2	50	9, 884	197. 7	3, 936	
	"	古地図で楽しむ伊予		H30. 9. 15～11. 25	62	6, 266	101. 1	640	
	"	伊予かすり 一絆文様の世界ー	○	H31. 2. 19～4. 7	43	3, 701	86. 1	371	
1	特別展	マイメロディ・キキ&ララ展		H31. 4. 20～R1. 6. 1	51	11, 244	220. 5	3, 760	47, 050
	"	ダンボールアート遊園地		R1. 7. 13～9. 1	50	28, 123	562. 5	10, 301	
	"	瀬戸内ヒストリア	○	R1. 9. 21～11. 24	56	5, 990	107. 0	463	
	"	四国・愛媛の災害史と文化財レスキュー	○	R2. 2. 15～4. 7	47	1, 693	36. 0	321	
2	特別展	かこさとし繪本展～未来を生きる子どもたちへのメッセージ～		R2. 5. 12～8. 31	100	8, 157	81. 6	3, 586	15, 040
	"	戦国乱世の伊予と城一国史跡 能島城・湯築城・河後森城の世界ー	○	R2. 9. 19～11. 23	57	4, 890	85. 8	840	
	"	明石寺と四国遍路	○	R3. 2. 11～3. 14	28	1, 993	71. 2	405	
3	特別展	シルバニアファミリー展		R3. 3. 24～6. 27	51	11, 159	218. 8	6, 972	31, 208
	"	シナモロール展		R3. 7. 10～9. 26	74	15, 113	204. 2	9, 460	
	"	大名の船ー海の参勤交代ー	○	R3. 10. 16～12. 05	44	3, 035	69. 0	560	
	"	古代文学と伊予国ー愛媛の文学資料ー	○	R4. 2. 11～4. 07	50	1, 901	38. 0	280	
4	特別展	なばたとしたか こびとづかんの世界展		R4. 4. 16～6. 05	44	19, 963	453. 7	12, 075	37, 995
	"	ちびまる子ちゃん展		R4. 7. 02～9. 04	62	10, 879	175. 5	6, 680	
	"	浄土寺と淨瑠璃寺の写し靈場	○	R4. 9. 17～11. 27	61	3, 914	64. 2	359	
	"	学校の宝物	○	R5. 2. 11～4. 03	46	3, 239	70. 4	660	
5	特別展	ふしぎ駄菓子屋銭天堂へようこそ		R5. 4. 15～6. 18	56	13, 459	240. 3	8, 811	32, 415
	"	40周年記念 ピングー展		R5. 7. 8～9. 03	56	12, 464	222. 6	9, 117	
	"	甦る名城 香川元太郎城郭原画展	○	R5. 9. 23～11. 26	56	4, 524	80. 8	593	
	"	瀬戸内海国立公園指定90周年記念 瀬戸内海ツーリズム	○	R6. 2. 17～4. 7	45	1, 968	43. 7	361	
6	特別展	原田治 展「かわいい」の発見 Osamu Harada: Finding "KAWAII"		R6. 4. 20～6. 16	50	8, 121	162. 4	6, 412	35, 767
	"	サンリオデザイナー展 ～サンリオキャラクター誕生のプロセスを大公開！～		R6. 7. 20～9. 23	62	19, 996	322. 5	15, 894	
	"	開館30周年記念 国絵図の世界 ～甦る正保伊予国絵図～	○	R6. 10. 19～11. 24	32	5, 754	179. 8	373	
	"	宇和海のくらしと景観	○	R6. 2. 15～4. 6	45	1, 896	42. 1	483	
累 計					2, 206	365, 512	7, 148	145, 975	365, 512

※斜字は、全国巡回もの。

※観覧料収入は平成24年度から共通観覧券について特別展券相当額を計上(それまで常設展券相当額を差し引いた残額計上)

※シルバニアファミリー展はR3. 3. 24～6. 27開催期間中、R3. 4. 22～R3. 5. 31は臨時休館の為、中断

(4) 団体観覧状況（令和6年度と過去10年間）

年月	開館 日数	入館者数	団体 数	団体 観覧者数	内 訳				県外団体内訳										その他の都道府県等 (県名 団体数-観覧者数)							
					県 内		県 外		高知県		香川県		徳島県		大分県		広島県									
					団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数	団体数	観覧者数								
26年度	313	112,730	151	7,441	135	6,851	16	590	4	112	10	330	1	69	0	0	0	0	0	1	79	長野1-79				
27年度	316	112,899	132	6,264	119	5,814	13	450	5	139	3	77	1	63	1	40	0	0	0	3	131	北海道1-42、岡山1-51、東京1-38				
28年度	315	110,776	150	6,775	145	6,558	5	217	2	127	2	69	0	0	0	0	0	0	0	1	21	岡山1-21				
29年度	316	130,354	122	5,282	118	5,171	4	111	0	0	1	36	0	0	1	21	0	0	2	54	大阪1-20、山口1-34					
30年度	313	107,057	129	5,578	121	5,383	8	195	3	79	0	0	0	0	1	23	1	26	3	67	兵庫1-25、大阪1-21、沖縄1-21					
1年度	316	141,283	106	3,932	101	3,736	5	196	1	50	4	146	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
2年度	294	50,572	76	3,824	76	3,824	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
3年度	278	64,089	47	2,517	47	2,517	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
4年度	312	88,012	61	2,678	60	2,630	1	48	0	0	1	48	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
5年度	312	86,130	76	2,963	76	2,963	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
6年 4月	27	4,121	3	318	2	281	1	37	0	0	1	37	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
5月	26	9,210	5	341	5	341	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
6月	24	5,147	5	129	4	96	1	33	0	0	1	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
7月	28	11,818	5	131	5	131	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
8月	30	36,239	5	148	5	148	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
9月	25	23,559	3	85	3	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
10月	27	3,618	11	510	11	510	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
11月	26	11,432	10	366	9	288	1	78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	78	ハワイ1-78				
12月	24	5,074	3	106	2	60	1	46	0	0	1	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
7年 1月	27	8,626	4	162	3	137	1	25	0	0	1	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
2月	20	2,239	7	162	6	140	1	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	22	神奈川1-22				
3月	27	4,725	6	244	6	244	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
6年度	311	125,808	67	2,702	61	2,461	6	241	0	0	4	141	0	0	0	0	0	0	2	100						
累計	3,396	1,129,710	1,117	49,956	1,059	47,908	58	2,048	15	507	25	847	2	132	3	84	1	26	12	452						

(5) 令和6年度の来館団体

来館日	団体名称	人数
4月16日(火)	宇和島南中等教育学校5年生	116名
4月17日(水)	松山大学	165名
4月26日(金)	田之筋保育園	37名
5月1日(水)	宇和島市立津島中学校3年生	58名
5月2日(木)	愛媛県立松山南高等学校 砥部分校3年生	39名
5月17日(金)	済美高等学校2年生	94名
5月23日(木)	西予市立田之筋小学校	108名
5月24日(金)	宇和島市立清満小学校1~5年生	42名
6月14日(金)	R4趣味人俱楽部(香川第一観光)	34名
6月15日(土)	宇和島市立二名小学校 学級レクレーション(5年生)	27名
6月18日(火)	伊予鉄バス火曜班	30名
6月20日(木)	東温市立川上小学校(3・4年生) PTA(学校行事)	21名
6月28日(金)	伊方町立大久小学校(伊方町西部連合小学校)	18名
7月4日(木)	愛南町立家串小学校・柏小学校	12名
7月7日(日)	西条市障がい者団体連合会東予支部	21名
7月24日(水)	市坪平成クラブ	25名
7月27日(土)	JA愛媛たいき農協	31名
7月29日(月)	愛南町立平城小学校 放課後児童クラブ	42名
8月4日(日)	宇和島市立吉田中学校	13名
8月5日(月)	岡田地区 愛護部	37名
8月6日(火)	ななほし中川学童	40名
8月18日(日)	台湾の高等学校(竹田高等学校)	26名
8月20日(火)	松柏自治公民館	32名
9月5日(木)	西予市立大野ヶ原小学校	14名
9月7日(土)	愛媛大学地域創生イノベーター育成プログラム	44名
9月19日(木)	愛媛県立小松高等学校(愛媛未来マイスター育成事業研修)	27名
10月2日(水)	愛媛県立伊予農業高等学校 生活科学科(農業+家庭科)	31名
10月3日(木)	松山聖陵高等学校 特進コース(1~3年生)	106名
10月6日(日)	愛媛大学社会共創学部デザインフィールドワーク実習Ⅱ	34名
10月10日(木)	西予市立宇和町小学校3年生	66名
10月11日(金)	八幡浜市立神山小学校6年生	27名
10月11日(金)	愛媛県立宇和特別支援学校 小学部(1~4年生)	25名
10月24日(木)	大洲市立栗津小学校(3~6年生)	48名
10月25日(金)	八幡浜市立双岩小学校	18名
10月25日(金)	大洲市立喜多小学校3年生	84名
10月27日(日)	四国中央市母子寡婦福祉連合会	37名
10月29日(火)	大洲市立平小学校(遠足)	34名
11月1日(金)	今治精華高等学校 通信制課程 宇和島学習センター	24名
11月1日(金)	内子町立内子小学校	50名
11月1日(金)	内子町立五十崎小学校	44名

11月1日(金)	八幡浜市立日土小学校1年～4年生	35名
11月6日(水)	西条報恩会	22名
11月8日(金)	愛媛県立松山西中等教育学校	40名
11月10日(日)	三番町3・4丁目町内会	26名
11月15日(金)	西予市立城川小学校6年生	13名
11月26日(火)	愛媛ハワイ交流野球大会	78名
11月29日(金)	松山市立勝山中学校1年生	34名
12月1日(日)	高瀬町スポーツ協会 勝間支部	46名
12月4日(水)	五十崎児童館	33名
12月4日(水)	愛媛県立宇和特別支援学校知的障害部門小学部	27名
1月15日(水)	西予市立三瓶小学校3年生	65名
1月17日(金)	愛南町立緑小学校6年生	49名
1月22日(水)	愛南町立福浦小学校・船越小学校 各6年生	25名
1月28日(火)	あいバスあいトラベル 田窪区役員研修旅行	23名
2月12日(水)	西条市周桑地域連合婦人会	23名
2月18日(火)	愛南町立平城小学校 6年生	23名
2月18日(火)	愛南町立緑小学校	5名
2月21日(金)	愛南町立福浦小学校（6年生1名）愛南町立船越小学校（6年生3名）	6名
2月26日(水)	國學院大學 観光まちづくり学部 学芸員課程	22名
2月27日(木)	宇和島市立高光小学校	47名
2月27日(木)	宇和島市立住吉小学校6年生	36名
3月6日(木)	今治明徳中学校2年生	84名
3月7日(金)	西予市立野村小学校3年生	38名
3月7日(金)	田之筋保育園	22名
3月22日(土)	内子児童館	25名
3月28日(金)	立正保育園（学童ルーム）	48名
3月31日(月)	放課後等デイサービスふあむ	27名
		計 2703名

(6) 施設利用（貸館）状況（令和6年度と過去10年間）

年月日	開館日数	使用のあつた日数	申請件数	部屋別使用日数											利用者数	使用料金
				多目的ホール	控室1	控室2	第1研修室	第2研修室	第3研修室	パソコン実習室	ミーティングルーム	第2ミーティングルーム	企画展示室	オリエンテーションルーム		
26年度	313	213	379	78	62	55	99	92	113	/	91	58	0	/	22,031	2,127,990
27年度	316	224	362	72	65	48	118	108	94	/	85	60	0	/	20,476	1,691,600
28年度	315	208	330	77	58	42	98	87	108	/	85	63	0	/	21,721	1,947,810
29年度	316	216	335	75	47	31	98	75	107	/	63	61	0	/	20,068	1,877,020
30年度	313	199	312	81	54	25	95	75	84	/	63	64	0	/	19,334	1,651,390
1年度	316	200	332	64	39	28	94	75	91	/	70	70	0	/	18,328	1,598,900
2年度	294	137	186	34	21	8	47	42	46	/	36	39	0	/	5,548	963,510
3年度	278	134	178	31	15	8	63	55	26	/	41	36	0	/	4,605	870,720
4年度	312	166	205	59	38	28	72	68	53	0	43	27	0	/	5,897	1,113,230
5年度	312	157	199	84	38	28	73	68	28	0	56	40	0	0	8,775	1,345,930
6年4月	27	13	13	5	2	2	2	1	0	/	0	4	0	/	554	63,490
5月	26	8	8	3	3	3	5	5	0	/	4	3	0	/	424	6,610
6月	24	9	11	2	1	1	6	4	0	/	7	5	0	/	344	23,890
7月	28	17	20	9	5	5	11	11	0	/	8	6	0	/	1,194	135,530
8月	30	14	20	9	5	5	10	11	0	/	8	5	0	/	1,010	107,900
9月	25	11	20	4	2	0	8	6	0	/	4	2	0	/	701	88,790
10月	27	12	14	3	3	3	7	6	0	/	3	2	0	/	574	47,530
11月	26	15	15	5	4	2	5	5	6	/	6	4	0	/	953	101,620
12月	24	12	16	6	2	2	4	5	2	/	3	4	0	/	587	99,330
7年1月	27	9	10	2	1	1	5	4	1	/	5	2	0	/	217	47,170
2月	20	11	11	5	4	2	1	0	1	/	3	2	0	/	398	53,630
3月	27	17	20	8	3	1	8	7	2	/	2	1	0	/	891	195,750
6年度	311	148	178	61	35	27	72	65	12	0	53	40	0	0	7,847	971,240
(累計)	3,396	2,002	2,996	716	472	328	929	810	762	0	686	558	0	0	154,630	16,159,340

(注)博物館による自主事業は除く。

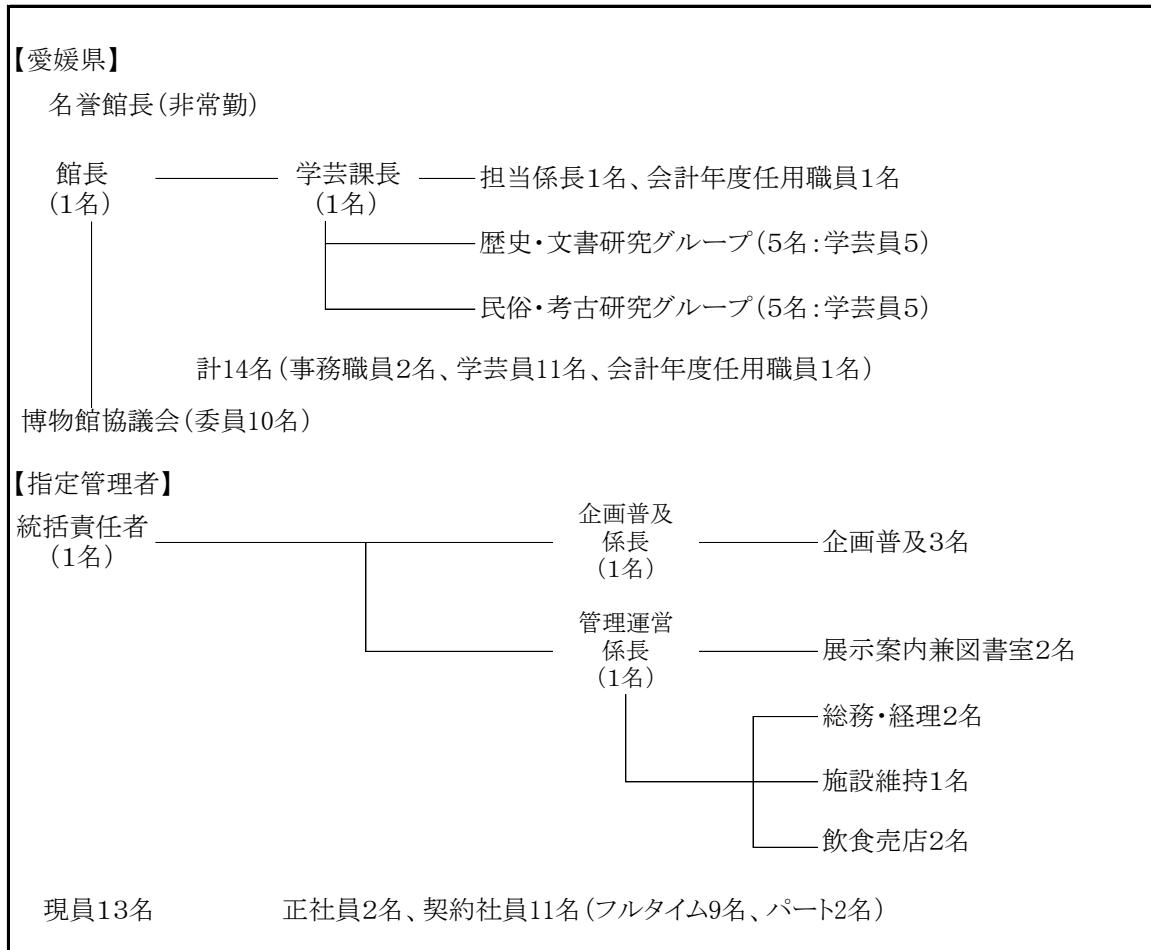
(7) 図書室利用状況（令和6年度と過去10年間）

年 月	図書室 利用者数	図書 貸出冊数	ビデオブース 利用件数
26年度	5,411	434	708
27年度	5,134	293	564
28年度	4,976	239	601
29年度	5,738	292	435
30年度	4,830	338	375
1年度	6,204	289	261
2年度	1,426	141	125
3年度	724	96	0
4年度	946	89	0
5年度	1,047	41	0
6年 4月	62	12	0
5月	84	5	0
6月	46	6	0
7月	254	7	0
8月	662	0	0
9月	416	0	0
10月	373	3	0
11月	630	0	0
12月	249	1	0
7年 1月	146	3	0
2月	65	2	0
3月	89	3	0
6年度計	3,076	42	0
累計	39,512	2,294	3,069

※R3年度以降、ビデオブース閉鎖中のため使用不可につき、利用者なし。

7. 組織及び職員構成

(1) 組織図 (定数 : R7.3.31現在)



(2) 職員名簿 (R 7.3.31現在)

【県職員】

館長

松井 慶介

【指定管理者:伊予鉄総合企画株式会社】

沖浦 達幸

学芸課

学芸課長
専門員担当係長
会計年度任用職員

井上 淳
川島 美沙
新開 三妃子

企画普及係
係長

越智 仁
原崎 洋祐
篠原 明日香
田村 順秋

歴史・文書研究グループ

専門学芸員・担当係長
専門学芸員・担当係長

山内 治朋
(欠員)

總務管理係
係長

小池 仁志
塩崎 晴菜
三上 吉洋

民俗・考古研究グループ

専門学芸員・担当係長

今村 賢司
宣田 喬士

竹村 志保
三瀬 敬子
竹内 喜久
酒井 佐由美

(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会

学識経験者・教育関係者で構成する「愛媛県歴史文化博物館協議会」を設置し、博物館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関としている。令和6年度は、12月2日(月)に開催した。

委員数/10名

設置年月日/平成12年7月21日

■ 歴史文化博物館協議会委員 任期:令和6年8月15日～令和8年8月14日 (令和6年8月15日現在)

選任部門	現職	氏名	備考
学識 経 験 者	考古	愛媛大学社会共創学部教授 アジア古代産業考古学研究センター長	村上 恭通
	中世・近世	愛媛大学法文学部教授	胡 光
	近世・近現代	伊予史談会副会長 元県立学校教員	柚山 俊夫
	文化化	八幡浜市美術館学芸員 (八幡浜市教育委員会生涯学習課第2係長)	井上 千秋
	民俗	佐田岬半島ミュージアム館長	高嶋 賢二
	地域振興関係	宇和島市観光物産協会事務局次長	水野 琴美
	社会教育関係	地域ファシリテーター 愛媛大学地域創生イノベーター育成プログラム非常勤講師	岩下 紗矢香
	一般公募	主婦	赤坂 三重
	社会教育・家庭教育関係	県PTA連合会副会長	林 昭子
	学校教育・社会教育関係	西予市教育委員会教育長	宇都宮 明彦

8. 愛媛県歴史文化博物館中期運営計画（第5次）

I 策定の趣旨

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛県の歴史や民俗に関する資料を収集し、調査研究のうえ、展示等により紹介するとともに、さまざまな学習機会や情報を提供し、個性豊かな文化の創造に寄与することを目的として、平成6年11月に開館しました。

当館では、効果的・効率的な運営を図るため、平成16年度から5年ごとに「中期運営計画」を策定してきました。また、愛媛県の「公の施設のあり方の見直し」に伴い、平成21年度から指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活かして、より効率的な運営を図るとともに、指定管理者との協働による博物館活動の充実に努めてきました。

なお、平成23年12月に、文部科学省から「博物館の設置及び運営上の望ましい基準」が告示され、博物館はその設置の目的を踏まえ、基本的運営方針を策定し、公表するよう努めることになっています。

第4次中期運営計画が令和5年度で終了し、令和6年度から新たな指定管理者の指定が始まるところから、本計画は、第4次中期運営計画の成果や課題等を踏まえながら、次の5年間の基本的運営方針として策定するものです。

また、令和5年4月1日に施行された改正後の博物館法（以下「博物館法」という。）では、社会教育法に加えて文化芸術基本法の精神に基づくことが定められたほか、博物館の事業として、収蔵資料のデジタルアーカイブ化や、他の博物館及び地域の多様な主体との連携による文化観光、その他地域の活力向上に寄与することが努力義務とされるなど、博物館の役割の多様化・高度化が求められており、本計画は、このような博物館を取り巻く環境の変化を踏まえて策定します。

II 計画の期間と目標数値

1 計画の期間

本計画の期間は、令和6年度から令和10年度までの5年間とします。

2 目標数値

(1) 入館者数

5年間の総入館者数の目標を58万人とします。

(2) 研究成果発表数

5年間の原稿執筆件数、講師派遣件数の総数を研究成果発表数として、その総数の目標を625件とします。

(3) 特別展の観覧者数

5年間の特別展観覧者数の目標を18万5千人とします。

(4) 歴史文化講座の総受講者数

5年間の歴史文化講座の総受講者数の目標を5,080人とします。

(5) 絵図・絵巻デジタルアーカイブのアクセス数

5年間の絵図・絵巻デジタルアーカイブのアクセス数の目標を13,000アクセスとします。

III 実施事業と実施方針

愛媛県の歴史文化に関する中核拠点として、当館の設置目的を達成するために実施する事業と実施方針を次のとおりとします。

1 資料収集・整理・保存事業

県民共有の貴重な文化財である資料を後世に伝えるため、愛媛県の歴史文化に関する資料を中心に収集し、整理・保存のうえ、展示や調査研究をはじめ、特別利用や資料貸出などを通じて、館内外の諸活動への活用を図ります。

また、「愛媛県歴史文化博物館事業推進基金」の有効活用を図り、展示充実のための新たな資料収集や、既存収蔵資料の調査・修復など展示資料等の整備に努めます。

(1) 資料収集

① 資料収集は、展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の充実を図る観点から、バランスのとれた、幅広い分野の資料を継続的に収集します。

ただし、歴史、民俗、考古、文書において本県の特色を顕著に示すテーマに関する資料及び四国遍路に関する資料については、その関連資料を含めて集中的な収集を図ります。

② 収集方法は、寄贈、寄託及び購入により行います。資料購入については、博物館活動に有効に活用でき、学術的意義のあるものを収集します。

③ 県教育委員会所蔵の県内出土文化財についても、有効活用の観点から、毎年度資料借用を行い、展示や調査研究等に活用します。

(2) 資料整理・保存

- ① 収集した資料は、性質に応じて、分類整理し、データベースに登録するとともに、整理の完了した資料については資料目録として発行し、調査研究・教育普及活動等に効果的に活用します。
- ② 収集資料の良好な状態を保持するため、総合的有害生物管理（IPM）の考え方に基づき、日常的な温湿度・光量を管理して虫菌害の予防措置をとり、必要に応じて保存処理を施すとともに、くん蒸などの防除対策を講じます。
- ③ 収蔵資料のうち、破損するなど状態が悪いものについては補修を施し、貴重な資料を永く後世に伝えます。

2 調査研究事業

調査研究は、博物館事業の根幹をなす収集・整理・保存と展示や教育普及等を結びつける重要な事業活動であることから、引き続き重点的に取り組みます。

- (1) 学芸員は、調査研究計画に基づき、その専門分野ごとに愛媛県の歴史や文化に関する意義のあるテーマを設定し、継続的に研究を行います。
- (2) 収蔵資料の内容に関する学術的な調査研究のみに止まらず、収集・整理・保管・展示・教育普及等に関する技術的な研究も実施します。
また、県内外の研究者との交流を行いつつ、館外の関連資料も幅広く調査して、収蔵資料に関する調査研究成果や情報を積極的に県内外へ伝えます。
- (3) 調査研究の成果については、展示や各種講座、照会・相談等の博物館業務、学校をはじめとした館外の講演・講座への学芸員の講師としての派遣などを通じて広く県民に公開、還元するとともに、研究成果報告書(研究紀要)を発行し、県内外の施設及び研究機関・研究者等の利用に供します。

3 展示事業

展示事業は、館が保有する資料などを有効活用し、展示観覧者が歴史文化等への理解を深められるよう、わかりやすい魅力ある展示に努めます。

- (1) 常設展
常設展示については、展示内容、展示手法を適宜見直し、部分的な展示替えも視野に入れてリピーターにも楽しめる内容となるよう努めます。
- (2) 新常設展「密●空と海」
平成24年度に開設した新常設展「密●空と海」は、愛媛県を中心とする四国産の和紙を使って空海の生涯を表現した総合芸術作品であり、普及PRに努めます。なお、当展示は令和8年度末に作品借用の期限を迎えるため、終了後の展示室の活用方法を協議します。
- (3) 特別展・企画展
特別展・企画展については、学芸員の調査研究成果を発表する場でもあり、県民にとって魅力あるテーマ、学術的意義のあるテーマを設定します。
また、他機関とも連携し、県民にとって、時宜を得た興味を喚起するテーマの巡回展も実施します。
展示内容について、図録の発行、展示解説や展示会に関連する説明会・講座の実施などにより、観覧者の理解を深めるよう努めるとともに、アンケート調査を実施し、その満足度や展示へのニーズを分析して、今後の展示に反映させるようにします。
- (4) テーマ展
収蔵資料を活用した手作り型の展示を隨時実施し、常設展示の補完を図ります。

4 普及啓発事業

普及啓発事業は、常設展示などでは行き届かない分野についての学習機会を提供し、愛媛県の歴史や文化についての理解を深めてもらうよう努めます。

- (1) こども歴史館
こども歴史館においては、児童・生徒が五感を使いながら伝統的な歴史文化に触れる事のできる体験空間づくりに努めます。
- (2) 歴史文化講座・歴史講演会等
専門分野・特定分野における知識を深めてもらうため、歴史文化講座として、愛媛県の歴史文化に関する講座、参加体験活動を伴う講座を実施します。また、愛媛県の歴史文化に関する理解を増進するテーマの講演会・座談会・シンポジウム等を実施します。
- (3) 学校教育等との連携
 - ① 学習指導要領で博物館の利用が位置づけられていることから、小中学校のための歴博利用ガイドを作成するなど、積極的な来館利用を働きかけます。
 - ② 学校の先生を対象とした体験講座「教員のための博物館の日」を毎年開催し、博物館への理解を深めてもらい、授業や校外学習での当館の利用促進を図ります。
 - ③ 学校や社会教育施設の要望に応じて、出前講座・授業補助・資料や体験型学習キット「れきハコ」の貸出・職員研修を実施します。

④ 来館する学校団体に対しては、要望に応じた学習プログラムを実施するとともに、当館オリジナルの「学習ノート」をホームページに掲載します。

(4) イベントの実施

歴史文化を体感できる体験イベントや、指定管理者による自主事業等、博物館の設置目的を達成するための県民に親しまれるイベントを開催します。特にこれまでの子ども向けのイベントや講座に加え、親子で楽しめるイベントを積極的に実施し、子どもたちの学びと体験の場の設定や子育て支援に努めます。

5 県民参加の促進

(1) 情報の提供

博物館法第10条の規定に基づき、博物館の事業に関する県民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの方々との連携及び協力の推進に資するため、当館の運営の状況に関する情報を積極的に提供します。

(2) 博物館友の会活動

「博物館友の会」は、当館を積極的に利用して、愛媛県の歴史や民俗に親しむとともに、会員相互の親睦を深めることを目的に組織された団体であり、同会の活動を積極的に支援します。

(3) 博物館ボランティアの推進

地域住民の博物館活動への参画と来館者サービスの向上を目的に、展示解説ボランティアや図書・資料整理ボランティア、普及啓発事業ボランティア等の活動を推進します。

(4) 博物館実習・職場体験・インターンシップの受入れ等

博物館実習、職場体験、インターンシップ等については、要望に応じて受け入れを行います。

(5) 博物館協議会委員の一般公募

博物館長の諮問に対し意見を述べる博物館協議会の委員について、一般県民から公募を行い、県民の意見を反映した博物館の運営に努めます。

(6) ボランティアによる展示解説を実施するとともに、観覧者の理解を深める支援方法を検討します。

6 生涯学習の促進及び援助

社会教育機関として、生涯学習センター等と連携を図りながら、県民の生涯学習活動を支援するため、次の事業を実施します。

(1) 図書室の運営

引き続き愛媛県の歴史文化をはじめとする様々な図書等を無料で閲覧に供するとともに、周辺市町の図書館等の整備状況を踏まえたうえで、今後の在り方について検討していきます。

(2) 生涯学習講座（コミュニティ・カレッジ）の開催支援

愛媛県生涯学習センターが企画するコミュニティ・カレッジについて、会場を提供するなど、その支援に努めます。

(3) 学芸員による相談

県民の歴史に関する学習活動に資するため、学芸員が相談に応じます。

7 施設の提供

(1) 研修室等の利用促進

研修室、多目的ホールなど、利用人数や目的に応じた施設の貸出しを行っており、引き続き県民の利用促進を図ります。

(2) エントランスホールの活用

エントランスホールについては、利用者の交流の場として積極的に活用を図ります。

(3) ユニークベニューへの対応

本件のユニークベニュー対象施設の一つとして、利用希望者からの要望に適切に対応します。

IV 情報発信・誘致活動

当館の様々な活動を広く県内外に周知するため、次のとおり情報発信・誘致活動の充実強化を行います。

1 ソーシャルメディア（SNS）の活用

当館の担っている役割が波及し施設利用促進への効果を高めることを目的に、積極的にソーシャルメディアを活用します。また、ソーシャルメディアを媒体に県博物館協議会との連携を図り、県内博物館との情報発信ネットワークの構築に努めます。

2 当館ホームページの充実

当館ホームページの内容を次のとおり一層充実させることで、歴史、民俗、考古の情報に関心を持った人たちの情報収集の場とし、それに付随して当館の魅力発信及びイメージアップを図ります。

(1) 展示内容や各種イベント情報等を速報的かつ継続的に掲載し、県内外に広く情報発信します。

(2) 資料収集の呼びかけや寄贈・寄託申請様式の配布を実施し、資料受け入れの周知を図ります。

- (3) 調査研究や資料整理等の成果を公開し、県内外の施設及び研究機関・研究者等の利用に供します。
- (4) 「学習ノート」を配布し、学校団体等に対して積極的な来館利用を図ります。
- (5) 「学芸員ブログ」は折々の博物館活動を紹介するとともに、当館収蔵品に関する豊富な情報が蓄積されており、引き続き多角的な情報の提供に努めます。
- (6) 博物館活動に関する動画を作成し、ホームページ上で公開することを検討します。

3 デジタルアーカイブの推進

デジタル技術を活用した収蔵資料のデジタルアーカイブ化とその公開、インターネットを通じた収蔵資料の情報発信に努めます。

- (1) 当館が収蔵する古地図や絵巻の高詳細画像をインターネット上で閲覧できる「絵図・絵巻デジタルアーカイブ」への搭載拡充に努めます。
- (2) 当館収蔵品の情報を積極的に発信するため、文化庁が運営する我が国の文化遺産についてのポータルサイト「文化遺産オンライン」への情報掲載及び拡充を進めるなど、当館収蔵資料のデジタルアーカイブ化に努めます。
- (3) 当館が収蔵する逸品を学芸員が選出し、最新の研究成果や現場ならではの「こぼれ話」を交えながらわかりやすく紹介する「えひめ歴史文化モノ語り」（愛媛新聞に毎月2回連載中）について、当館ホームページ上での情報発信に努めます。

4 広報活動の展開

当館の存在や諸活動を広く県内外へ周知するため、『歴博だより』やチラシ・ポスター等を作成し、より有効かつ効果的に配布します。また、報道機関に対しては効果的に情報提供を行い、記事や放送番組に取り上げてもらえるよう努めます。

5 誘致活動

修学旅行など団体による博物館利用を促進する誘致活動に努めます。

V 県民・利用者サービス向上のために行う事項

県民・利用者サービス等の向上のため、次の事項を実施します。

1 事業評価の実施

博物館法第9条の規定に基づき、当館の展示及び各種事業の効果について、従来の利用者数、アンケート調査の分析に加え、研究成果発表数、資料の収集件数など評価指標を複数設定して、これらに基づく事業評価を順次実施するほか、中期計画の進捗状況については、毎年度、博物館協議会へ報告、意見を求め、業務運営の改善を図ります。

2 電子メールの受付

ホームページ上に電子メール欄を設け、博物館に関する問い合わせや意見、各種事業への参加の申し込みを受け付け、利便性の向上を図ります。

3 開館日・開館時間の弾力化

来館者のニーズに応じ、開館日や開館時間を柔軟に設定します。

4 博物館資料の利用

所蔵資料目録の整備やデジタル化を更に進め、博物館資料や研究成果等について、利用が促進されるような環境の整備に努めます。

5 講師派遣の充実

学校、団体等の要請による職員の講師派遣については今後とも積極的に対応します。

6 障がい者・外国人等に対する配慮

ユニバーサル・デザインを考慮し、快適な施設を提供できるよう改善に努めます。

(1) 障がい者、高齢者等の利用に配慮した動線、表示、展示方法の改善などに努めます。

(2) 高齢者や子どもが展示内容を理解できるよう、解説パネルの文字の大きさやふりがな等に配慮します。

(3) 障がい者や外国人が博物館を利用しやすいよう、外国語パンフレットを作成するとともに、視覚障がい者のための日本語読み上げ、聴覚障がい者のためのスマートフォンへのテキスト表示、外国人のための外国語による音声ガイドサービスの提供、Wi-Fi環境等の整備を図ります。

(4) 乳幼児と保護者が円滑に博物館を利用できるよう、引き続きベビーカーの貸出、授乳室・おむつ交換台等の環境整備に努めます。

7 危機管理

来館者の安全及び施設収蔵資料の保全を図るため、安全管理マニュアルを作成して事故の予防保全に努めるとともに、消防・防犯・救命訓練等を実施します。

8 個人情報の保護

個人情報の保護に関する法律の規定により、個人情報を適正に取り扱います。

VI 地域との連携

愛媛県の歴史文化に関する調査研究、資料保存等の基幹となる施設として、また南予地方の生涯学習の推進の拠点施設として、地域の様々な団体や機関等との交流・連携をはかり、ネットワークを構築します。

1 県内外の博物館等との交流・連携

県内の博物館・資料館をはじめ、大学・社会教育機関・関係団体等との交流・連携を進めるとともに、県外の博物館との情報交換や共同企画等の実施を検討する等、広域連携を図ります。

2 共催展の実施

収蔵資料の有効活用、県内全域における観覧機会の拡充という観点から、市町等からの要望に基づき、県内の社会教育施設等と共にミニ展示を通常の博物館活動に支障のない範囲で協力、実施します。

3 博物館附属設備の提供

市町・団体等の依頼に応じ、撮影・くん蒸・保存処理等の博物館附属設備の利用機会を提供し、愛媛県内の各種歴史資料の保護・継承・活用に貢献します。

4 専門的事項に関する助言・協力

国及び地方公共団体等、関係機関からの依頼に応じ、委員会への委員としての参画、調査の協力等を通じ、専門的事項に関する助言・協力をいたします。

5 各種行事施策と連携した事業の実施

県政推進の観点から、愛媛県及び愛媛県教育委員会の各種行政施策と連携した事業の実施に努めます。

6 地域振興への貢献

これまでの博物館機能に加えて、市町や地域の関係団体等と連携し、魅力ある施設として地域の観光振興等に貢献するよう努めます。また、文化資源の観覧や、文化資源に関する体験活動等を通じて、文化について理解を深めることを目的とする観光（文化観光）の促進を図るため、観光関係団体や教育関係団体等との連携強化に努めます。

7 NPO等との共催事業

NPO等との協働を促進するため、NPO等から博物館との共催事業の実施に係る申し出があったときは、事業の実施の支援に努めます。

8 災害時の歴史資料等レスキュー活動の支援

大規模災害時には、地域の文化遺産である歴史資料等のレスキュー活動を支援します。また、平時より、歴史資料等のレスキュー活動を担うボランティア等の人材育成や、被災した歴史資料等を一時避難させる保管場所の確保に努めます。

VII 管理運営に関する事項

1 組織・人材について

(1) 県と指定管理者の連携を密にして情報共有を図るなど、効率的な組織運営に努めます。

(2) 職員の適正な配置に努めるとともに、関係施設間での交流を促進します。

(3) 各種専門研修等を通じ、職員一人一人が職責を果たすために必要な能力や資質の向上に努めます。

2 環境負荷の削減

環境負荷の削減を目指し、光熱水費等の使用状況等を常時把握して節減に努めるとともに、施設の修繕や改修等を行う際は、LEDの導入など、よりエネルギー消費の少ない方法を積極的に採用します。また、展示物品の再利用や廃棄物の分別収集を徹底するなどリサイクルを推進します。

3 人口減少下における管理運営

人口減少社会を迎えるにあたり、当館の管理運営においても影響が懸念されるところであるが、取り巻く社会状況等を考慮しながら当館の充実に努めていきます。

4 博物館登録

令和10年度末までに、博物館法第11条の規定に基づく登録を受けることとします。（博物館法改正附則第2条第4項に基づき、同法施行後5年間は、同法第11条の登録を受けたものとみなされている。）

5 魅力ある博物館に向けた取組

開館後29年を経過し、施設の老朽化が進行している現状を踏まえ、適切な維持管理及び計画的な修繕に取り組みます。

また、展示設備や映像ソフトの老朽化・旧式化などに加え、展示ケースの制約による柔軟な展示替えの困難化などの課題が生じており、展示室のリニューアルに向けた検討の必要性が増しています。検討に当たっては、改めて本県の博物館の在り方を見直し、魅力ある博物館として、今後あるべき姿とそれを実現するための方策等の検討・調査を行ったうえで進めます。

なお、文化財を次世代に引き継ぎ将来の継続的な活用に備え、収蔵庫の今後の在り方についても検討

します。

6 計画の変更等

本計画は、策定時点における諸事情に大きな変動がないことを前提条件として策定したものであり、県の予算や財政計画、組織再編などに伴い、財源や人員等に著しい変更が生じた場合は、計画期間中にもかかわらず、必要に応じて見直すものとします。

9. 関係法規

(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例

改正	平成20年3月28日 条例第27号 平成24年3月27日 条例第31号 平成26年3月28日 条例第9号 平成28年3月29日 条例第29号 令和元年7月9日 条例第3号 令和2年3月27日 条例第9号 令和3年3月26日 条例第4号
----	---

愛媛県歴史文化博物館管理条例を次のように公布する。

(趣旨)

とする。

(業務)

第2条 博物館は、博物館法（昭和26年法律第285号）第3条に規定する事業に係る業務を行う。

2 前項に定めるもののほか、博物館は、次に掲げる業務を行う。

(1) 生涯学習の促進及び援助に関すること。

(2) 施設の提供に関すること。

(3) その他必要な業務

(指定管理者が行う業務)

第3条 博物館の指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定に基づき、知事が指定する法人その他の団体をいう。以下「指定管理者」という。）は、次に掲げる業務を行わなければならぬ。

(1) 前条第1項に規定する業務のうち知事が定める業務の実施に関すること。

(2) 前条第2項各号に掲げる業務の実施に関すること。

(3) 博物館の利用の許可に関すること。

(4) 博物館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の収受に関すること。

(5) 博物館の利用の促進に関すること。

(6) 博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

(7) その他知事が定める業務

一部改正〔令和2年条例9号〕

(開館時間等)

第4条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、別表第1の1の項から5の項までに掲げる施設は、午前9時から午後10時まで利用することができる。

3 前2項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ知事の承認を得て、第1項の開館時間及び前項の利用時間を変更することができる。

一部改正〔平成24年条例31号・26年9号・令和2年9号〕

(休館日)

第5条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 每月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

(2) 1月1日から3日まで及び12月29日から31日まで

2 前項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は休館日に博物館を利用させることができる。

3 第1項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ知事の承認を得て、同項の休館日を変更することができる。

一部改正〔令和2年条例9号〕

(禁止行為)

第6条 博物館を利用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、知事の許可を受けた場合は、この限りでない。

(1) 寄附の募集

(2) 爆発物その他の危険物の持込み

(3) 行商その他これに類する行為

(4) 宣伝その他これに類する行為

(5) 広告物の表示若しくは配布又は広告物を掲出する物件の設置

2 前項の規定は、第8条第1項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）の当該許可に係る行為については、適用しない。

一部改正〔令和2年条例9号〕

(入館の制限等)

第7条 指定管理者は、博物館を利用する者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) 前条第1項の規定に違反し、又は違反するおそれがあるとき。
- (2) 博物館の秩序を乱し、又は乱すおそれがあるとき。
- (3) 博物館の施設等又は博物館が収集し、保管し、若しくは展示する資料（以下「博物館資料」という。）を滅失し若しくは損傷し、又は滅失し若しくは損傷するおそれがあるとき。
- (4) 指定管理者の職員の指示に従わないとき。

(利用の許可)

第8条 博物館の展示室を観覧しようとする者及び次に掲げる施設等を利用しようとする者は、指定管理者の定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。

これを変更しようとするときも、同様とする。

- (1) 別表第1に掲げる施設

- (2) 指定管理者が定める附属設備及び備品

2 指定管理者は、前項の許可をする場合において、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができます。

(許可の基準)

第9条 指定管理者は、博物館の展示室を観覧しようとする者及び前条第1項各号に掲げる施設等を利用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、同項の許可をしないものとする。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) 博物館の秩序を乱すおそれがあるとき。
- (2) 博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷するおそれがあるとき。

(許可の取消し等)

第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。

- (1) この条例に違反し、又は指定管理者の職員の指示に従わないとき。
- (2) 偽りその他不正な手段により第8条第1項の許可を受けたとき。
- (3) 風俗を乱すおそれがあるとき。
- (4) 第8条第2項の規定により付された条件に違反したとき。

(利用料金の納付)

第11条 利用者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。

2 利用料金は、博物館の利用の前に納付しなければならない。ただし、指定管理者が必要と認めるときは、後納させ、又は分納させることができる。

3 利用料金は、指定管理者の収入とする。

(利用料金の額)

第12条 利用料金の額は、別表第1及び別表第2に定める額の範囲内で指定管理者が定める額とする。

2 前項の規定にかかわらず、特別の展示に係る利用料金の額は、当該特別の展示に要する費用を勘案して指定管理者がその都度定める額とする。

3 前2項に定めるもののほか、指定管理者が定める附属設備及び備品の利用料金の額は、実費を勘案して指定管理者が定める額とする。

4 指定管理者は、利用料金の額を定めようとするときは、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。その額を変更しようとするときも、同様とする。

5 指定管理者は、前項の承認を受けたときは、利用料金の額を公表しなければならない。

一部改正〔令和2年条例9号〕

(利用料金の減免)

第13条 指定管理者は、次に掲げる者に対しては、別表第2に掲げる利用料金を免除しなければならない。

- (1) 教育課程に基づく学習活動として、展示室を観覧する県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の生徒及びその引率者並びに展示室を観覧する県内の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部の児童又は生徒の引率者

- (2) 身体に障害を有する者で、本人又はその保護者が身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に規定する身体障害者手帳の交付を受けているもの及びその介護者

- (3) 療育手帳（知的障害者の福祉の充実を図るために、児童相談所又は知的障害者更生相談所において知的障害と判定された者に対して支給される手帳で、その者の障害の程度その他の事項の記載があるものをいう。）の交付を受けている者及びその介護者

- (4) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者

2 前項各号に掲げる者が同項の利用料金の免除を受けようとする場合は、同項各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

3 指定管理者は、第1項に掲げるもののほか、次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金を減免することができる。

(1) 県又は指定管理者が博物館の目的を達成するために利用するとき。

(2) 知事が特に必要があると認めて指示するとき。

(3) 指定管理者が博物館の施設等を利用する者の間の均衡を失しない範囲内において適当と認めるとき。

一部改正〔令和2年条例9号〕

(利用料金の不還付)

第14条 指定管理者が既に収受した利用料金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。

(1) 天災その他利用者の責めに帰することができない理由により利用が不能となったとき。

(2) 前号に掲げるもののほか、指定管理者がやむを得ないと認めたとき。

(博物館資料の特別利用)

第15条 博物館資料の閲覧、撮影、複写、模写、模造等又はこれらにより得たものの展示若しくは刊行物への掲載（以下「特別利用」という。）をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。

2 知事は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。

一部改正〔令和2年条例9号〕

(特別利用料の納付)

第16条 営利を目的として博物館資料の特別利用をしようとする者で前条第1項の許可を受けたもの（以下「特別利用者」という。）は、当該特別利用に係る使用料（以下「特別利用料」という。）を納付しなければならない。

2 特別利用料は、博物館資料の特別利用の前に納付しなければならない。ただし、知事が必要と認めるときは、後納させることができる。

一部改正〔令和2年条例9号〕

(特別利用料の額)

第17条 特別利用料の額は、博物館資料1点の特別利用1回につき、5,500円の範囲内で知事が定める額とする。

一部改正〔平成26年条例9号・令和元年条例3号・2年条例9号・3年条例4号〕

(特別利用料の減免)

第18条 知事は、特に必要と認める者に対しては、その特別利用料を減免することができる。

一部改正〔令和2年条例9号〕

(特別利用料の不還付)

第19条 既に納付した特別利用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。

(1) 天災その他特別利用者の責めに帰することができない理由により特別利用が不能となったとき。

(2) 特別利用者が知事が定める日までに特別利用の取消しを申し出て、知事がやむを得ないと認めたとき。

一部改正〔令和2年条例9号〕

(博物館資料の館外貸出し)

第20条 知事は、博物館の業務に支障がない場合で、歴史文化に関する学術上の調査研究又は啓発のために特に必要と認められ、かつ、博物館資料の取扱い上の安全が確認できるときは、博物館資料の館外貸出しを行うことができる。

2 前項の規定により館外貸出しを受けようとする者は、知事の許可を受けなければならない。当該館外貸出しの許可を受けた者がその期間を延長しようとするときも、同様とする。

3 知事は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。

4 知事は、館外貸出期間中であっても、館外貸出しを許可した博物館資料の返還を求めることができる。

一部改正〔令和2年条例9号〕

(損害賠償等)

第21条 自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(知事による管理)

第22条 博物館の管理を指定管理者が行うことができないときは、知事は、博物館の管理に係る業務を行うものとする。

2 第11条第1項及び第2項、第12条第1項から第3項まで、第13条（第3項第1号及び第3号を除く。）並びに第14条の規定は、前項の場合に準用する。この場合において、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

読み替える規定	読み替えられる字句	読み替える字句
第11条の見出し	利用料金	使用料
第11条第1項	利用者	博物館を利用する者（以下「利用者」という。）
	利用料金	使用料
	指定管理者に納付しなければ	納付しなければ

第11条第2項	利用料金 指定管理者	使用料 知事
	後納させ、又は分納させる	後納させる
第12条の見出し	利用料金	使用料
第12条第1項	利用料金 指定管理者	使用料 知事
第12条第2項	利用料金 指定管理者	使用料 知事
第12条第3項以外の部分	指定管理者が定める附属設備	博物館の附属設備
	利用料金	使用料
	指定管理者が定める額	知事が定める額
第13条の見出し	利用料金	使用料
第13条第1項各号列記 以外の部分	指定管理者	知事
	利用料金	使用料
	免除しなければならない	免除するものとする
第13条第2項	利用料金	使用料
第13条第3項各号列記 以外の部分	指定管理者	知事
	利用料金	使用料
第13条第3項第2号	認めて指示する	認める
第14条の見出し	利用料金	使用料
第14条各号列記以外の部分	指定管理者が既に收受した利用料金	既に納付した使用料
第14条第2号	前号に掲げるもののほか、指定管理者	別表第1に掲げる施設の利用者が知事の定める日までに利用の取消しを申し出て、知事

一部改正〔令和2年条例9号〕

(補則)

第23条 この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、知事が定める。

一部改正〔令和2年条例9号〕

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。
(愛媛県歴史文化博物館使用料条例の廃止)
- 2 愛媛県歴史文化博物館使用料条例（平成6年愛媛県条例第16号）は、廃止する。
(経過措置)
- 3 この条例の施行の際教育委員会がした使用の許可その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に教育委員会に対してされている申請その他の行為で、この条例の施行の日以後は、指定管理者が管理することとなる業務に係るものは、同日以後においては、この条例中の相当する規定に基づいて指定管理者がした利用の許可その他の行為又は指定管理者に対してされた申請その他の行為とみなす。
- 4 この条例の施行前の使用に係る使用料の徴収及び還付については、なお従前の例による。
- 5 この条例の施行の際現に博物館資料の特別利用又は館外貸出しについて愛媛県歴史文化博物館管理規則（平成12年愛媛県教育委員会規則第13号）第17条第1項又は第18条第2項の許可を受けている者は、それらの許可と同様の条件により当該特別利用又は館外貸出しについて第15条第1項又は第20条第2項の許可を受けている者とみなす。

附 則(平成24年3月27日条例第31号)

この条例は平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成26年3月28日条例第9号抄)

(施行期日)

- 1 この条例は、平成26年4月1日から施行する。(後略)
(経過措置)
- 5 第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第1項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第1項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第1項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。
- 6 第8条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例別表1の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第22条の規定による改正後の愛媛県総合社会福祉会館管理条例別表第2の規定、第23条の規定による改正後のファミリーハウスあい管理条例第11条第1項の規定、第24条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第1及び別表第2の規定、第26条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第1及び別表第2の規定、第27条の規定による改正後の愛媛県生活文化センター管

理条例別表の規定、第28条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例別表の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第1及び別表第2の規定、第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第1及び別表第2の規定、第34条の規定による改正後のえひめ青少年ふれあいセンター管理条例別表の規定並びに第35条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について收受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について收受したものについては、なお従前の例による。

附 則（平成28年3月29日条例29号）

この条例は平成28年4月1日から施行する。

附 則（令和元年7月9日条例第3号抄）

（施行期日）

1 この条例は、令和元年10月1日から施行する。

（経過措置）

2 第5条の規定による改正後の愛媛県産業技術研究所の使用料及び手数料管理条例別表の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に徴収する使用料及び手数料について適用し、施行日前に徴収した使用料及び手数料については、なお従前の例による。

5 第28条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第30条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第1項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第1項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第1項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

6 第8条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例第15条の11第2項第5号及び別表1の規定、第20条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県総合社会福祉会館管理条例別表第2の規定、第22条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第1及び別表第2の規定、第23条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第1及び別表第2の規定、第24条の規定による改正後の愛媛県生活文化センター管理条例別表の規定、第25条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第26条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第28条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例別表の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第1及び別表第2の規定、第30条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第1及び別表第2の規定、第31条の規定による改正後のえひめ青少年ふれあいセンター管理条例別表の規定並びに第32条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について收受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について收受したものについては、なお従前の例による。

附 則（令和2年3月27日条例第9号抄）

（施行期日）

1 この条例は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和3年3月26日条例第4号抄）

（施行期日）

1 この条例は、令和3年4月1日から施行する。（後略）

（経過措置）

2 第5条の規定による改正後の愛媛県産業技術研究所の使用料及び手数料管理条例別表の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に徴収する使用料及び手数料について適用し、施行日前に徴収した使用料及び手数料については、なお従前の例による。

4 第19条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第20条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第21条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第1項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第1項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第1項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

5 第7条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例第15条の11第2項第5号及び別表1の規定、第13条の規定による改正後のえひめこどもの城管理条例別表第1の規定、第14条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第15条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第1の規定、第17条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第1の規定、第16条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第2の規定、第20条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第2の規定並びに第22条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について收受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について收受したものについては、なお従前の例による。

別表第1（第4条、第8条、第12条関係）

区分	単位	金額
1 多目的ホール	1時間につき	3,100円
2 控室	1室1時間につき	370円
3 研修室	1室1時間につき	850円
4 ミーティングルーム	1時間につき	810円
5 会議室	1時間につき	1,110円
6 企画展示室	1時間につき	3,720円

備考1 利用時間に1時間未満の端数があるときは、その端数を1時間として計算する。

2 利用時間が1時間未満のときは、1時間として計算する。

一部改正〔平成24年条例31号・26年9号・令和元年3号〕

別表第2（第12条、第13条関係）

展示室観覧料

区分	単位	金額
15歳以上の者（中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学校部の生徒を除く。）	1人1回につき	800円

一部改正〔平成26年条例9号・28年29号・令和元年3号〕

(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則

改正 令和2年3月27日 規則第15号
令和3年3月26日 規則第14号

愛媛県歴史文化博物館管理規則を次のように定める。

(目的)

第1条 この規則は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(特別利用の許可の申請等)

第2条 愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第15条第1項の規定による博物館資料の特別利用の許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可申請書（様式第1号）を館長に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。

2 館長は、前項の規定による特別利用の許可の申請があった場合において、特別利用が適当であると認めるときは、特別利用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可書（様式第2号）を交付するものとする。

(特別利用料の額)

第3条 条例第17条に規定する知事が定める特別利用料の額は、別表に掲げるとおりとする。

(特別利用料の減免)

第4条 知事は、条例第18条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、特別利用料を免除する。

(1) 歴史文化に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のために特別利用をする者で、知事が必要と認めるもの

(2) 博物館の広報に関し効果があると認められる用途に供することを目的として特別利用をする者

2 知事は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第18条の規定に基づき、特別利用料を免除し、又はその一部を減額することがある。

(特別利用料の還付)

第5条 条例第19条第2号に規定する知事が定める日は、利用日の前日とする。

第6条 条例第19条ただし書の規定により、知事は、次の各号に掲げる場合においては、それぞれ当該各号に定める額を還付する。

(1) 条例第19条第1号に該当する場合 特別利用料の全額

(2) 条例第19条第2号に該当する場合 特別利用料の50パーセントに相当する額

2 前項の規定により特別利用料の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用料還付申請書（様式第3号）を知事に提出しなければならない。

(館外貸出しの許可の申請等)

第7条 条例第20条第2項の規定による博物館資料の館外貸出しの許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可申請書（様式第4号）を館長に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。

2 館長は、前項の規定による館外貸出しの許可の申請があった場合において、館外貸出しが適當であると認めるときは、館外貸出しの許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可書（様式第5号）を交付するものとする。

3 博物館資料の館外貸出期間は、50日以内とする。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

4 博物館資料の館外貸出しを受けた者は、その館外貸出期間を延長しようとするときは、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長申請書（様式第6号）を館長に提出しなければならない。

5 館長は、前項の規定による館外貸出期間の延長の申請があった場合において、やむを得ない理由があると認めるときは、館外貸出期間の延長を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長決定書（様式第7号）を交付するものとする。

(資料の寄贈又は寄託)

第8条 博物館は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

2 博物館に資料を寄贈しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄贈申出書（様式第8号）を、資料を寄託しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄託申請書（様式第9号）を館長に提出しなければならない。

3 館長は、前項の規定による寄贈の申出又は寄託の申請があった場合において、当該寄贈の申出又は寄託の申請に係る資料の受け入れが適當であると認め、当該資料の寄贈又は寄託を受けたときは、寄贈者又は寄託者に対し、愛媛県歴史文化博物館寄贈資料受領証（様式第10号）又は愛媛県歴史文化博物館寄託資料預り証（様式第11号）を交付しなければならない。

4 寄託を受ける資料の取扱いについては、館長が寄託しようとする者と協議して定める。

5 県及び指定管理者は、寄託を受けた資料の不可抗力による損害に対しては、その責めを負わないものとする。

(補則)

第9条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和3年3月26日規則第14号抄）

（施行期日）

1 この規則は、令和3年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 第3条の規定による改正後の愛媛県産業技術研究所の使用料及び手数料に関する規則本則使用料の表及び手数料の表の規定は、この規則の施行の日（以下「施行日」という。）以後に徴収する使用料及び手数料について適用し、施行日前に徴収した使用料及び手数料については、なお従前の例による。

4 第8条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理規則別表の規定、第9条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理規則別表の規定及び第10条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理規則別表の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例（平成20年愛媛県条例第25号）第15条第1項、愛媛県総合科学博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第26号）第15条第1項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号）第15条第1項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

別表（第3条関係）

特別利用料

区分	単位	金額
閲覧	1点1回につき	550円
模写・模造	1点1回につき	5,500円
撮影・複写	1点1回につき	5,500円
原版使用	1点1回につき	5,500円

注1 文書は、1葉を1点とする。

2 びょうぶは、1隻を1点とする。

3 1そろいをなす巻子は、1巻を1点とする。

4 掛軸は、1幅を1点とする。

5 小型の物で1組又は1箱となっているものは、1組又は1箱を1点とする。

6 多数の物で1そろい又は1具となっているものは、数量に応じて数点に分けるものとする。

7 その他の資料は、各個を1点とする。

(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程

指定管理者：伊予鉄総合企画株式会社

(趣旨)

第1条 この規程は、伊予鉄総合企画株式会社（以下、当社という。）が愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を管理運営するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

(開館時間等)

第2条 博物館の開館時間は、次の通りとする。

(1) 午前9時から午後5時30分まで（夏期の学校長期休業期間は、午前9時から午後6時30分まで）

(2) 夜間イベント（午後5時30分から午後9時30分まで（夏期の学校長期休業期間については午後6時30分から午後9時30分まで）の間に、当社が来館者を対象に実施する博物館の事業をいう。）を実施する日については、実施に要する時間として当社が決定した時間。

2 前項各号の規定にかかわらず、別表第1の1の項から6の項までに掲げる施設並びに別表第2に掲げる附属設備及び備品は、午前9時から午後10時まで利用することができる。

(休館日)

第3条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日にに関する法律（昭和23年法律第178号）第3条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

(2) 1月1日及び12月29日から同月31日まで（以下「年末年始」という。）

(3) 第1号にかかわらず、学校長期休業期間（春期、夏期に小学校及び中学校が長期的に休業する期間で、年末年始を除き、標準的な休業期間を勘案して当社が決定する期間）及びゴールデンウィーク期間（4月下旬から5月上旬に掛けて祝日及び日曜日が集中する期間で、日程を勘案して当社が決定する期間）に含まれる毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日は休館日としない。

(禁止行為)

第4条 博物館を利用する者（以下「利用者」という。）は、愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第6条に定めるもののほか、次に掲げる行為をしてはならない。

(1) 所定の場所以外で飲食し、または喫煙すること。

(2) 所定の場所以外で焚き火をすること。

(3) 所定の場所以外に車両を乗り入れること。

(4) 立入が禁止されている区域に立ち入ること。

(5) 他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれがある物品又は動物の類を携帯すること。

(6) 承認を得ないで、博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）に特別の設備をし、又はその原状を変更すること。

(7) みだりに共用の場所に物品を放置すること。

(8) 前各号に定めるもののほか、博物館の秩序を乱すような行為をすること。

(入館等の制限)

第5条 当社は、利用者が条例第7条に定めるもののほか、前条の規定に違反し、又は違反するおそれがあると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることが出来る。

(利用又は観覧の許可を要する施設等)

第6条 条例8条第1項の規定に基づき、利用又は観覧に当たり当社の許可を要する施設等は、別表第1、別表第2及び別表第3に掲げる施設等とする。

(施設等の利用の許可)

第7条 前条の規定に基づき、別表第1及び別表第2に掲げる施設等の利用の許可を受けようとする者は、それぞれ次の各号に定める期間内に、愛媛県歴史文化博物館施設利用許可申請書（様式第1号。以下「利用許可申請書」という。）を当社に提出し、その許可を受けなければならない。

(1) 別表第1に掲げる施設のうち、多目的ホール、控室及び企画展示室 利用日の1年前から7日前まで

(2) 別表第1に掲げる施設のうち、研修室、ミーティングルーム、会議室 利用日の6月前から2日前まで

2 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、所定の期間外に利用許可申請書の提出を認めるものとする。

(1) 国又は地方公共団体が利用する場合

(2) 大規模な行事等のため、所定の期間前から準備を始める必要があると認められる場合

(3) その他当社が特に理由があると認める場合

3 当社は、利用許可申請書の受付を、開館日（第3条に規定する休館日以外の日をいう。以下同じ。）の開館時間の間に行うものとする。

4 受付は、原則として利用許可申請書が提出された順序により行うものとし、同一時期の利用許可申請書が同時に2人以上の者から提出されたときは、抽選により、その順序を決定する。

5 当社は、利用許可申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、条例第9条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、当該申請書を受理するものとする。

6 当社は、前項の規定により受理した利用許可申請書について、原則として利用許可申請書を受理した順序により、利用の許可を決定するものとする。

7 当社は、利用の許可に当たり、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、許可に条件を付することがある。

- 8 当社は、第6項の規定により利用の許可を決定したときは、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館利用許可書（様式第2号。以下「利用許可書」という。）を交付する。
なお、利用許可書は、利用料金の納付があったときに交付するものとするが、第12条に基づき、利用料金を後納させ、又は分納させる場合にあっては、この限りではない。
- 9 前各項の規定にかかわらず、当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために施設等を利用するとき、又は当社が主催若しくは共催して博物館の目的を達成するために必要な事業を行う者が施設等を利用するときは、当社における事業の実施の決定をもって、前各項に定める利用の申請及び許可があつたものとみなす。
- 10 利用許可書を交付された者（以下「施設等利用者」という。）は、施設等の利用に当たり、当社の求めに応じて利用許可書を提示しなければならない。
- 11 施設等利用者は、許可を受けた施設等の利用に係る権利を譲渡し、又は転貸してはならない。
(展示室の観覧の許可)
- 第8条 第6条の規定に基づき、別表第3に掲げる博物館の展示室の観覧の許可を受けようとする者は、観覧する前に、第13条に定める観覧しようとする展示室の観覧料金を当社に納付しなければならない。
- 2 当社は、観覧料金納付の受付を、開館日の開館時間の間に行うものとする。
- 3 受付は、原則として観覧料金が提出された順序により行うものとし、当社は、条例9条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、提出された観覧料金を受理し、受理をもって観覧の許可を決定したものとし、展示観覧券を交付する。
(利用許可の変更及び取消し)
- 第9条 施設等利用者は、利用日時、利用目的、入場料徴収の有無その他当社が定める事項を変更しようとするとき、若しくは許可の取消しを求めるときは、あらかじめ愛媛県歴史文化博物館利用変更（取消し）許可申請書（様式第3号）に利用許可書を添えて当社に提出し、その許可を受けなければならない。
- 2 前項の許可に当たっては、第7条の規定を準用するものとする。
(利用許可の取消し等)
- 第10条 当社は、第7条から第9条までの規定に基づく利用の許可を受けた者が、条例第10条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合のほか、この規程に違反すると認めるときは、その利用の許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することがある。
- 2 前項の規定に基づき取消し等を行う場合は、当社は愛媛県歴史文化博物館利用許可取消し等命令書（様式第4号）を交付するものとする。ただし、当社が必要と認めるときは、口頭で命令できるものとする。
(利用料金の納付)
- 第11条 当社は、第7条の規定により施設等の利用の許可を決定したとき、当該申請者に対し、それぞれの利用にかかる利用料金の納付の通知を行うものとする。
- 2 申請者は、前項の利用料金の納付の通知を受けたときは、直ちに利用料金を当社に納付し、利用許可書の交付を受けるものとする。
(利用料金の後納等)
- 第12条 条例11条第2項に基づき、次の各号に掲げる場合にあっては、利用料金を後納させ、又は分納させることがある。
- (1) 国又は地方公共団体が利用する場合
(2) 許可された利用時間を超えて利用した場合
(3) その他当社がやむを得ないと認める場合
(利用料金の額)
- 第13条 条例第12条に基づき、当社が定める利用料金の額は、別表第1、別表第2及び別表第3に掲げるとおりとする。
(施設等利用料金の減免)
- 第14条 別表第1及び別表第2に掲げる施設等の利用料金については、条例第13条の規定に基づき、当社では、次の各号に該当すると認める場合、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
- (1) 愛媛県及び当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために利用する場合 施設利用料金の全額
(2) 愛媛県及び当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が利用する場合 施設利用料金の全額
(3) 愛媛県が特に必要があると認めて利用する場合 施設利用料金の全額
(4) その他当社が利用者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合 個別の事例ごとに愛媛県と協議して、当社が決定する額
- 2 前項の規定により施設等利用料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料金減免申請書（様式第5号）及び当社が必要と認める資料を、利用許可申請書に添えて当社に提出するものとする。
- 3 当社は、施設等利用料金の減免を決定したときは、利用許可書にその旨を記載するものとする。
- 4 前2項の規定にかかわらず、第1項第1号及び同項第2号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前2項に定める減免の申請及び決定があつたものとみなす。

(展示室観覧料金の減免)

第15条 別表第3に掲げる展示室の観覧料金については、条例第13条第1項に基づく免除を行うほか、同条第3項の規定に基づき、当社では、次の各号に掲げるものに対し、それぞれ当該各号に定める額を減免する。

- (1) 友の会の会員 観覧料金の全額
- (2) 愛媛県又は当社が博物館の設置目的に沿った事業を行うために観覧する場合 観覧料金の全額
- (3) 愛媛県又は当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が観覧する場合 観覧料金の全額
- (4) 愛媛県が施設の利用促進上、特に必要と認める場合 観覧料金の全額
- (5) その他当社が展示室の観覧者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合 当社が適当と認める額

2 条例第13条第1項第1号の規定により展示室当観覧料金の免除を受けようとするときは、あらかじめ、学校長が愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第6号）を当社に提出しなければならない。

3 条例第13条第1項第2号から第4号までの各規定により展示室観覧料金の免除を受けようとする者は、当該各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

4 第1項第1号に掲げる者が展示室の観覧料金の減免を受けようとする場合は、同号に該当することを証する書類を提示しなければならない。

5 第1項第2号から第5号の規定により展示室の観覧料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第6号）及び当社が必要と認める資料を、当社に提出するものとする。

6 前項の規定にかかわらず、第1項第3号及び同項第4号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。

7 観覧料の免除又は減免対象と確認できた場合は、利用者に無料観覧券を発行する。

(いーよポイントによる減免)

第16条 第14条及び第15条の規定にかかわらず、「ボランティア活動を促進するための公の施設の使用料等減免規則」（平成15年6月24日規則第50号）第2条第2項に規定する「いーよポイント」

との引換えにより、別表第1及び別表第2に掲げる施設等の利用料金及び、別表第3に掲げる展示室の観覧料金を減免するものとする。

2 その他「いーよポイント」による減免に関し必要な事項は、別途定める。

(利用料金の還付)

第17条 当社は、次の各号のいずれかに該当するときは、既に収受した利用料金のうち、それぞれ当該各号に定める額を還付するものとする。

- (1) 条例第14条第1項第1号に該当すると認める場合 利用料金の全額
- (2) 別表第4に掲げる施設の利用の許可を受けた者が、それぞれ同表に掲げる日までに、第9条の規定に基づき、利用の許可の変更又は取消しの許可を受けた場合 それぞれ同表に掲げる額
- (3) その他当社がやむを得ないと認める場合 当社が適当と認める額

2 前項の規定により利用料金の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料還付申請書（様式第7号）を当社に提出しなければならない。

(参加料金の徴収)

第18条 当社は、博物館の目的を達成するために必要な事業を実施するに当たり、必要と認めるときは、事業に参加する者から参加に係る料金（以下「参加料金」という。）を徴収することがある。

2 参加料金を徴収する事業及びその額は、当社が事業の実施計画を決定する際に、事業内容を勘案して定める。

3 参加料金を徴収する事業に参加しようとする者は、参加する前に参加料金を納付しなければならない。なお、当社が適当と認めるときは、参加料金を後納させ、又は分納せることがある。

4 当社は、参加料金の納付が確認できたときに、当該納付をした者に対し、事業の参加を認めるものとする。

5 事業の参加料金を減免することを目的に当社が発行した証票（以下「事業参加料金減免券」という。）を提示又は納付した者に対しては、それぞれ証票に記載した額を減免するものとする。

6 当社は、やむを得ないと認めるときは、既に徴収した参加料金のうち、適当と認める額を還付することがある。

(施設等損傷の届出及び損害賠償等)

第19条 博物館の施設等を損傷した者は、直ちにその旨を当社に届け出なければならない。

2 自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

(原状回復義務)

第20条 利用者は、博物館の施設等の利用が終ったとき又は利用の許可を取り消されたときは、博物館の職員の指示に従い、速やかに附属設備及び備品を所定の場所に整理し、現状に回復しなければならない。

(当社の指示及び調査)

第21条 当社は、博物館の秩序の維持及び管理上必要があると認めるときは、利用者に対し、その利用に関し指示をし、又は利用中の施設に職員を立ち入らせ利用の状況を調査させることができる。

(補則)

第22条 この規程に定めるもののほか、博物館の運営に関し必要な事項は、当社が定める。

附則

この規程は、平成21年4月1日から施行する。
 この規程は、平成22年4月1日から改正施行する。
 この規程は、平成24年4月1日から改正施行する。
 この規程は、平成26年4月1日から改正施行する。
 この規程は、平成28年4月1日から改正施行する。
 この規程は、平成31年4月1日から改正施行する。
 この規程は、令和元年10月1日から改正施行する。
 この規程は、令和2年4月1日から改正施行する。
 この規程は、令和3年4月1日から改正施行する。
 この規程は、令和6年4月1日から改正施行する。

別表第1（第2条、第6条、第7条、第13条、第14条、第16条関係）

施設利用料

(単位 円)

区分		利用料			
		午前	午後	夜間	全日
		9:00~ 12:00	13:00~ 17:00	18:00~ 22:00	9:00~ 22:00
1 多目的ホール	入場料が無料の場合	5,230円	7,370円	7,760円	20,340円
	入場料が有料の場合	8,380円	11,780円	12,390円	32,540円
2 控室1 控室2		1,110円	1,360円	1,480円	4,000円
		980円	1,180円	1,310円	3,460円
3 第1研修室 第2研修室 第3研修室		2,550円	3,400円	3,400円	9,350円
		2,420円	3,210円	3,210円	8,840円
		1,840円	2,450円	2,450円	6,730円
4 ミーティングルーム		2,430円	3,240円	3,240円	8,910円
5 第2ミーティングルーム		1,840円	2,450円	2,450円	6,730円

注1. 上記は税込金額とする。

2. 午前及び午後又は午後及び夜間を継続して利用する場合の利用料は、午前及び午後又は午後及び夜間の利用料の合計額とする。
3. 多目的ホール又は企画展示室の利用者がこれらの施設を商品の宣伝、展示、販売等営利を目的として利用するときの利用料は、入場料の有無にかかわらず、入場料が有料の場合に相当する額とする。
4. 午前、午後、夜間及び全日の区分ごとに指定する時間以外の時間に利用する場合の利用料は、1時間まで毎に、全日の利用料の1時間当たりの額（10円未満切捨て）に相当する額とする。

別表第2（第2条、第6条、第7条、第13条、第14条、第16条関係）

附属設備及び備品の利用料

(単位 円)

区分	番号	名称	種類又は品名	単位	1日の利用料
多目的ホール・控室					
舞台設備	1	演台		1台	320円
	2	花台		1台	120円
	3	司会台		1台	220円
	4	譜面台		1台	120円
	5	平台（180cm×120cm）		1台	220円
照明設備	6	アッパー・ホリゾントライト		1列	1,390円
	7	ロアーホリゾントライト		1列	1,720円
	8	サスペンションライト		1列	1,050円
	9	ボーダーライト		1列	960円
	10	ピンスポットライト（1000W）		1基	330円
音響設備	11	音響調整卓		1式	2,560円
	12	ステージ用スピーカー		1台	1,060円
	13	ワイヤレスハンドマイク		1本	1,050円
	14	ダイナミックマイク		1本	760円
	15	卓上型マイクスタンド		1台	220円
	16	床上型マイクスタンド		1台	320円
楽器	17	ピアノ		1台	2,130円
映写設備	18	スクリーン		1幕	960円
	19	ポータブルスクリーン		1台	650円
その他	20	ホワイトボード		1台	320円
	21	レーザーpointer		1個	320円
	22	延長コード		1本	120円
	23	電気スタンド		1台	320円

注1. ピアノの利用料には、調律料を含まない。

別表第3（第6条、第8条、第13条、第15条、第16条関係）

展示室観覧料

区分	一般	団体（20人以上）
15歳以上の者 (中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学校部の生徒を除く。)	540円	440円
65歳以上の高齢者	280円	230円

別表第4（第17条関係）

利用料金の還付

施設の区分	変更又は取り消しの許可を受けた日	還付の額
多目的ホール・控室・企画展示室	利用日の60日前の日	利用料金の全額
	利用日の30日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額
研修室・ミーティングルーム・会議室	利用日の14日前の日	利用料金の全額
	利用日の7日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額

（4）愛媛県歴史文化博物館事業推進基金条例

令和3年3月26日 条例第8号

（設置）

第1条 愛媛県歴史文化博物館が行う事業を推進するため、愛媛県歴史文化博物館事業推進基金（以下「基金」という。）を設置する。

（積立て）

第2条 基金として積み立てる額は、一般会計歳入歳出予算（以下「予算」という。）で定める額とする。

（管理）

第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

（運用益金の処理）

第4条 基金の運用から生ずる収益は、予算に計上して、基金に編入する。

（処分）

第5条 基金は、第1条の事業に要する経費の財源に充てるため、その全部又は一部を処分することができる。

（繰替運用）

第6条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

（委任）

第7条 この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

令和6年度愛媛県歴史文化博物館年報

発行年月日 令和7年10月31日
編集・発行 愛媛県歴史文化博物館
〒797-8511
愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2
TEL.0894-62-6222
FAX.0894-62-6161

